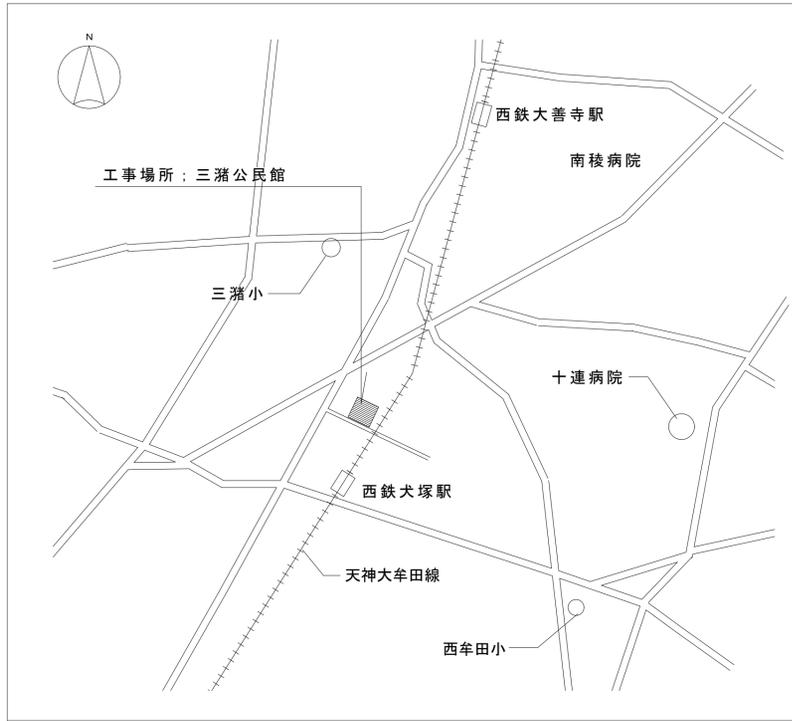


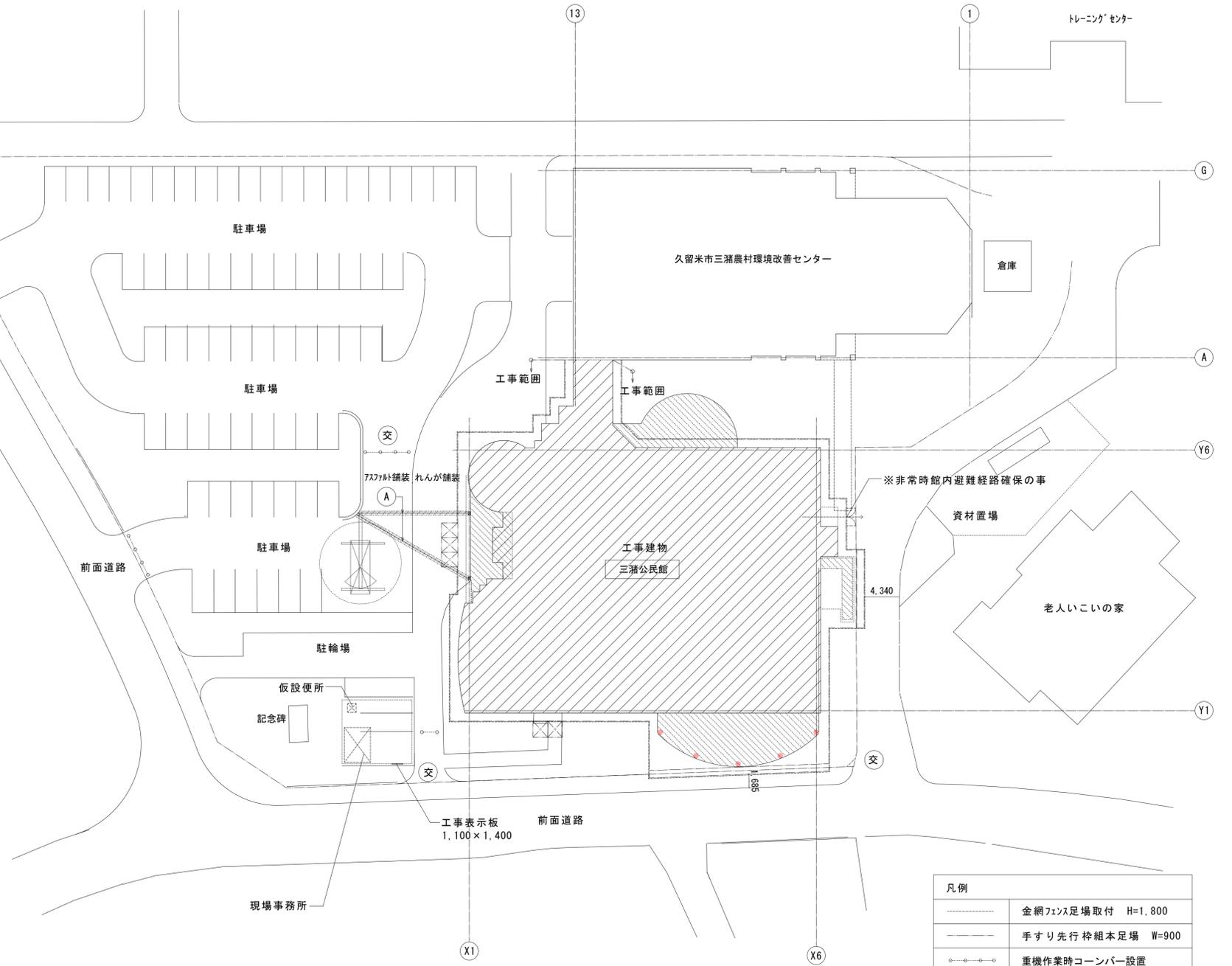
三潯公民館 外壁改修工事

図面リスト					
□ 建築			□ 電気設備		
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	表紙・図面リスト	—	E 1/3	電気設備工事特記仕様書	—
A-02	改修工事特記仕様書(1)	—	E 2/3	電気設備 東・西立面図	S=1/100
A-03	改修工事特記仕様書(2)	—	E 3/3	電気設備 南・北立面図	S=1/100
A-04	配置図・付近見取図	S=1/300			
A-05	改修前 1階平面図	S=1/100			
A-06	改修前 2階平面図	S=1/100			
A-07	改修前 3階平面図	S=1/100			
A-08	改修前 屋根伏図	S=1/100			
A-09	改修前 西・南立面図	S=1/100			
A-10	改修前 東・北立面図	S=1/100			
A-11	改修前 A～A断面詳細図	S=1/30	□ 機械設備		
A-12	改修前 B～B断面詳細図	S=1/30	M 1/3	機械設備工事特記仕様書	—
A-13	改修前 C～C断面詳細図	S=1/30	M 2/3	東北面 立面図	S=1/100
A-14	改修前 1階天井伏図	S=1/100	M 3/3	西南面 立面図	S=1/100
A-15	改修前 2・3階天井伏図	S=1/100			
A-16	下地補修 2・3階平面図	S=1/100			
A-17	下地補修 西・南立面図	S=1/100			
A-18	下地補修 東・北立面図	S=1/100			
A-19	改修後 1階平面図	S=1/100 S=1/20			
A-20	改修後 2階平面図	S=1/100			
A-21	改修後 3階平面図	S=1/100			
A-22	改修後 屋根伏図	S=1/100			
A-23	改修後 西・南立面図	S=1/100			
A-24	改修後 東・北立面図	S=1/100			
A-25	改修後 A～A断面詳細図	S=1/30			
A-26	改修後 B～B断面詳細図	S=1/30			
A-27	改修後 C～C断面詳細図	S=1/30			
A-28	改修前後 階段断面図	S=1/30			
A-29	改修後 1階天井伏図	S=1/100			
A-30	改修後 2・3階天井伏図	S=1/100			
A-31	軽鉄胴縁下地・サッシ廻り詳細図	S=1/5			
A-32	建具表(1)	S=1/60 1/100			
A-33	建具表(2)	S=1/60 1/100			

<p>4-1</p> <p>外壁改修工事</p> <p>共通事項</p>	<p>① 改修材料</p> <p>・タイル部分張替え工法用材料</p> <table border="1"> <tr> <td>接着強度</td> <td>標準</td> <td>低温硬化</td> <td>アルカリ温水</td> <td>冷熱水中繰返し</td> <td>熱劣化</td> </tr> <tr> <td>強度 (N/mm²)</td> <td>0.60以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.40以上</td> <td>0.40以上</td> </tr> <tr> <td>凝集破壊率 (%)</td> <td>75以上</td> <td>50以上</td> <td>50以上</td> <td>50以上</td> <td>50以上</td> </tr> <tr> <td>皮膜物性</td> <td>標準</td> <td>高温</td> <td>低温</td> <td>アルカリ温水</td> <td>熱劣化</td> </tr> <tr> <td>引張強度 (N/mm²)</td> <td>1.00以上</td> <td>1.00以上</td> <td>1.00以上</td> <td>1.00以上</td> <td>1.00以上</td> </tr> <tr> <td>伸び (%)</td> <td>30以上</td> <td>30以上</td> <td>30以上</td> <td>20以上</td> <td>20以上</td> </tr> </table> <p>貯蔵安定性 容積と粘度に著しい変化がないこと。 耐熱性 JIS A 5548に準じた試験において、80℃で4週間、9.0時間以上で安定していること。</p> <p>a. 外観は、均質で、有害と認められる異物の混入がないこと。 b. タイル、石材、下地等を侵すものでないこと。 c. 「化学物質の審査および製造等の規制に関する法律」に基づく特定化学物質及び「労働安全衛生法」に基づく、「有機溶剤中毒予防規則」に規定された第一種有機溶剤を使用しないこと。 d. 常温・常湿（温度20±15℃、湿度65±20%）において製造後6か月保存しても上記の品質性能に適合していること。 e. ずれ抵抗性があること。 f. 混練終結時の確認が容易なように色が明瞭であること。</p> <p>・エポキシ樹脂モルタル</p> <table border="1"> <tr> <td>接着強度</td> <td>圧縮強度</td> <td>曲げ強度</td> </tr> <tr> <td>1.0N/mm²以上</td> <td>20.0N/mm²以上</td> <td>10.0N/mm²以上</td> </tr> </table> <p>a. こて塗りが容易で、かつ、硬化後の仕上がりが良好であること。 b. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。 c. 「労働安全衛生法」に基づく「有機溶剤中毒予防規則」に規定された第一種有機溶剤を使用しないこと。 d. 形状に異常が無く、だれが生じないこと。 e. 常温・常湿（温度20±15℃、湿度65±20%）において製造後6か月保存しても上記の品質性能に適合していること。</p> <p>○ポリマーセメントモルタル ポリマーセメントモルタルの種類 合成ゴム系、アクリル系、エチレン酢ビ系等</p> <table border="1"> <tr> <td>曲げ強度 (N/mm²)</td> <td>圧縮強度 (N/mm²)</td> <td colspan="2">接着強度 (N/mm²)</td> </tr> <tr> <td>6.0以上</td> <td>20.0以上</td> <td>標準時</td> <td>低温時</td> </tr> <tr> <td colspan="4">表面状態 だれの下がり量は5mm以内とし、ひび割れが発生していないこと。 透水性 裏面の濡れ、水滴の付着がないこと。 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。</td> </tr> </table> <p>・ポリマーセメントスラリー</p> <table border="1"> <tr> <td>広がり速度 (cm/s)</td> <td>長さ変化率 (収縮)</td> <td>引張接着性 (材齢28日)</td> <td>曲げ性能 (材齢28日)</td> <td>吸水性 (72時間)</td> <td>耐久性 (劣化曲げ強度)</td> </tr> <tr> <td>3以上</td> <td>3%以下</td> <td>0.5N/mm²以上</td> <td>5.0N/mm²以上</td> <td>15%以下</td> <td>5.0N/mm²以上</td> </tr> </table> <p>保水係数 0.35~0.55 粘調係数 0.50~1.00</p> <p>・吸水調整材</p> <table border="1"> <tr> <td>項目</td> <td>全面分 (%)</td> <td>吸水性 (g)</td> <td>接着強度 (N/mm²)</td> <td>界面破壊率 (%)</td> </tr> <tr> <td>品質・性能</td> <td>表示値±1%以内</td> <td>30分で1g以下</td> <td>0.98以上</td> <td>50%以下</td> </tr> </table> <p>均質で有害と認められる異物の混入がないこと。</p>	接着強度	標準	低温硬化	アルカリ温水	冷熱水中繰返し	熱劣化	強度 (N/mm ²)	0.60以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上	凝集破壊率 (%)	75以上	50以上	50以上	50以上	50以上	皮膜物性	標準	高温	低温	アルカリ温水	熱劣化	引張強度 (N/mm ²)	1.00以上	1.00以上	1.00以上	1.00以上	1.00以上	伸び (%)	30以上	30以上	30以上	20以上	20以上	接着強度	圧縮強度	曲げ強度	1.0N/mm ² 以上	20.0N/mm ² 以上	10.0N/mm ² 以上	曲げ強度 (N/mm ²)	圧縮強度 (N/mm ²)	接着強度 (N/mm ²)		6.0以上	20.0以上	標準時	低温時	表面状態 だれの下がり量は5mm以内とし、ひび割れが発生していないこと。 透水性 裏面の濡れ、水滴の付着がないこと。 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。				広がり速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢28日)	曲げ性能 (材齢28日)	吸水性 (72時間)	耐久性 (劣化曲げ強度)	3以上	3%以下	0.5N/mm ² 以上	5.0N/mm ² 以上	15%以下	5.0N/mm ² 以上	項目	全面分 (%)	吸水性 (g)	接着強度 (N/mm ²)	界面破壊率 (%)	品質・性能	表示値±1%以内	30分で1g以下	0.98以上	50%以下	<p>4-2</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>③ 欠損部改修工法</p> <p>④ 浮き部改修工法</p> <p>⑤ 目地改修工法</p> <p>⑥ 陶磁器質タイル張り</p> <p>⑦ 既存タイル張りの撤去及び地下処理</p> <p>⑧ 下地調整材</p> <p>⑨ 仕上げ塗材仕上げ</p> <p>⑩ 欠損部改修工法</p> <p>⑪ 既存モルタル塗りの撤去</p> <p>⑫ ひび割れ部改修工法</p> <p>⑬ 1 既存モルタル塗りの撤去</p> <p>⑭ 2 ひび割れ部改修工法</p>	<p>① Uカットシール材充てん工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.5]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">充填材料</th> <th colspan="2">品質・規格等</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <td>○シーリング用材料</td> <td>※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材</td> <td colspan="2">ポリマーセメントモルタルの充てん ※行わない・行う</td> </tr> </table> <p>・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.6]</p> <p>・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>② 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]</p> <p>※充てん工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]</p> <p>・エポキシ樹脂モルタル ○ポリマーセメントモルタル</p> <p>③ 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]</p> <p>・シール工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.6]</p> <p>・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>④ 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]</p> <p>※充てん工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]</p> <p>・エポキシ樹脂モルタル ○ポリマーセメントモルタル</p> <p>⑤ 目地改修工法 [4.1.4] [4.10~15] [表4.4.3.4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m²)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m²)</th> <th rowspan="2">充てん量 (注入量)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※50ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの [4.2.2]</p> <p>注入口付アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径6mm [4.2.2]</p> <p>穿孔用ドリル ○(特別工法同等) 低騒音ドリル ・乾式振動ドリル</p> <p>⑥ 陶磁器質タイル張り [4.1.4] [4.4.10~15] [表4.4.3.4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m²)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m²)</th> <th rowspan="2">充てん量 (注入量)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※50ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの [4.2.2]</p> <p>注入口付アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径6mm [4.2.2]</p> <p>穿孔用ドリル ○(特別工法同等) 低騒音ドリル ・乾式振動ドリル</p> <p>⑦ 既存タイル張りの撤去 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.5]</p> <p>・外壁タイル張り全面 ・図示の範囲 撤去範囲 ※下地モルタルまで ・張付けモルタルまで ・タイルのみ</p> <p>改修箇所 ※既存タイル張り面 ※既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)</p> <p>⑧ 下地調整材 [4.1.4] [4.3.4] [4.5.5]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">注入工法の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ幅 (mm)</th> <th rowspan="2">注入口間隔 (mm)</th> <th rowspan="2">注入量 (ml/m)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0未満</td> <td>※200~300</td> <td>※</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>※50~100</td> <td>※40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>※100~200</td> <td>※70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>※150~250</td> <td>※130</td> <td></td> </tr> </table> <p>注入材料 ※建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024低粘度形又は中粘度形) [4.2.2]</p> <p>検査 (コア抜き) ※行わない ・行う (抜取り部の補修方法:) [4.3.4]</p> <p>⑨ 仕上げ塗材仕上げ [4.1.4] [4.2.2] [4.3.5]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">充填材料</th> <th colspan="2">品質・規格等</th> <th colspan="2">備考</th> </tr> <tr> <td>○シーリング用材料</td> <td>※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材</td> <td colspan="2">ポリマーセメントモルタルの充てん ※行わない・行う</td> </tr> </table> <p>・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.6]</p> <p>・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>⑩ 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]</p> <p>※充てん工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]</p> <p>・エポキシ樹脂モルタル ○ポリマーセメントモルタル</p> <p>⑪ 既存モルタル塗りの撤去 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.5]</p> <p>・行う (※全面 ・図示の範囲)</p> <p>⑫ ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.6]</p> <p>・既存モルタル撤去工法 (範囲は図示 撤去部分の補修は、3.欠損部改修工法による)</p> <p>※樹脂注入工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.6]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">注入工法の種類</th> <th rowspan="2">ひび割れ幅 (mm)</th> <th rowspan="2">注入口間隔 (mm)</th> <th rowspan="2">注入量 (ml/m)</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0未満</td> <td>※200~300</td> <td>※</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>※50~100</td> <td>※40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>※100~200</td> <td>※70</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0未満</td> <td>※150~250</td> <td>※130</td> <td></td> </tr> </table> <p>注入材料 ※建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024低粘度形又は中粘度形) [4.2.2]</p> <p>検査 (コア抜き) ※行わない ・行う (抜取り部の補修方法:) [4.3.4]</p>	充填材料	品質・規格等		備考		○シーリング用材料	※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充てん ※行わない・行う		改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m ²)		注入口の箇所数 (箇所/m ²)		充てん量 (注入量)	一般部	指定部	一般部	指定部	○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	・	・	※25ml	○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	・	・	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml	改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m ²)		注入口の箇所数 (箇所/m ²)		充てん量 (注入量)	一般部	指定部	一般部	指定部	○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	・	・	※25ml	○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	・	・	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml	注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	備考	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	※		・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	※50~100	※40		・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	※100~200	※70		・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	※150~250	※130		充填材料	品質・規格等		備考		○シーリング用材料	※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充てん ※行わない・行う		注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	備考	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	※		・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	※50~100	※40		・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	※100~200	※70		・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	※150~250	※130		<p>4-3</p> <p>外壁改修工事</p> <p>タイル張り仕上げ外壁</p> <p>4-4</p> <p>外壁改修工事</p> <p>塗り仕上げ外壁</p> <p>4-5</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>4-6</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>4-7</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>4-8</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p>	<p>4 浮き部改修工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.5]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m²)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m²)</th> <th rowspan="2">充てん量 (注入量)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※50ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの [4.2.2]</p> <p>注入口付アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径6mm [4.2.2]</p> <p>⑤ 目地改修工法 [4.1.4] [4.5.16]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">改修工法の種類 (目地を撤去しない場合)</th> <th colspan="2">アンカーピンの本数 (本/m²)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m²)</th> <th rowspan="2">充てん量 (注入量)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> <tr> <td>○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※25ml</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※50ml</td> </tr> </table> <p>アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径4mmの丸棒で全ネジ切り加工したもの [4.2.2]</p> <p>注入口付アンカーピン 材質 ※ステンレスSUS304、呼び径6mm [4.2.2]</p> <p>⑥ 陶磁器質タイル張り [4.1.4] [4.5.7.8]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">タイルの種類</th> <th rowspan="2">形状寸法 (mm)</th> <th rowspan="2">きじ</th> <th rowspan="2">うわぐすり</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">色</th> <th colspan="2">再生材の</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>特注</th> </tr> <tr> <td>施工箇所</td> <td>磁器</td> <td>せつ磁器</td> <td>施す</td> <td>無</td> <td>あり</td> <td>なし</td> <td>適用</td> </tr> <tr> <td colspan="8">役物・標準的な曲がり (小口、標準、二丁、屏風) の役物は一体成形とする。 タイルの見本焼き ※行わない・行う [4.5.7.8] [表4.5.3] </td> </tr> </table> <p>壁タイル張りの工法 [4.5.7.8] [表4.5.3]</p> <p>外装タイル ・密着張り ・マスク張り タイルの試験張り ※行わない・行う</p> <p>⑦ 既存塗膜劣化の除去及び地下処理 [4.6.3] [表4.6.1~4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th colspan="2">処理範囲</th> </tr> <tr> <td>※サンダー工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> </tr> <tr> <td>○高圧水洗工法 加圧力 ※50MPa程度 ○10~15 MPa程度</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td>○ひび割れ部改修工法 ○浮き部改修工法 ○欠損部改修工法</td> </tr> <tr> <td>・塗膜はく離工法</td> <td>※既存仕上面全体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・水洗い工法</td> <td>※上記処理範囲以外の既存仕上面全体</td> <td></td> </tr> </table> <p>塗膜はく離剤 [4.2.2]</p> <p>※下地調整塗材 [4.2.2] [4.6.4]</p> <p>・ポリマーセメントモルタル ・防水形仕上げ塗材主材を使用 種類、仕上げの形状、工法 [4.1.4] [4.2.2] [表4.2.3.4]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種類</th> <th colspan="2">呼び名</th> </tr> <tr> <td>○薄付け仕上げ塗材</td> <td>・外装薄塗材S ・可とう形外装薄塗材S ○外装薄塗材E ・可とう形外装薄塗材E ・防水形外装薄塗材E ・外装薄塗材S</td> </tr> <tr> <td>・複層仕上げ塗材</td> <td>・ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸模様</td> <td>○砂壁状 ・着色骨材砂壁状 ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状</td> </tr> <tr> <td>・複層仕上げ塗材</td> <td>・可とう形複層塗材OE ・複層塗材S ・複層塗材E ・複層塗材RE ・複層塗材RS ・防水形複層塗材OE ○防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材RS</td> <td>砂壁状 ○ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸模様 耐水性 ※耐経年3種</td> </tr> </table> <p>防水材料の指定が必要な場合 [4.2.2] (15.5.2) ※建築基準法に基づく認定を受けた材料とする。 ○遮熱断熱塗材 ○遮熱断熱工法 ○透湿型 ○アクリルシリコン樹脂塗料 (水性系塗料) ※下記特記事項参照</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">外壁塗装 ※機能項目</th> <th colspan="2">遮熱・断熱環境対応型塗料</th> </tr> <tr> <td>塗装塗膜耐久性 (10年以上)</td> <td>既設モルタル壁下地対応可 透湿性を有する</td> </tr> </table>	改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m ²)		注入口の箇所数 (箇所/m ²)		充てん量 (注入量)	一般部	指定部	一般部	指定部	○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	・	・	※25ml	○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	・	・	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml	改修工法の種類 (目地を撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m ²)		注入口の箇所数 (箇所/m ²)		充てん量 (注入量)	一般部	指定部	一般部	指定部	○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	・	・	※25ml	○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml	・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	・	・	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml	・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml	タイルの種類	形状寸法 (mm)	きじ	うわぐすり	役物	色	再生材の		種類	特注	施工箇所	磁器	せつ磁器	施す	無	あり	なし	適用	役物・標準的な曲がり (小口、標準、二丁、屏風) の役物は一体成形とする。 タイルの見本焼き ※行わない・行う [4.5.7.8] [表4.5.3]								工法	処理範囲		※サンダー工法	※既存仕上面全体	○高圧水洗工法 加圧力 ※50MPa程度 ○10~15 MPa程度	※既存仕上面全体	○ひび割れ部改修工法 ○浮き部改修工法 ○欠損部改修工法	・塗膜はく離工法	※既存仕上面全体		・水洗い工法	※上記処理範囲以外の既存仕上面全体		種類	呼び名		○薄付け仕上げ塗材	・外装薄塗材S ・可とう形外装薄塗材S ○外装薄塗材E ・可とう形外装薄塗材E ・防水形外装薄塗材E ・外装薄塗材S	・複層仕上げ塗材	・ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸模様	○砂壁状 ・着色骨材砂壁状 ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状	・複層仕上げ塗材	・可とう形複層塗材OE ・複層塗材S ・複層塗材E ・複層塗材RE ・複層塗材RS ・防水形複層塗材OE ○防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材RS	砂壁状 ○ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸模様 耐水性 ※耐経年3種	外壁塗装 ※機能項目	遮熱・断熱環境対応型塗料		塗装塗膜耐久性 (10年以上)	既設モルタル壁下地対応可 透湿性を有する	<p>4-9</p> <p>外壁改修工事</p> <p>タイル張り仕上げ外壁</p> <p>4-10</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>4-11</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>4-12</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>4-13</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>4-14</p> <p>外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p>	<p>5 網戸 [5.2.3]</p> <p>5.1 網戸の種類 ※ガラス繊維入り合成樹脂製 ・合成樹脂製 ・ステンレス製 (SUS316) [5.2.3] [表5.3.1]</p> <p>5.2 網戸の形式 ※外部可動式 ・固定式 [5.2.3] [表5.3.1]</p> <p>6 網戸製軽量建具 [5.3.2] [表5.3.4]</p> <p>7 ステンレス製建具 [5.3.2] [表5.3.4]</p> <p>8 自動ドア開閉装置 [5.7.2.3] [表5.7.1~3]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">開閉方法</th> <th colspan="2">センサの種類</th> </tr> <tr> <td>※スライディングドア ・スイングドア</td> <td>・マットスイッチ ・電子マットスイッチ ・光線スイッチ ・音波スイッチ ・熱線スイッチ ・光電スイッチ</td> </tr> </table> <p>・凍結防止措置 (適用箇所は建具表による)</p> <p>9 自閉式上吊り引戸装置 [5.8.3] [表5.8.1]</p> <p>10 木製建具 [16.6.2] [表16.6.3]</p> <p>かまゆの樹種 かまゆ (スプルース) 鏡板 (シナ合板) ふすまの上張り ※新鳥の子又はビニル紙程度 (押入等の裏面は除く) ・鳥の子</p> <p>建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※規制対象外 ・第三種 [16.6.2]</p> <p>11 建具用金物 [5.6.4] [表5.6.2.3]</p> <p>マスターキー ※製作する ・製作しない 建具用金物 [5.6.2.3] [表5.6.2.3]</p> <p>錠類はシリンダー箱錠 (レバーハンドル) とする なお、錠前類は建具製作所の指定するものとし、監督職員の承諾を受ける 吊金物 ・丁番 (内部建具については、軸を鉄芯としてもよい) ・ピボットヒンジ ・フロアヒンジ</p> <p>12 ガラス [5.12.2] [表5.12.5]</p> <p>※建具表による ・ガラスブロック</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">寸法 (mm)</th> <th colspan="2">色調</th> <th rowspan="2">パターン</th> <th rowspan="2">防火認定</th> </tr> <tr> <td>※クリア</td> <td>・熱線反射</td> <td>※無し</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・乳白</td> <td>・カラー ()</td> <td></td> <td>・有り</td> </tr> </table> <p>13 ガラス留め材及び溝 [5.12.2] [表5.12.1]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">建具の種類</th> <th colspan="2">材 種</th> </tr> <tr> <td>アルミニウム製</td> <td>※シーリング材</td> <td colspan="2">・ガスケット</td> </tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td> <td>※シーリング材</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>ステンレス製</td> <td>※シーリング材</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づく防火性能認定品とする。 板ガラスをはめ込む溝の大きさ 改修仕様S.12.3以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は (社) 日本建築学会 JASS17 ガラス工事 「3.1納まり寸法標準」によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する。 [5.12.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>種 類</th> <th>張り面</th> <th>性能値</th> </tr> <tr> <td>※ガラス飛散防止フィルム</td> <td>第2種</td> <td>※内張り ・外張り</td> <td>飛散防止率 D1</td> </tr> </table> <p>品質JIS A 5759Iによる</p> <p>6 塗装改修工事 [7.2.2~7] [表7.2.1~7]</p> <p>① 材料 [7.2.2~7] [表7.2.1~7]</p> <p>② 下地調整 [7.2.2~7] [表7.2.1~7]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地面の種類</th> <th colspan="2">下地調整の種別</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>鉄骨面</td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>塗れめつき面</td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>塗れめつき面 (鋼製建具)</td> <td>※RB種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>モルタル・プラスチック面</td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート、ALCパネル面</td> <td>・RA種 ※RB種</td> <td>(2-UW) ・ (2-ASE) 及び (2-FUE) は除く</td> <td></td> </tr> </table> <p>せつこうボード、その他ボード面 ・RA種 ※RB種 [7.2.4~6] [表7.2.4~6]</p> <p>既存モルタル下地面等のひび割れ部の補修 ※行わない・行う (補修範囲及び補修方法は図示)</p> <p>3 合成樹脂調合ペイント塗り [7.4.4] [表7.4.2]</p> <p>新規鉄面の塗りの種別 ・A種 ※B種</p> <p>4 フタル酸樹脂エナメル塗り [7.5.2] [表7.5.1] [表7.5.2]</p> <p>新規鉄面、亜鉛めつき面の塗りの種別 ・A種 ※B種</p> <p>⑤ 耐水性塗料塗り (DP) [7.8.2~4] [表7.8.1~3]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">下地の種類</th> <th colspan="2">新規塗りの種別</th> <th colspan="2">塗り替えの種別</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <td>鉄面</td> <td>※A種 ・B種</td> <td>・A種 ○B種</td> <td>※C種</td> <td>3級</td> </tr> <tr> <td>塗れめつき面</td> <td>※A種 ・B種</td> <td>・A種 ※B種</td> <td>・A種 ※B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート及び押出成形セメント板面</td> <td>※A種 ・B種</td> <td>・A種 ※B種</td> <td>・A種 ※B種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>⑧ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り [7.11.2] [表7.11.1]</p> <p>塗替えの種別 ・A種 ※B種</p> <p>9 合成樹脂エマルジョンペイント塗り [7.12.2] [表7.12.1]</p> <p>新規の塗りの種別 ・A種 ※B種</p> <p>10 合成樹脂エマルジョン模様塗り [7.14.2] [表7.14.1]</p> <p>新規の塗りの種別 ・A種 ※B種</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">合成樹脂エマルジョン模様塗り</th> <th colspan="2">下地調整</th> <th colspan="2">種 別</th> </tr> <tr> <td>※RB種</td> <td>・RC種</td> <td>※A種</td> <td>※C-3種</td> </tr> <tr> <td>平滑な塗料塗り</td> <td>※RB種</td> <td>・RC種</td> <td>・A種 ・B種</td> <td>・C-1種 ・C-2種</td> </tr> </table>	開閉方法	センサの種類		※スライディングドア ・スイングドア	・マットスイッチ ・電子マットスイッチ ・光線スイッチ ・音波スイッチ ・熱線スイッチ ・光電スイッチ	寸法 (mm)	色調		パターン	防火認定	※クリア	・熱線反射	※無し		・乳白	・カラー ()		・有り	建具の種類		材 種		アルミニウム製	※シーリング材	・ガスケット		鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材			ステンレス製	※シーリング材			名 称	種 類	張り面	性能値	※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・外張り	飛散防止率 D1	下地面の種類	下地調整の種別		備考	木部	・RA種 ※RB種		鉄骨面	・RA種 ※RB種			塗れめつき面	・RA種 ※RB種			塗れめつき面 (鋼製建具)	※RB種			モルタル・プラスチック面	・RA種 ※RB種			コンクリート、ALCパネル面	・RA種 ※RB種	(2-UW) ・ (2-ASE) 及び (2-FUE) は除く		下地の種類	新規塗りの種別		塗り替えの種別		備考	鉄面	※A種 ・B種	・A種 ○B種	※C種	3級	塗れめつき面	※A種 ・B種	・A種 ※B種	・A種 ※B種			コンクリート及び押出成形セメント板面	※A種 ・B種	・A種 ※B種	・A種 ※B種			合成樹脂エマルジョン模様塗り	下地調整		種 別		※RB種	・RC種	※A種	※C-3種	平滑な塗料塗り	※RB種	・RC種	・A種 ・B種	・C-1種 ・C-2種	<p>工事名 三瀬公民館 外壁改修工事</p> <p>年月日 2014.02</p> <p>図面名 改修工事特記仕様書(2)</p> <p>縮尺</p> <p>図面 A / 03</p>
	接着強度	標準	低温硬化	アルカリ温水	冷熱水中繰返し	熱劣化																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
強度 (N/mm ²)	0.60以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上	0.40以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
凝集破壊率 (%)	75以上	50以上	50以上	50以上	50以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
皮膜物性	標準	高温	低温	アルカリ温水	熱劣化																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
引張強度 (N/mm ²)	1.00以上	1.00以上	1.00以上	1.00以上	1.00以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
伸び (%)	30以上	30以上	30以上	20以上	20以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
接着強度	圧縮強度	曲げ強度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1.0N/mm ² 以上	20.0N/mm ² 以上	10.0N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
曲げ強度 (N/mm ²)	圧縮強度 (N/mm ²)	接着強度 (N/mm ²)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
6.0以上	20.0以上	標準時	低温時																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
表面状態 だれの下がり量は5mm以内とし、ひび割れが発生していないこと。 透水性 裏面の濡れ、水滴の付着がないこと。 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
広がり速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢28日)	曲げ性能 (材齢28日)	吸水性 (72時間)	耐久性 (劣化曲げ強度)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
3以上	3%以下	0.5N/mm ² 以上	5.0N/mm ² 以上	15%以下	5.0N/mm ² 以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
項目	全面分 (%)	吸水性 (g)	接着強度 (N/mm ²)	界面破壊率 (%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
品質・性能	表示値±1%以内	30分で1g以下	0.98以上	50%以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
充填材料	品質・規格等		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	○シーリング用材料	※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充てん ※行わない・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m ²)		注入口の箇所数 (箇所/m ²)		充てん量 (注入量)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	・	・	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	・	・	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m ²)		注入口の箇所数 (箇所/m ²)		充てん量 (注入量)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	・	・	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	・	・	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	※																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	※50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	※100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	※150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
充填材料	品質・規格等		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	○シーリング用材料	※1成分形又は2成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充てん ※行わない・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入口間隔 (mm)	注入量 (ml/m)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
					※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0未満	※200~300	※																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	※50~100	※40																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	※100~200	※70																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0未満	※150~250	※130																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m ²)		注入口の箇所数 (箇所/m ²)		充てん量 (注入量)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	・	・	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	・	・	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
改修工法の種類 (目地を撤去しない場合)	アンカーピンの本数 (本/m ²)		注入口の箇所数 (箇所/m ²)		充てん量 (注入量)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
○アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	・	・	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
○アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング部分 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	・	・	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面 エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	※25ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面 ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	※50ml																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
タイルの種類	形状寸法 (mm)	きじ	うわぐすり	役物	色	再生材の																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
						種類	特注																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
施工箇所	磁器	せつ磁器	施す	無	あり	なし	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
役物・標準的な曲がり (小口、標準、二丁、屏風) の役物は一体成形とする。 タイルの見本焼き ※行わない・行う [4.5.7.8] [表4.5.3]																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
工法	処理範囲																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	※サンダー工法	※既存仕上面全体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
○高圧水洗工法 加圧力 ※50MPa程度 ○10~15 MPa程度	※既存仕上面全体	○ひび割れ部改修工法 ○浮き部改修工法 ○欠損部改修工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・塗膜はく離工法	※既存仕上面全体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・水洗い工法	※上記処理範囲以外の既存仕上面全体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類	呼び名																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	○薄付け仕上げ塗材	・外装薄塗材S ・可とう形外装薄塗材S ○外装薄塗材E ・可とう形外装薄塗材E ・防水形外装薄塗材E ・外装薄塗材S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・複層仕上げ塗材	・ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸模様	○砂壁状 ・着色骨材砂壁状 ・砂壁状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・ゆず肌状 ・さざ波状 ・凹凸状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・複層仕上げ塗材	・可とう形複層塗材OE ・複層塗材S ・複層塗材E ・複層塗材RE ・複層塗材RS ・防水形複層塗材OE ○防水形複層塗材E ・防水形複層塗材RE ・防水形複層塗材RS	砂壁状 ○ゆず肌状 ・凸凹処理 ・凹凸模様 耐水性 ※耐経年3種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
外壁塗装 ※機能項目	遮熱・断熱環境対応型塗料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	塗装塗膜耐久性 (10年以上)	既設モルタル壁下地対応可 透湿性を有する																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
開閉方法	センサの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	※スライディングドア ・スイングドア	・マットスイッチ ・電子マットスイッチ ・光線スイッチ ・音波スイッチ ・熱線スイッチ ・光電スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
寸法 (mm)	色調		パターン	防火認定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	※クリア	・熱線反射			※無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・乳白	・カラー ()		・有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
建具の種類		材 種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
アルミニウム製	※シーリング材	・ガスケット																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
ステンレス製	※シーリング材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
名 称	種 類	張り面	性能値																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り ・外張り	飛散防止率 D1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下地面の種類	下地調整の種別		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	木部	・RA種 ※RB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
鉄骨面	・RA種 ※RB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
塗れめつき面	・RA種 ※RB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
塗れめつき面 (鋼製建具)	※RB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
モルタル・プラスチック面	・RA種 ※RB種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
コンクリート、ALCパネル面	・RA種 ※RB種	(2-UW) ・ (2-ASE) 及び (2-FUE) は除く																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
下地の種類	新規塗りの種別		塗り替えの種別		備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	鉄面	※A種 ・B種	・A種 ○B種	※C種		3級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
塗れめつき面	※A種 ・B種	・A種 ※B種	・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
コンクリート及び押出成形セメント板面	※A種 ・B種	・A種 ※B種	・A種 ※B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
合成樹脂エマルジョン模様塗り	下地調整		種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
	※RB種	・RC種	※A種	※C-3種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
平滑な塗料塗り	※RB種	・RC種	・A種 ・B種	・C-1種 ・C-2種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														



付近見取図

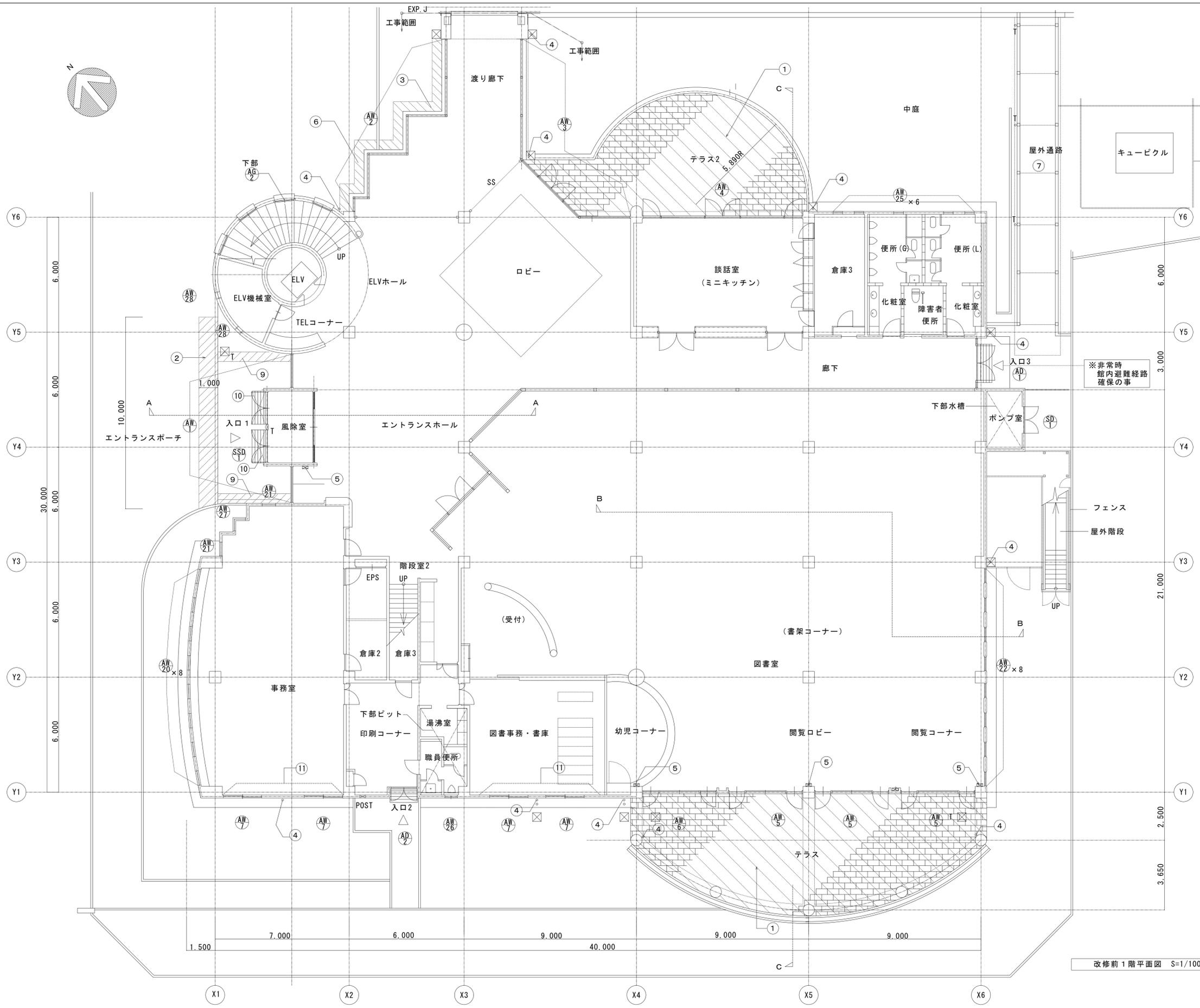


配置図 S=1/300

外部仕上表		
部位	施工状況	改修後
屋根 (多目的ホール)	フッ樹脂鋼板横葺	破損部: 補強用不織布 [※] ・ [※] リスタマ [※] 補修 素地調整 高圧洗浄 (10~15Mpa)、錆止め塗装の上遮熱・防水仕上塗材
〃 (陸屋根)	アスファルト露出防水 (シムバ [※] -仕上げ)	平場: 高圧洗浄の上合成高分子シート防水 (遮熱シート) (S-M2工法) 立上り: 高圧洗浄の上合成高分子シート防水 (遮熱シート) (S-F2工法)
外壁	コンクリート打放し吹付けタイル	高圧洗浄 (30~50Mpa) の上透過型遮熱断熱塗料 一部鉄筋露出下地 [※] ガ [※] ンド [※] t=15 (ガ [※] リ [※] 鋼板 t=0.5)
根廻り	モルタル	高圧洗浄 (10~15Mpa) の上複層塗材 Eトップコート塗
窓廻り (窓まぐさ)	防水モルタル吹付けタイル	高圧洗浄 (30~50Mpa) の上透過型遮熱断熱塗料
〃 (窓面台)	塗膜防水の上吹付けタイル	高圧洗浄 (30~50Mpa) の上透過型遮熱断熱塗料
外部建具	アルミサッシ、アルミカーテンウォール、スチール [※] ア他	ガラス押え打ち替え
縦樋	硬質塩ビ管 VP	縦樋: カ [※] VP100φ 新設
テラス床	せつ器質タイル	モルタル下地 [※] リ [※] メント系塗材
7 [※] ロー子床	せつ器質タイル	高圧洗浄 (10~15Mpa)
備考		鉄部 下地調整の上 DP塗替え

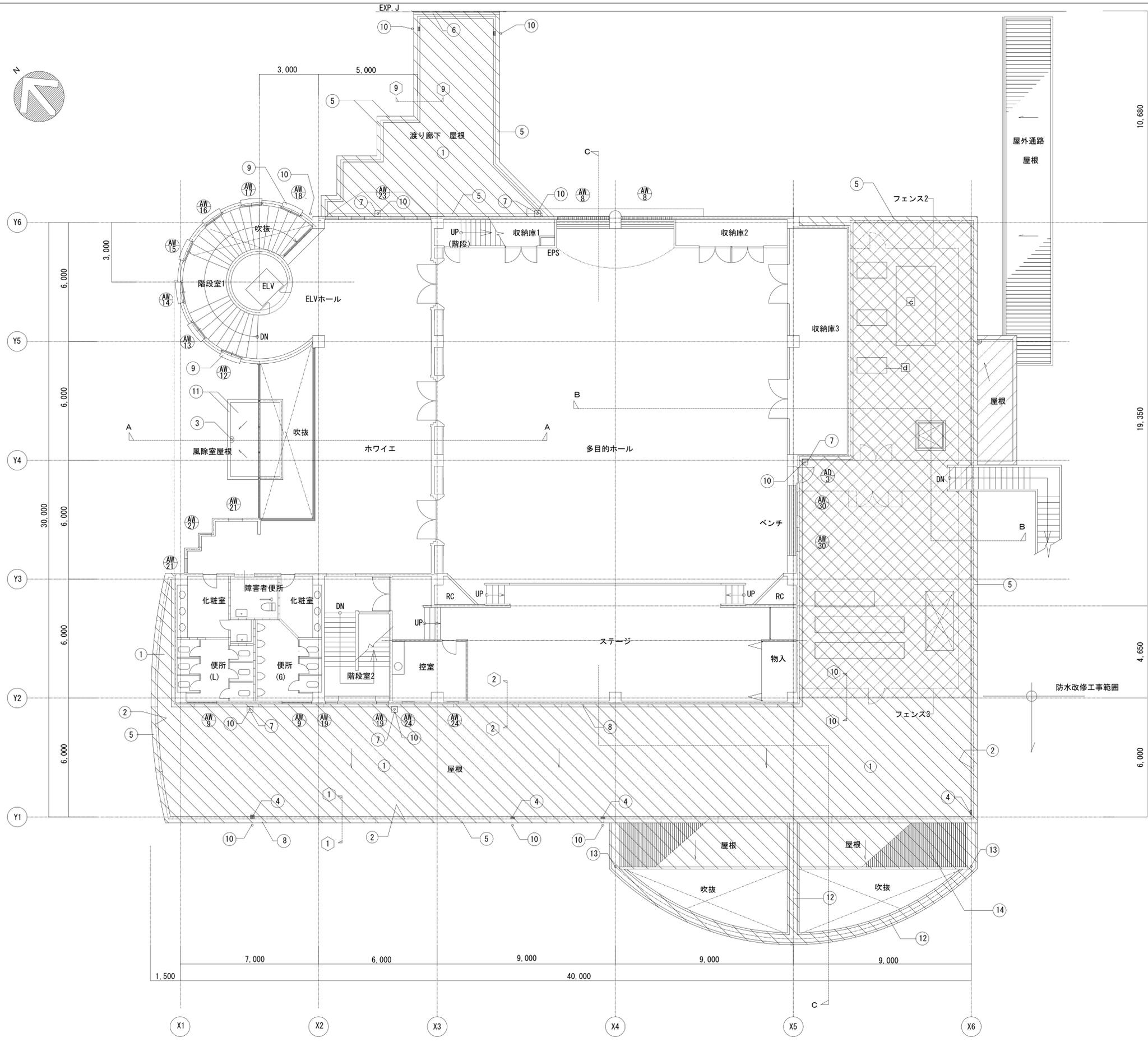
凡例	
-----	金網フェンス足場取付 H=1,800
-----	手すり先行枠組本足場 W=900
○-----○	重機作業時コーンバー設置
-----	ミニフェンス H=1,200
⊗	外部落下物養生 朝顔 西面 朝顔 W=5,400 南面 朝顔 W=3,600
⊗	交通誘導員配置位置を示す
⊙	HP100φ埋設 れんが舗装、アスファルト復旧

特記事項	
※	工事車輛駐車場、仮囲い、資材置場などの位置および設置並びに工程については、着工前に施設側と協議の上決定する事。
※	工事中は、施設利用者に対する安全管理及び対外調整を図り、円滑に工事を行う事。
※	工事用大型車輛が進入する場合は、徐行運転を行い、交通誘導員により交通整理を行う事。(交通誘導員 延36名)
※	工事中に周囲の施設等に破損を与えた場合は、請負者の負担にて現況復旧する事。
※	工事動線上の構造物、地表及び地下埋設配管、マンホール、危険箇所等には適切な養生を行う事。
※	現場内外の整理清掃に努める事。
※	毎日の作業終了後は清掃・片付け、取締りを行い、火災には十分気を付ける事。
※	仮囲いを設置する場合は、強風等で転倒しないよう適切な固定を行う事。



改修前 凡例		
撤去、取外し工事区分		外壁 防水
①	ガラス張 はつり撤去	○
②	エントランス レンガ舗装取外し保管	○
③	渡り廊下サツ下端附近外部植込土撤去 深さ300程度	○
④	壁紙・硬質塩ビ・100φ (掃き金物共) 撤去	○
⑤	排煙窓開閉装置ユニット故障	
⑥	レンガ舗装取外し保管	○
⑦	鉄骨造渡り廊下	
⑧	鉄骨造屋外階段	
⑨	A7 ローチ床磁器タイル撤去	○
⑩	ステンル靴拭きマット 撤去	○
⑪	事務室・図書事務・書庫壁塗装改修	
各部断面図切断位置を示す 撤去範囲を示す		

改修前 1階平面図 S=1/100



改修前 凡例		外壁	防水
撤去、取外し工事区分			
①	平場：アスファルト露出防水（シルバ-コート仕上）		
②	立上り：アスファルト露出防水（シルバ-コート仕上） 端末アスファルト押え 撤去		○
③	ドレンキャップ 撤去		○
④	横引きドレンキャップ 撤去		○
⑤	ハ-ラベ-ト天端：防水モルタル吹付タイル		
⑥	ア-ラベ-トEXP-Jカー- 取外し保管 （別途農村環境改善センター外壁改修工事）		○
⑦	コンクリート平板300×300 撤去		○
⑧	ハ-ラベ-ト天端誘発目地シーリング 撤去		○
⑨	防水モルタル吹付タイル		
⑩	縦樋：硬質塩ビパイプ 100φ（掴み金物共）撤去		○
⑪	塗膜防水の上モルタル金ゴテ カラー塗装		
⑫	防水モルタル塗		
⑬	排水目皿		
⑭	網入波板ガラス葺		
A- 各部断面位置を示す			
[Hatched Pattern] 別途防水改修工事範囲を示す。			
[Diagonal Hatched Pattern] 同上 改修工事範囲外を示す。			

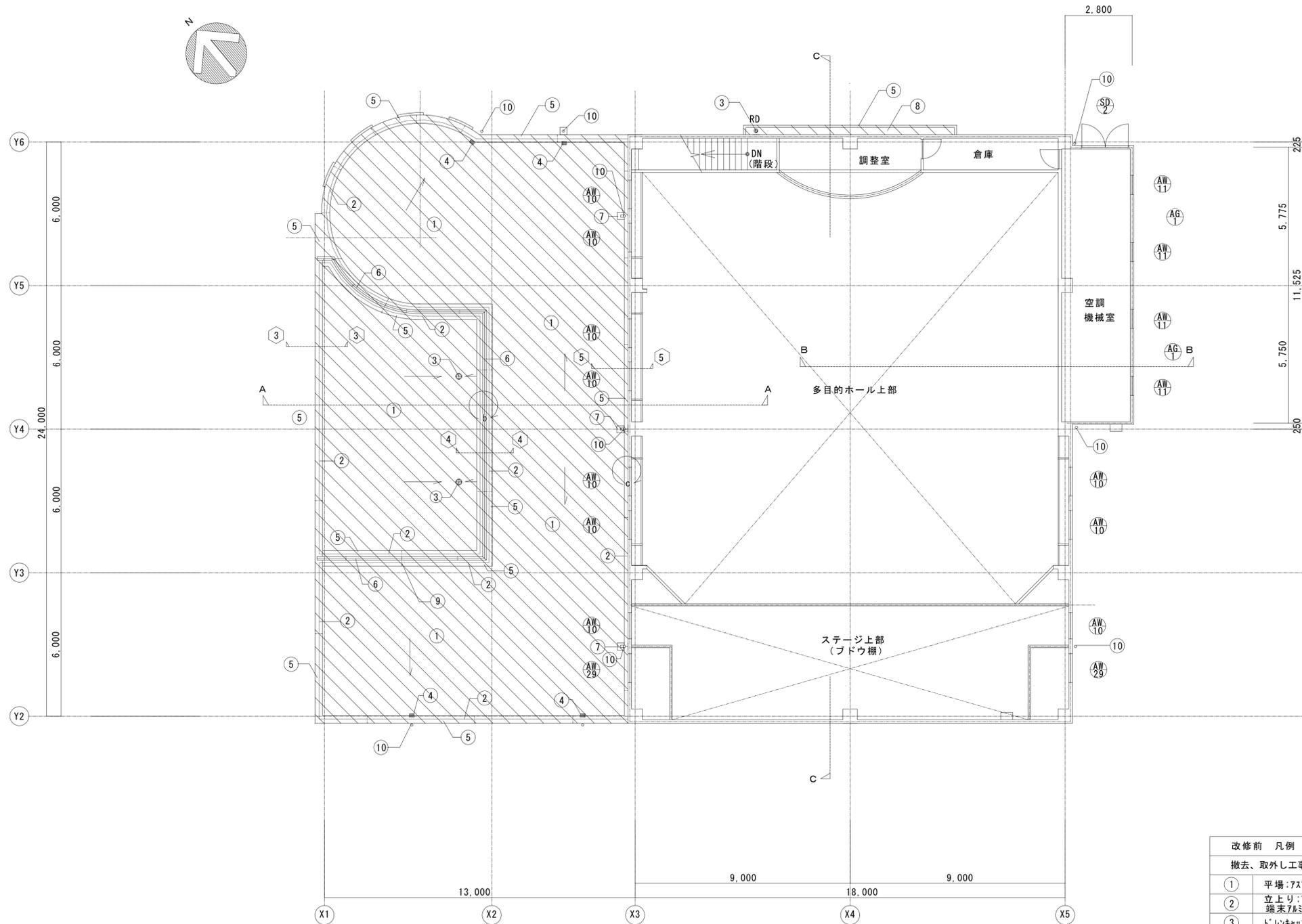
改修前2階平面図 S=1/100

久留米市都市建設部建築課

工事名 三瀬公民館 外壁改修工事
図面名 改修前 2階平面図

縮尺 A1:S=1/100
A3:S=1/200
年月日 2014.02
設計担当

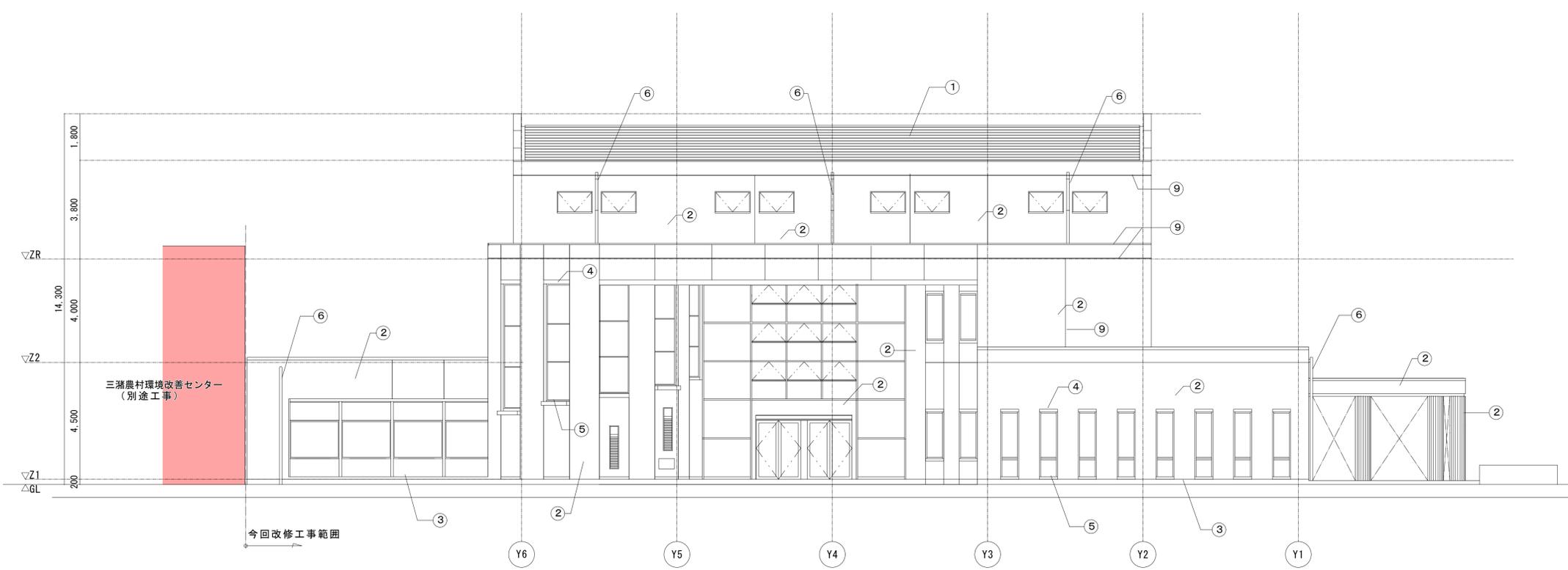
図面NO. A / 06



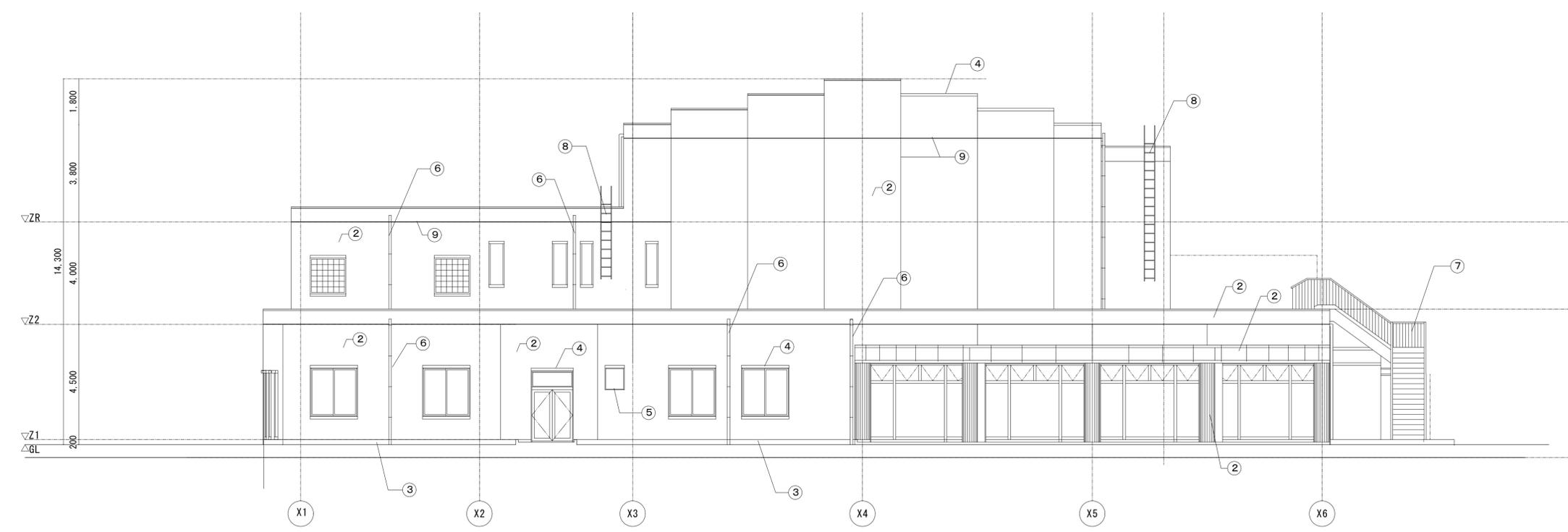
改修前 3階平面図 S=1/100

改修前 凡例		外壁	防水
撤去、取外し工事区分			
①	平場：アスファルト露出防水（シバコート仕上）		
②	立上り：アスファルト露出防水（シバコート仕上） 端末アルミフィンク挿え 撤去		○
③	ドレンキャップ 撤去		○
④	横引きルーフドレンキャップ 撤去		○
⑤	パテカット天端：防水モルタル吹付タイル		
⑥	アルミ製EXP. Jカバ- 取外し保管		○
⑦	コンクリート平板300×300 撤去		○
⑧	ウレタン塗膜防水		
⑨	パテカット天端誘発目地シーリング 撤去		○
⑩	縦樋：硬質塩ビパイプ 100φ（摺り金物共）撤去	○	
別途防水改修工事範囲を示す			

改修前 凡例		外壁	防水
撤去、取外し工事区分			
①	フッ素樹脂鋼板横葺き		
②	コンクリート打放し吹付タイル		
③	根廻り：モルタル		
④	窓廻り（窓まぐさ）：防水モルタル吹付タイル		
⑤	窓廻り（面台）：塗膜防水吹付タイル		
⑥	壁種：硬質塩ビハイVP100φ （指し金物共）撤去	○	
⑦	屋外階段：スチール製 UE		
⑧	ステンレスタラップ		
⑨	目地切、化粧目地切		



改修前 西立面図 S=1/100



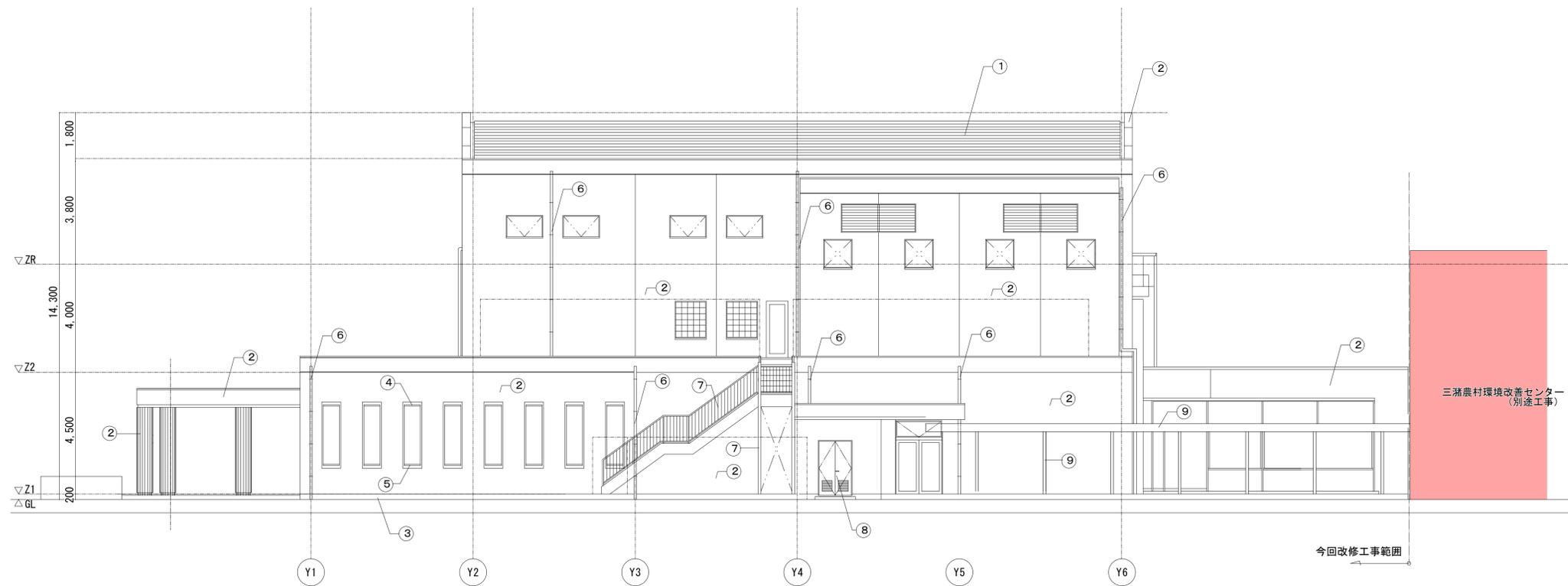
改修前 南立面図 S=1/100

久留米市都市建設部建築課

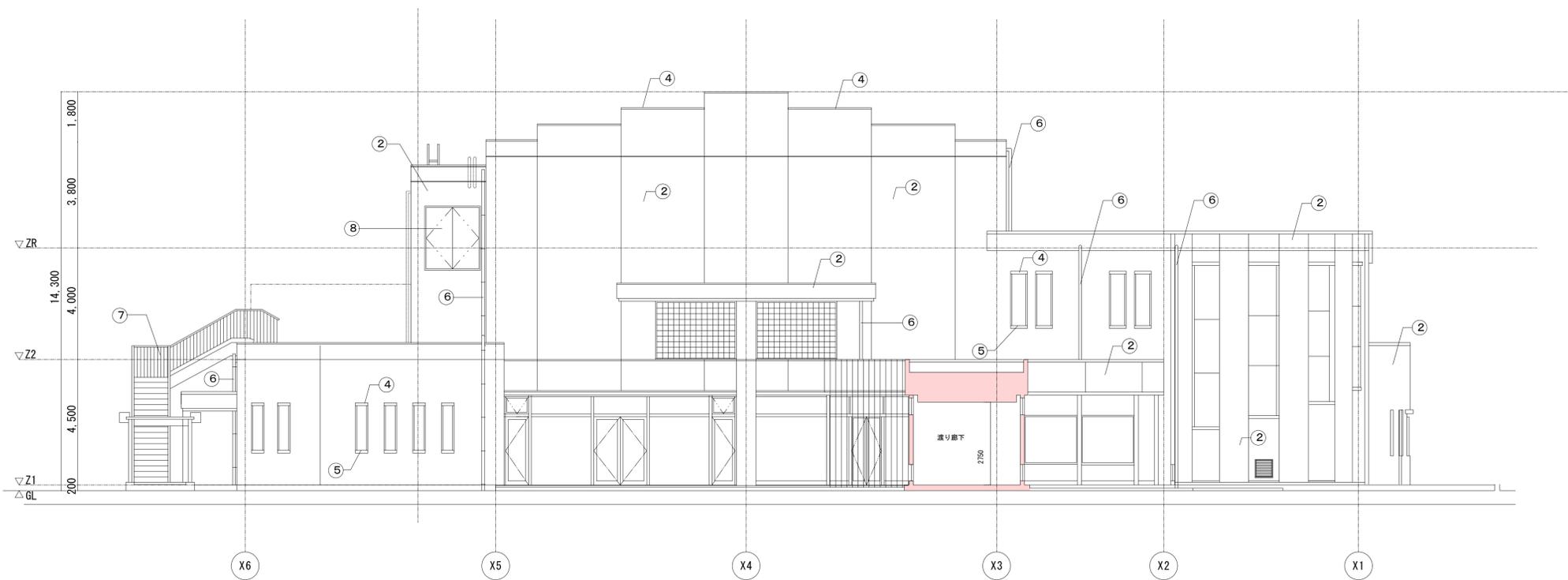
工事名 三瀬公民館 外壁改修工事
図面名 改修前 西・南立面図

図尺 A1:S=1/100
A3:S=1/200
年月日 2014.02
設計者

図番別 A / 09



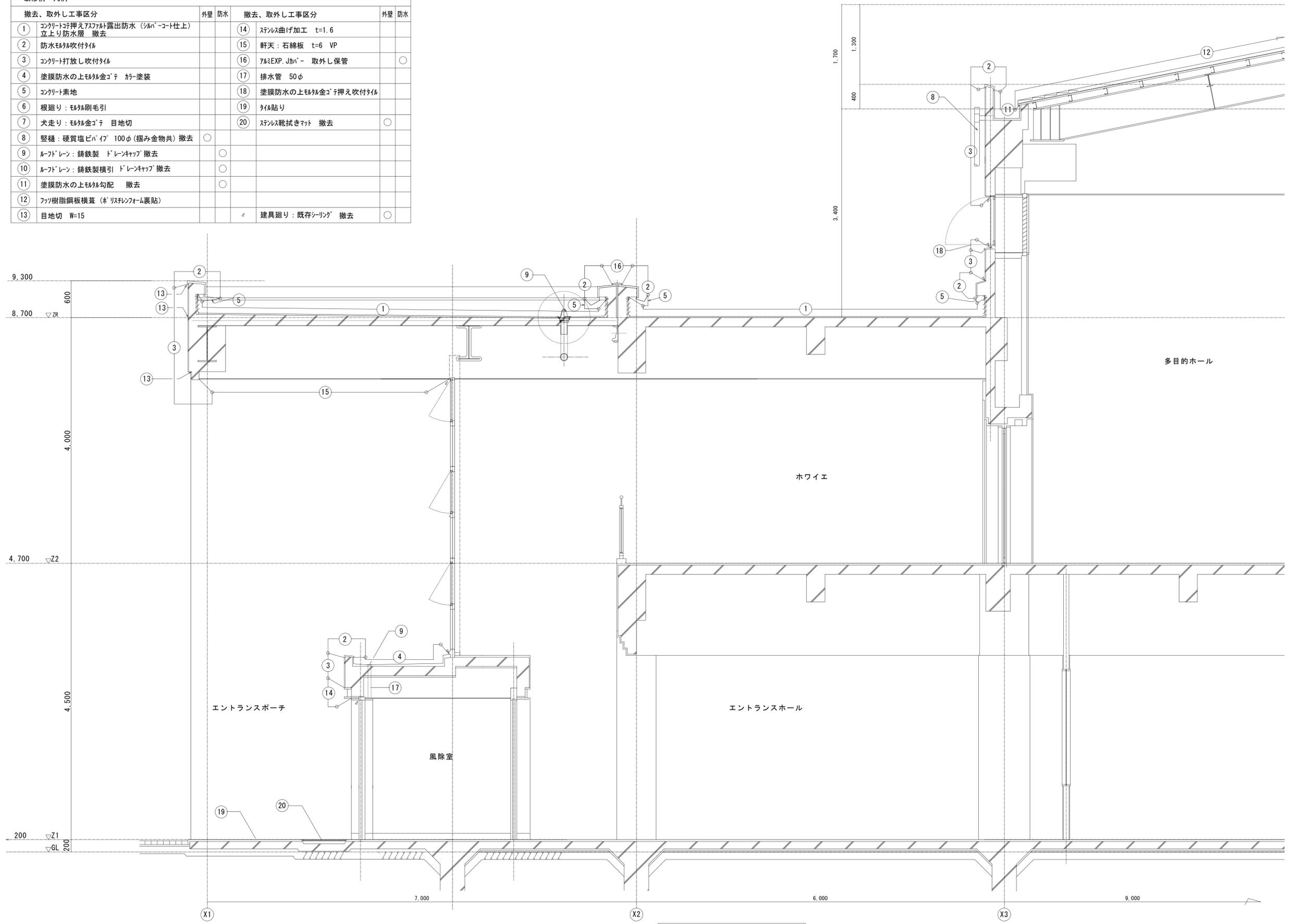
改修前 東立面図 S=1/100



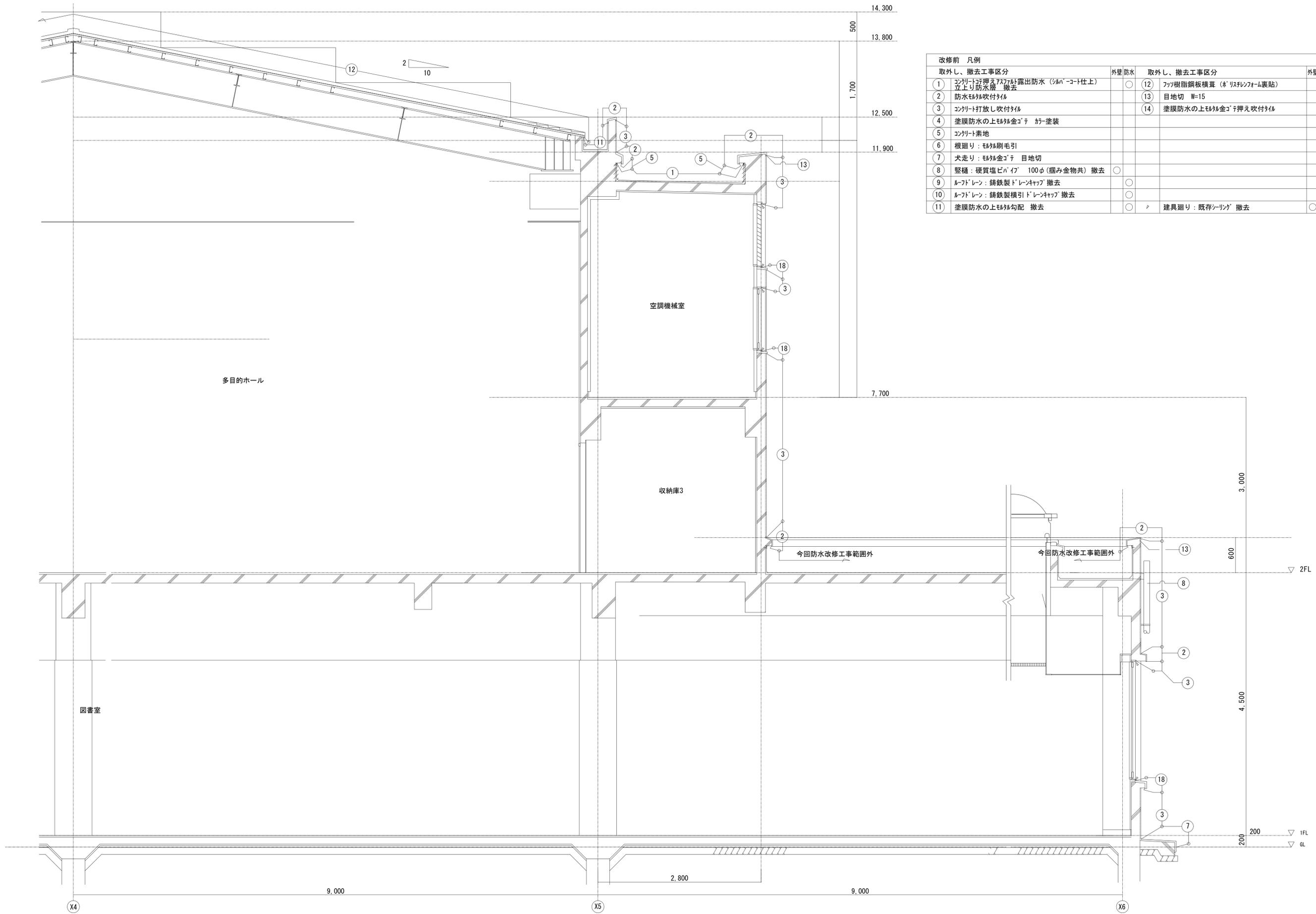
改修前 北立面図 S=1/100

改修前 凡例		外壁	防水
撤去、取外し工事区分			
①	屋根：フッ樹脂鋼板横葺 t=0.5		
②	コンクリート打放し吹付タイル		
③	根廻り：モルタル		
④	窓廻り（窓まぐさ）：防水モルタル吹付タイル		
⑤	窓廻り（面台）：塗膜防水吹付タイル		
⑥	縦樋：硬質塩ビパイプ VP100φ （挿み金物共）撤去	○	
⑦	屋外階段：スチール製 UE		
⑧	スチールドア		
⑨	鉄骨造 屋外通路		

改修前 凡例				
撤去、取外し工事区分		外壁 防水	撤去、取外し工事区分	外壁 防水
①	コンクリート押えアスファルト露出防水 (シバコート仕上) 立上り防水層 撤去		⑭	ステンレス曲げ加工 t=1.6
②	防水モルタル吹付タイル		⑮	軒天: 石綿板 t=6 VP
③	コンクリート打放し吹付タイル		⑯	7'EXP. J'バ - 取外し保管
④	塗膜防水の上モルタル金ゴテ カラ塗装		⑰	排水管 50φ
⑤	コンクリート素地		⑱	塗膜防水の上モルタル金ゴテ押え吹付タイル
⑥	根廻り: モルタル刷毛引		⑲	タイル貼り
⑦	犬走り: モルタル金ゴテ 目地切		⑳	ステンレス靴拭きマット 撤去
⑧	縦樋: 硬質塩ビパイプ 100φ (摺り金物共) 撤去	○		
⑨	ルーフドレーン: 鋳鉄製 ドレーンキャップ 撤去	○		
⑩	ルーフドレーン: 鋳鉄製横引 ドレーンキャップ 撤去	○		
⑪	塗膜防水の上モルタル勾配 撤去	○		
⑫	フッ樹脂鋼板横葺 (ポリスチレンフォーム裏貼)			
⑬	目地切 W=15		建具廻り: 既存シリング 撤去	○



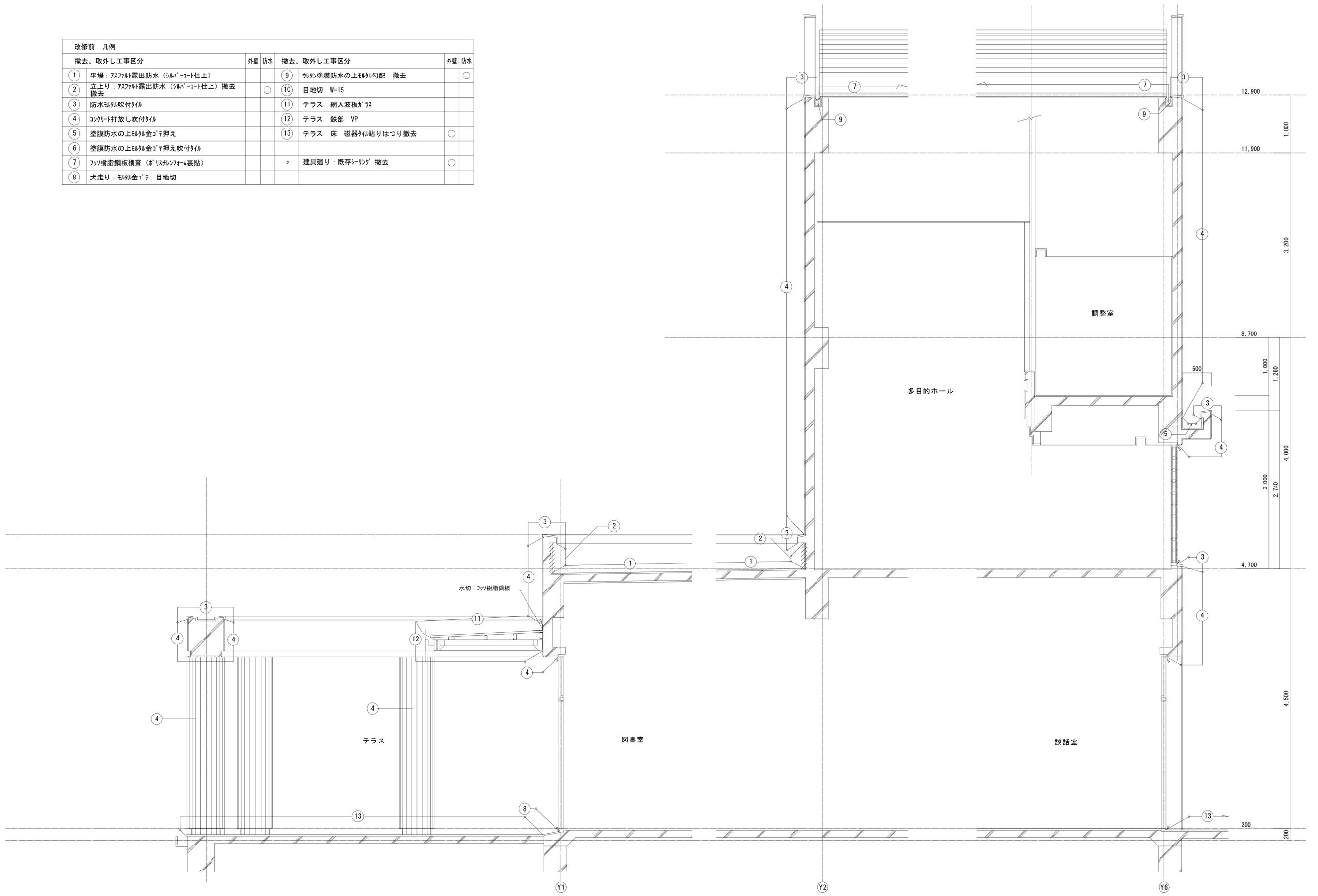
改修前 A~A断面詳細図 S=1/30

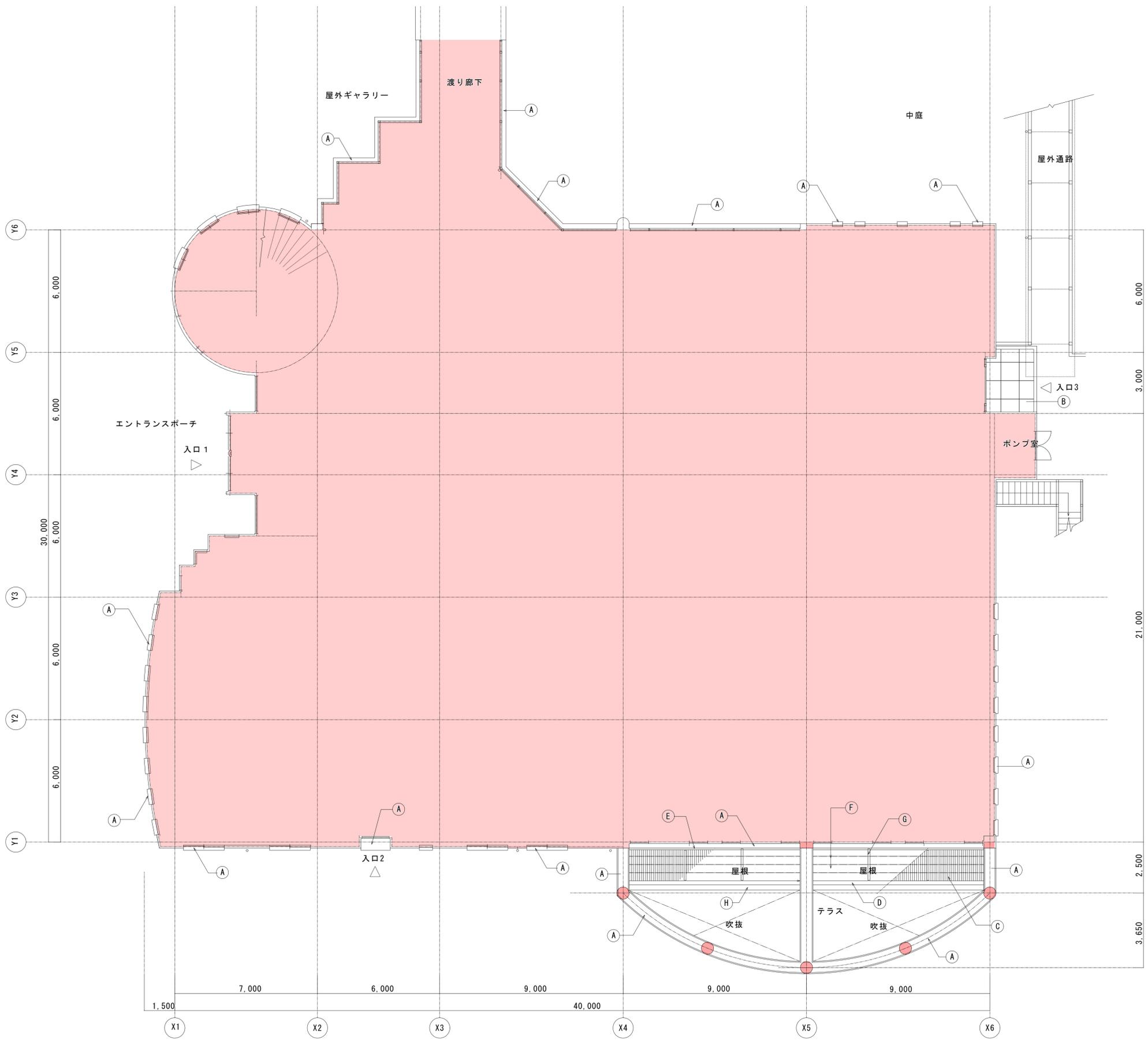


改修前 凡例		外壁 防水	取外し、撤去工事区分		外壁 防水
①	コンクリート打放しアスファルト露出防水 (シルバーコート仕上) 立上り防水層 撤去	○	⑫	フッ樹脂銅板横葺 (ホリスレンフォーム裏貼)	
②	防水モルタル吹付タイル		⑬	目地切 W=15	
③	コンクリート打放し吹付タイル		⑭	塗膜防水の上モルタル金ゴテ押え吹付タイル	
④	塗膜防水の上モルタル金ゴテ 刮き塗装				
⑤	コンクリート素地				
⑥	根廻り: モルタル毛引				
⑦	犬走り: モルタル金ゴテ 目地切				
⑧	壁礎: 硬質塩ビパイプ 100φ (挿み金物共) 撤去	○			
⑨	ルーフドレン: 鋳鉄製ドレンキャップ 撤去	○			
⑩	ルーフドレン: 鋳鉄製横引ドレンキャップ 撤去	○			
⑪	塗膜防水の上モルタル勾配 撤去	○	△	建具廻り: 既存シーリング 撤去	○

改修前 B~B断面詳細図 S=1/30

改修前 凡例			
撤去、取外し工事区分	外壁 防水	撤去、取外し工事区分	外壁 防水
① 平場：アスファルト露出防水（シムコート仕上）		⑨ 既存塗膜防水の上もみり勾配 撤去	○
② 立上り：アスファルト露出防水（シムコート仕上）撤去	○	⑩ 目地切 W=15	
③ 防水もみり吹付タイル		⑪ テラス 網入波板ガラス	
④ コンクリート打放し吹付タイル		⑫ テラス 鉄部 VP	
⑤ 塗膜防水の上もみり金ゴテ押え		⑬ テラス 床 磁器タイル貼りはつり撤去	○
⑥ 塗膜防水の上もみり金ゴテ押え吹付タイル			
⑦ フッ樹脂鋼板横葺（※リスレンフォーム裏貼）		建具廻り：既存シーリング 撤去	○
⑧ 犬走り：もみり金ゴテ 目地切			





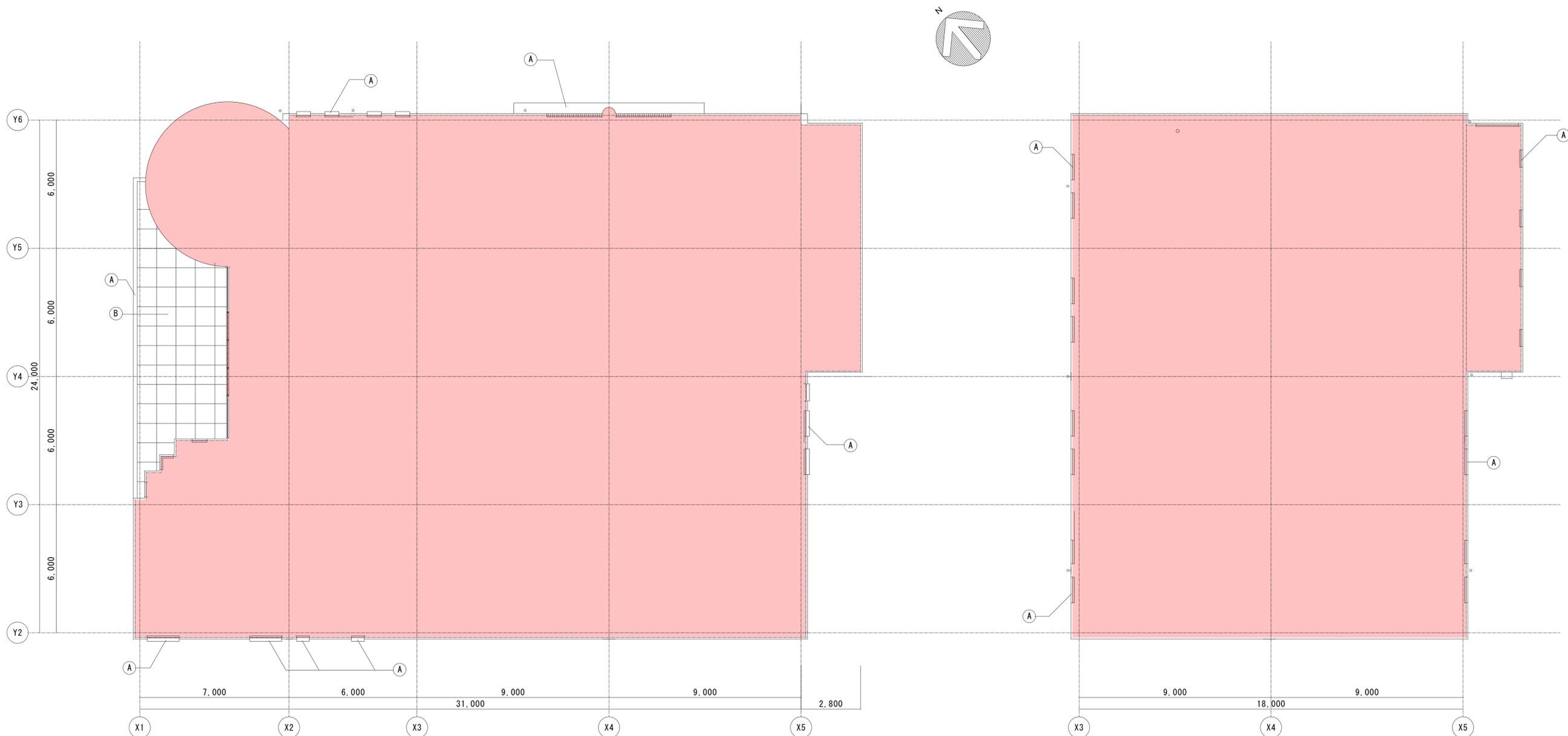
改修前 凡例	
(A)	コンクリート打放し吹付タイル
(B)	石棉板(7)6 VP ステンレスハット型ホート目地
(C)	網入波板ガラス
(D)	桁鉄骨梁: H-200×100×5.5×8
(E)	桁鉄骨梁: [-200×80×7.5×11
(F)	桁鉄骨キレ: C-100×50×20×3.2 @500
(G)	桁鉄骨振れ止め: 2C-100×50×20×2.3
(H)	フッ素樹脂鋼板化粧カバー加工

改修前 1階天井伏図 S=1/100

久留米市都市建設部建築課

工事名 三瀬公民館 外壁改修工事
 図面名 改修前 1階天井伏図

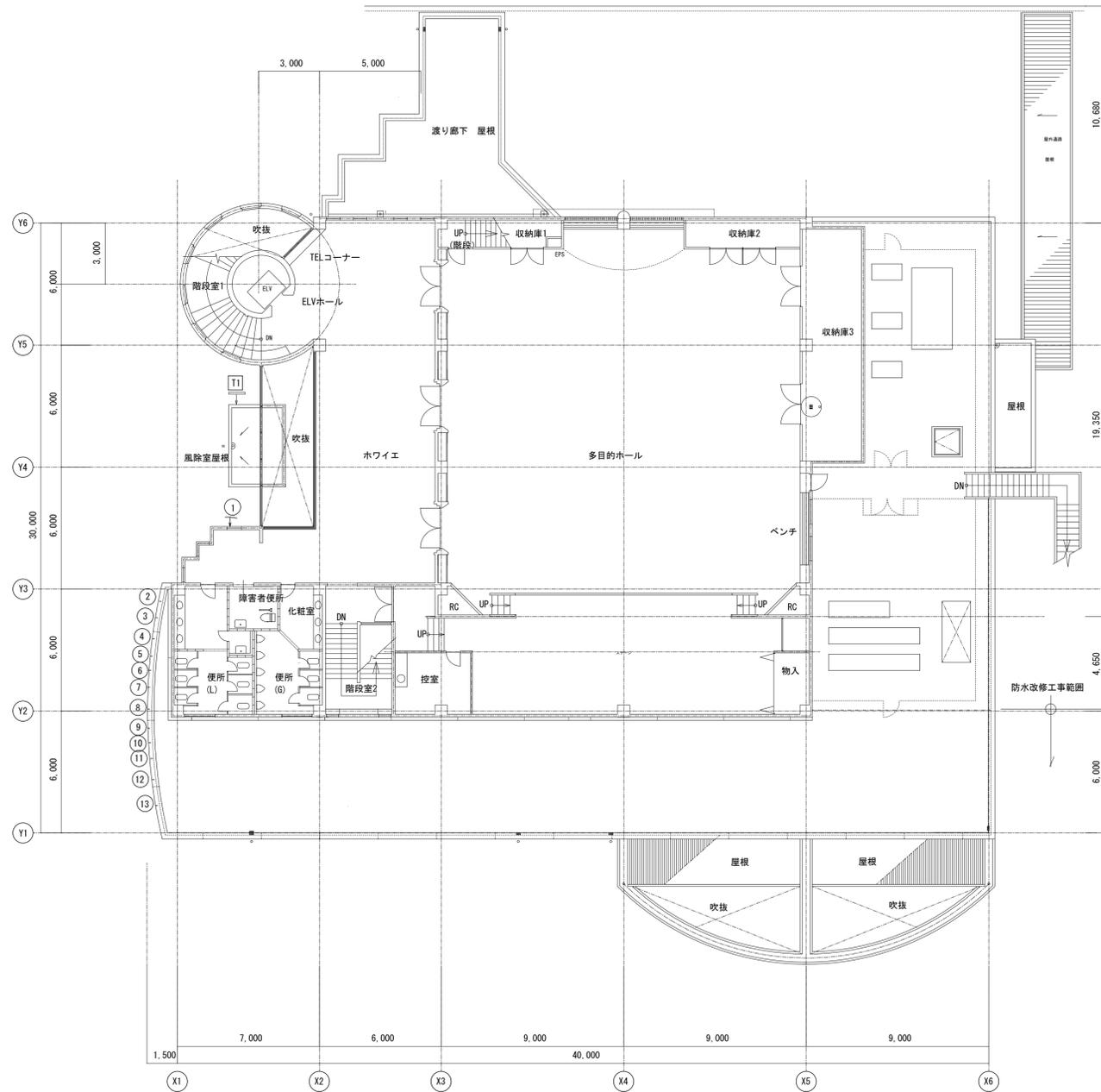
縮尺 A1:S=1/100
 A3:S=1/200
 年月日 2014.02
 設計担当



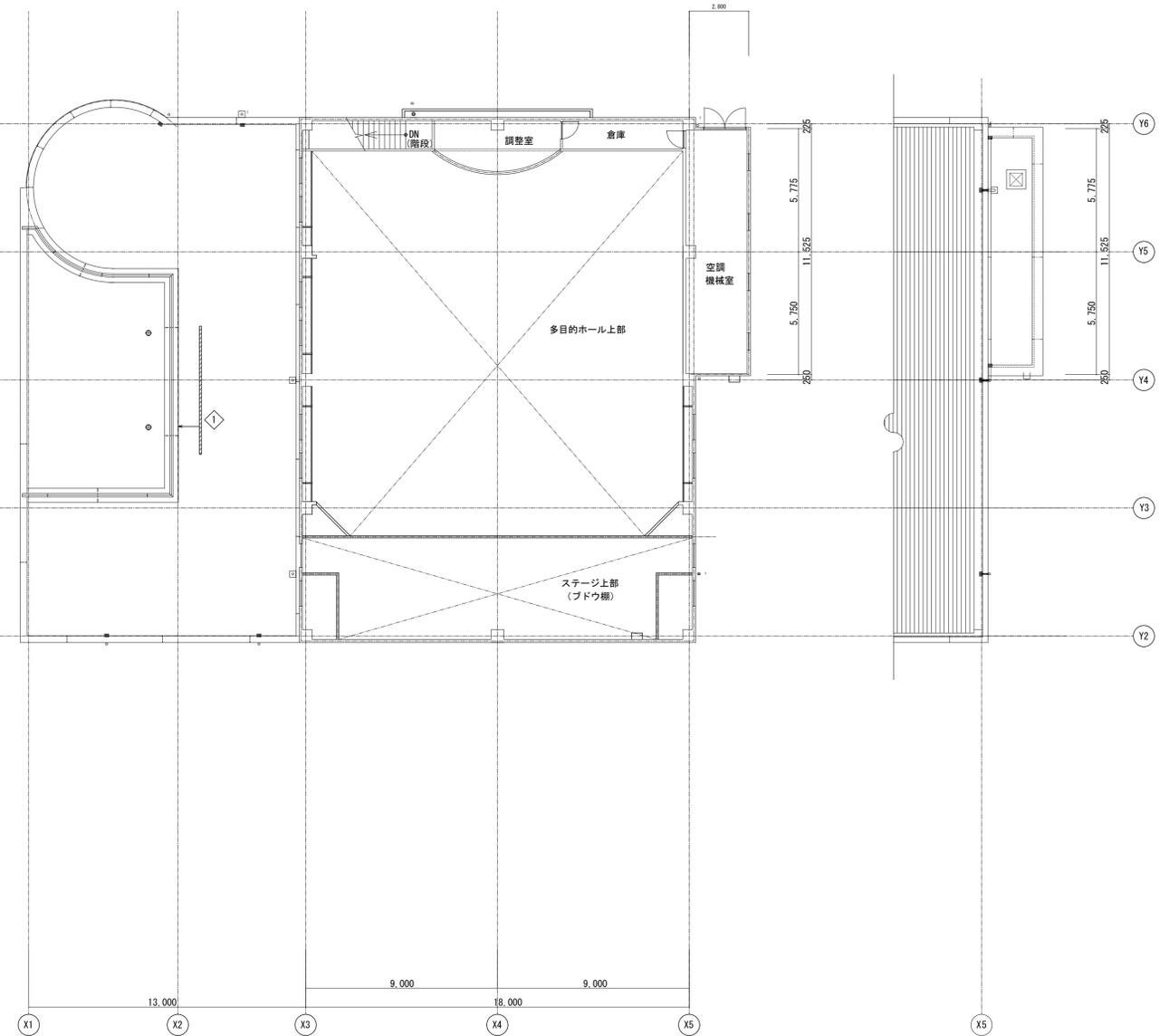
改修前 2階天井伏図 S=1/100

改修前 3階天井伏図 S=1/100

改修前 凡例	
(A)	コンクリート打放し吹付タイル
(B)	石綿板(7)6 VP ステンレスハット型ホート目地



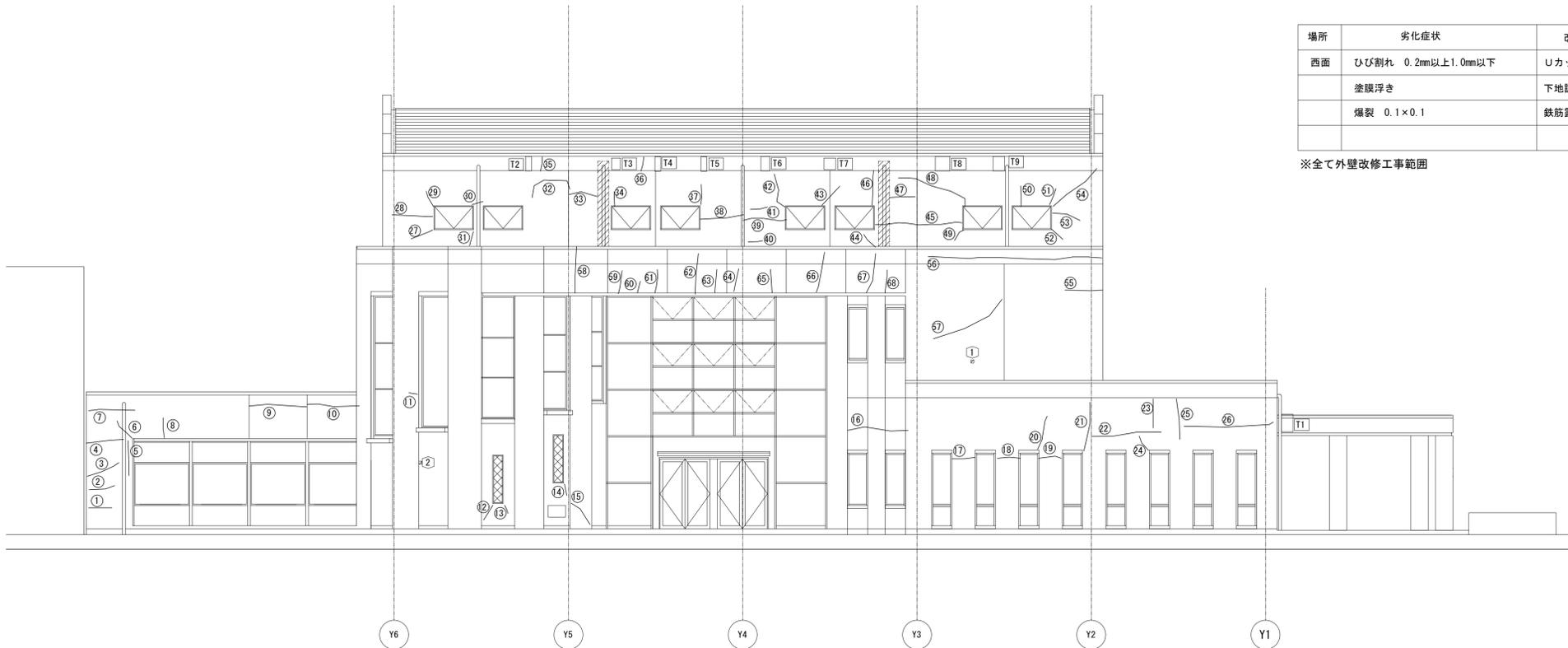
下地補修 2階平面図 S=1/150



下地補修 3階平面図 S=1/150

下地補修 屋根伏図 S=1/150

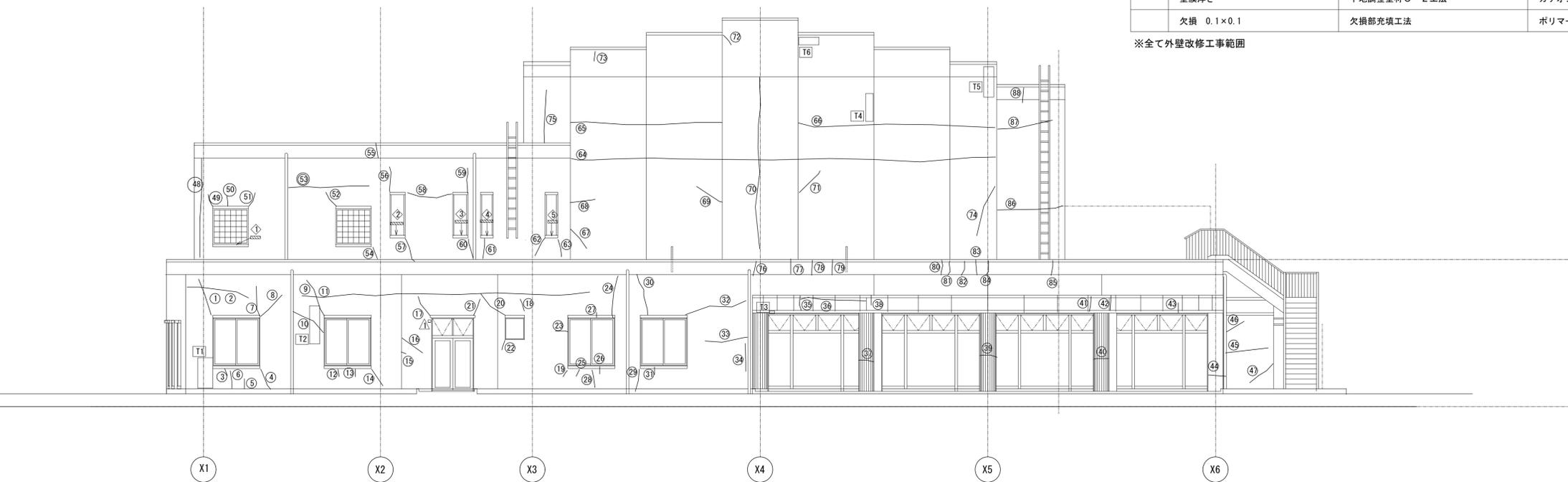
場所	劣化症状	改修工法	使用材料	記号	凡例	参考数量	工事区分
平面	ひび割れ 0.2mm以上1.0mm以下	Uカットシーリング材充填工法	ホリマセメントモルタル・可とう性エポキシ樹脂	① ~ ⑩		1.80m	外壁 防水
	モルタル浮き 狭幅部 0.25㎡以上	アンカボウニング全面1㎡杉樹脂注入工法	エポキシ樹脂・ステンレスアンカー全ねじ	◇ ~ ◇		6.00m	○
	塗膜浮き	下地調整塗材C-2工法	カチオン系樹脂モルタル	T1 ~ □		0.08㎡	○



下地処理 西立面図 S=1/100

場所	劣化症状	改修工法	使用材料	記号	凡例	参考数量
西面	ひび割れ 0.2mm以上1.0mm以下	Uカットシーリング材充填工法	ポリマーセメントモルタル・可とう性エポキシ樹脂	○		80.70m
	塗膜浮き	下地調整塗材C-2工法	カチオン系樹脂モルタル	T		1.42㎡
	爆裂 0.1×0.1	鉄筋露出部充填工法	ポリマーセメントモルタル・防錆処理材	□		2ヶ所

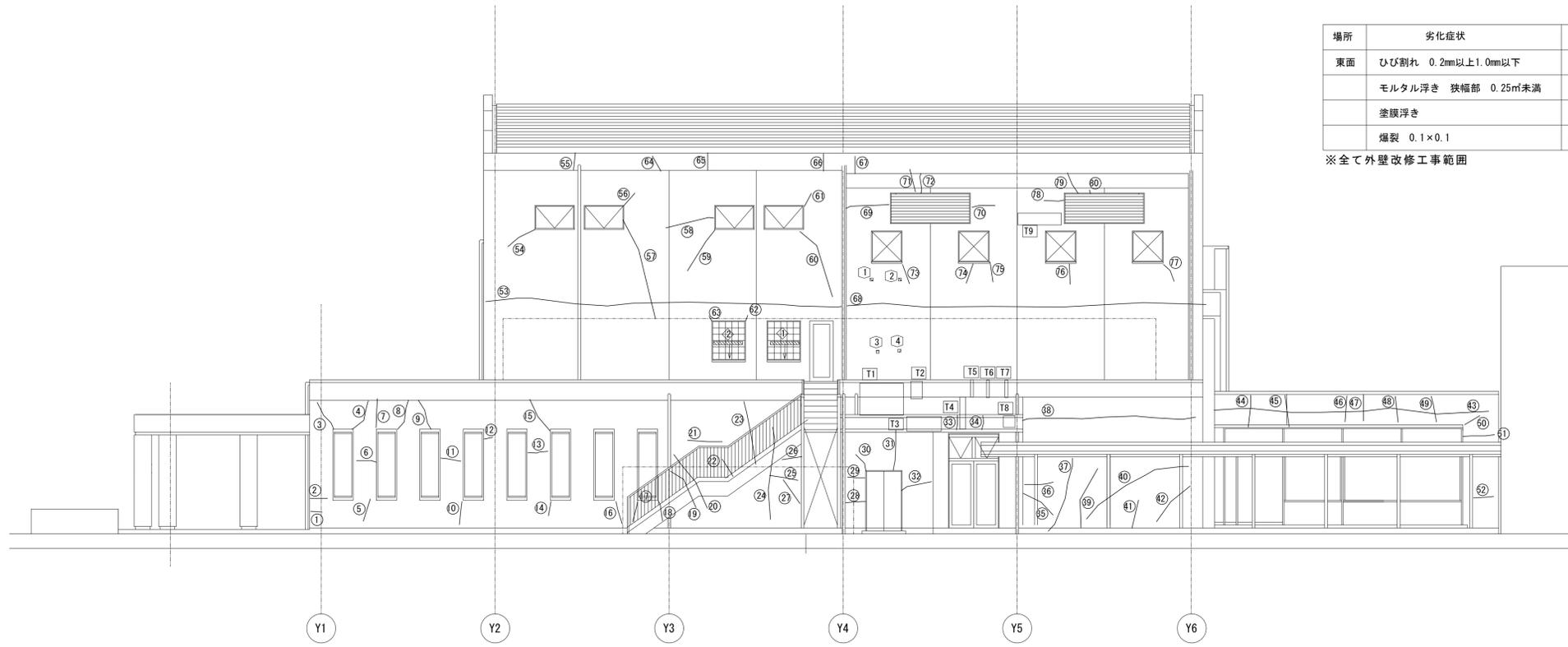
※全て外壁改修工事範囲



下地処理 南立面図 S=1/100

場所	劣化症状	改修工法	使用材料	記号	凡例	参考数量
南面	ひび割れ 0.2mm以上1.0mm以下	Uカットシーリング材充填工法	ポリマーセメントモルタル・可とう性エポキシ樹脂	○		129.90m
	モルタル浮き 狭幅部 0.25㎡未満	アノビニング部分に杉樹脂注入工法	エポキシ樹脂・アノビスアノビニ全ねじ	◇		2.30㎡
	塗膜浮き	下地調整塗材C-2工法	カチオン系樹脂モルタル	T		2.39㎡
	欠損 0.1×0.1	欠損部充填工法	ポリマーセメントモルタル	△		1ヶ所

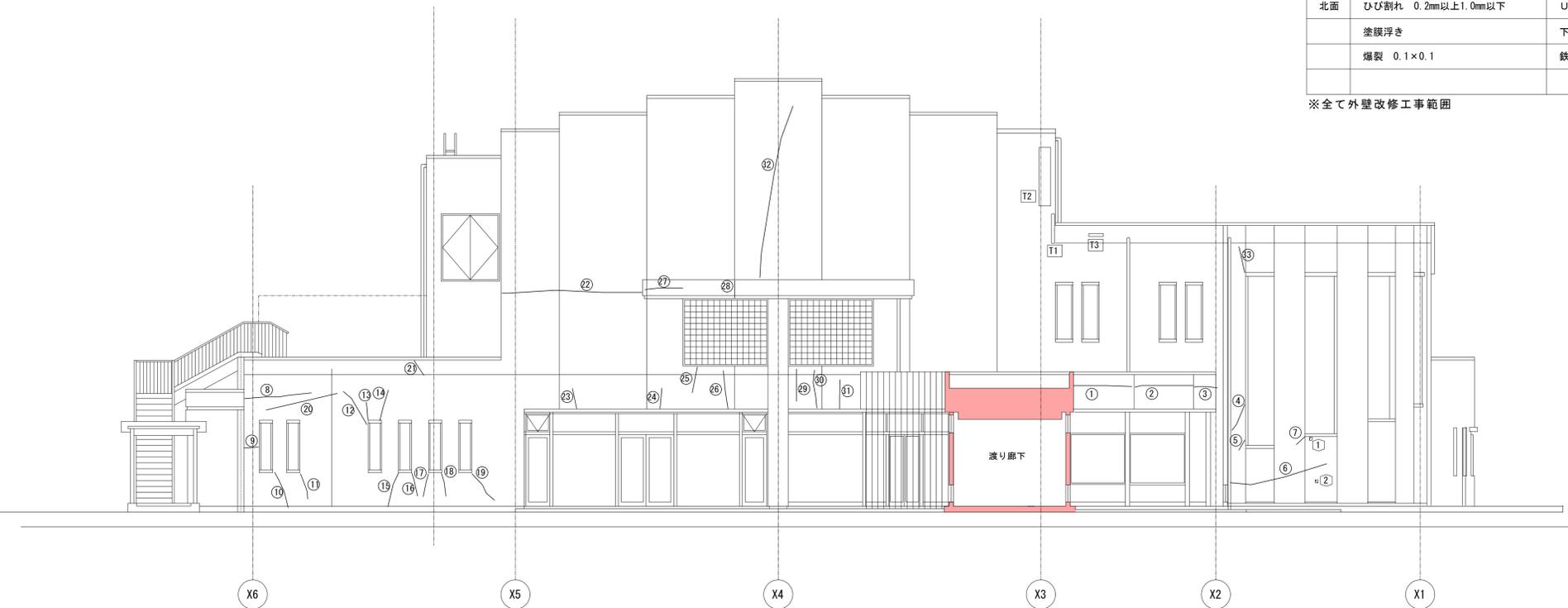
※全て外壁改修工事範囲



下地処理 東立面図 S=1/100

場所	劣化症状	改修工法	使用材料	記号	凡例	参考数量
東面	ひび割れ 0.2mm以上1.0mm以下	Uカットシーリング材充填工法	ポリマーセメントモルタル・可とう性エポキシ樹脂	○		120.34m
	モルタル浮き 狭幅部 0.25㎡未満	70ホビノン®部分球杉樹脂注入工法	エポキシ樹脂・スチルブアホビノン全ねじ			2.00㎡
	塗膜浮き	下地調整塗材C-2工法	カチオン系樹脂モルタル	T		3.65㎡
	爆裂 0.1×0.1	鉄筋露出部充填工法	ポリマーセメントモルタル・防錆処理材	□		4ヶ所

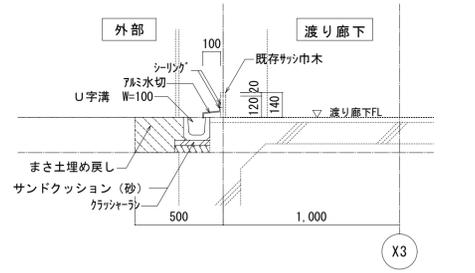
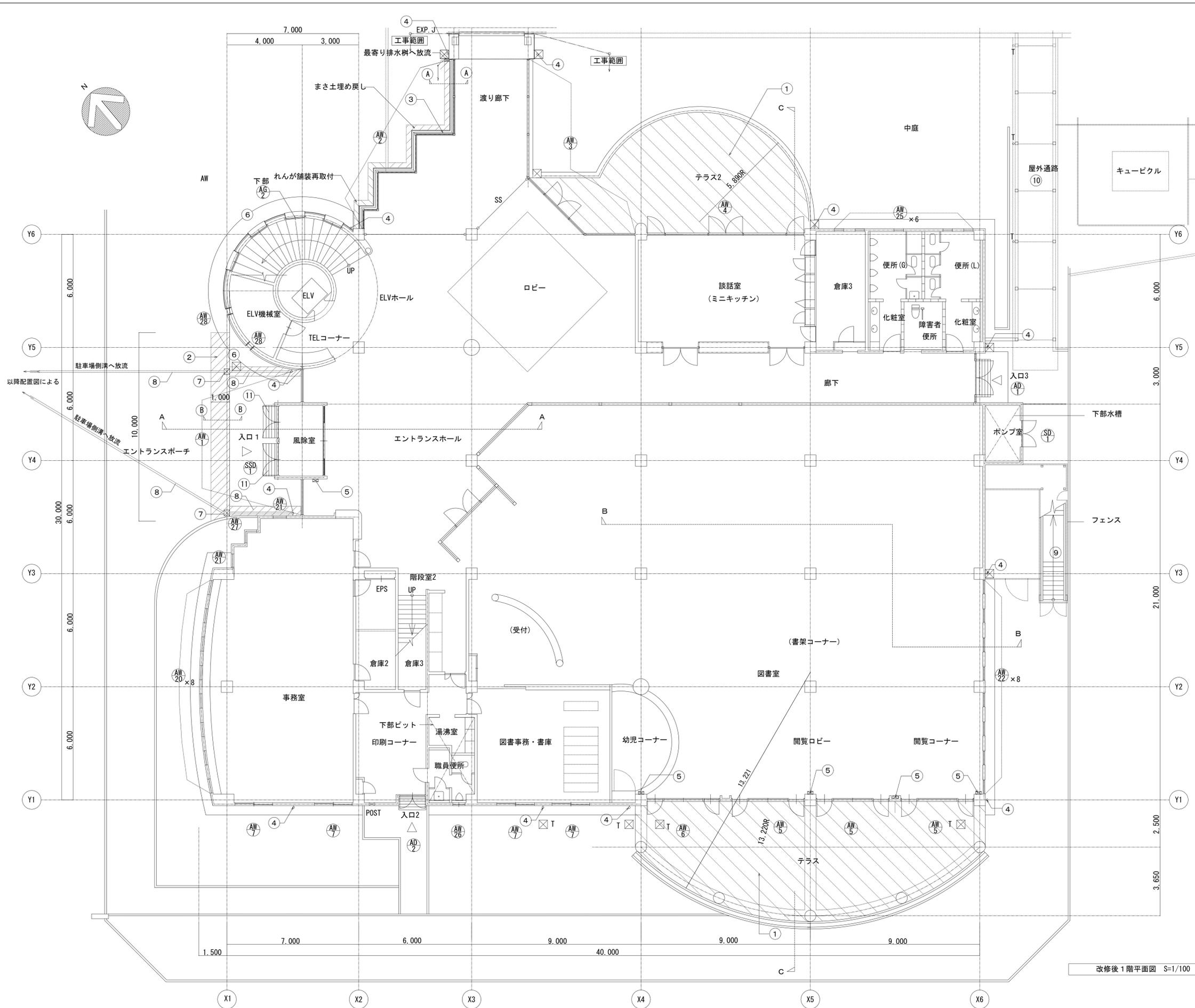
※全て外壁改修工事範囲



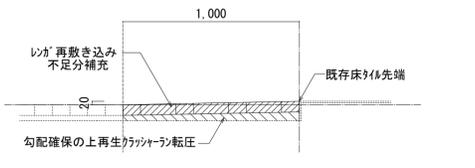
下地処理 北立面図 S=1/100

場所	劣化症状	改修工法	使用材料	記号	凡例	参考数量
北面	ひび割れ 0.2mm以上1.0mm以下	Uカットシーリング材充填工法	ポリマーセメントモルタル・可とう性エポキシ樹脂	○		46.60m
	塗膜浮き	下地調整塗材C-2工法	カチオン系樹脂モルタル	◇		0.95㎡
	爆裂 0.1×0.1	鉄筋露出部充填工法	ポリマーセメントモルタル・防錆処理材	T		2ヶ所

※全て外壁改修工事範囲

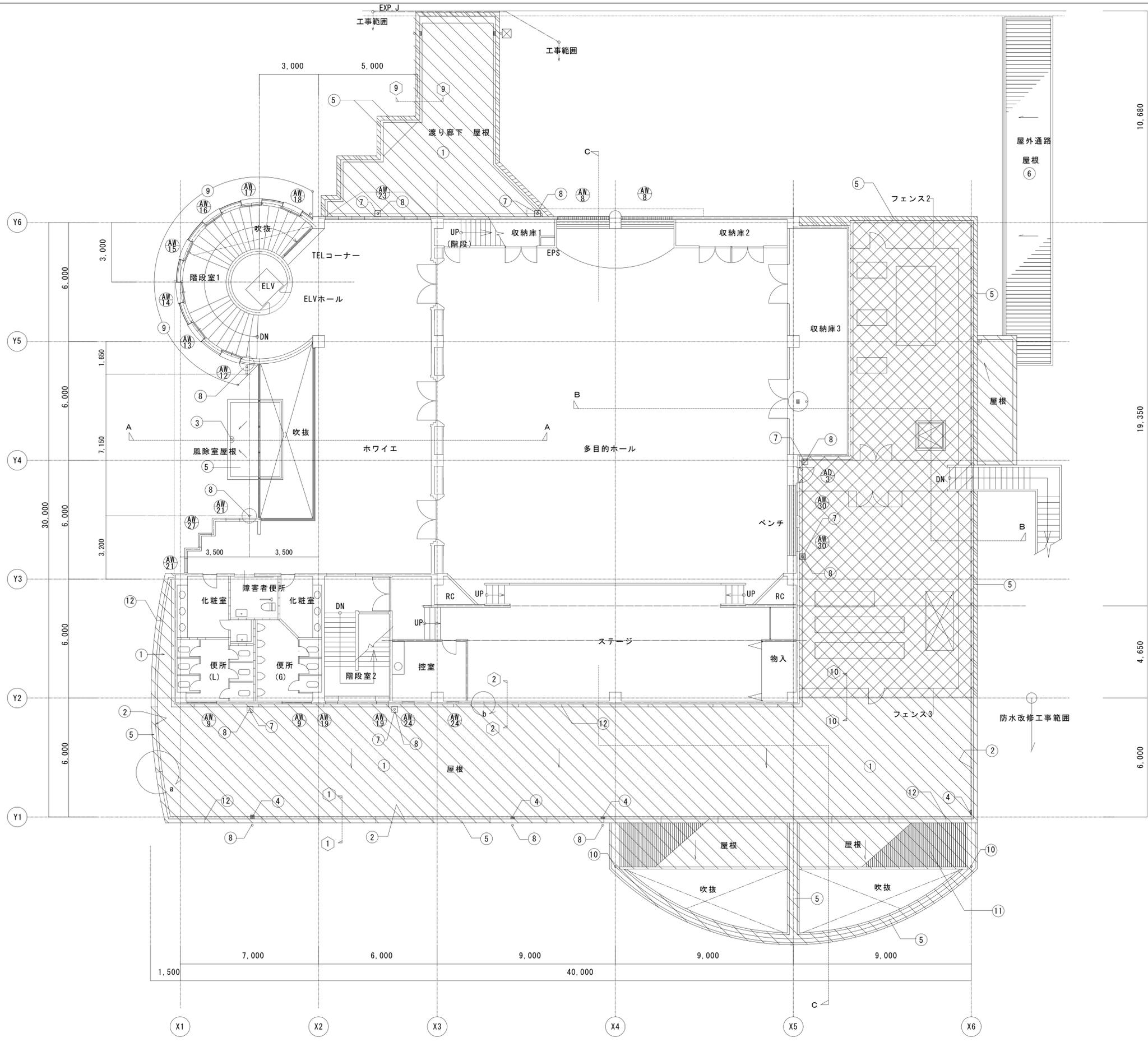


A ~ A 断面詳細図 S=1/20



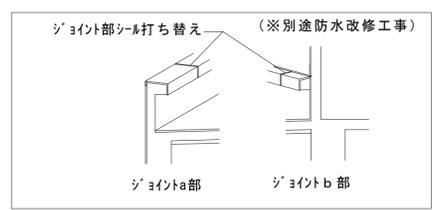
B ~ B 断面詳細図 S=1/20

改修後 1階平面図 S=1/100

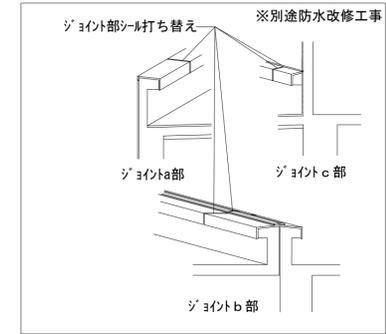
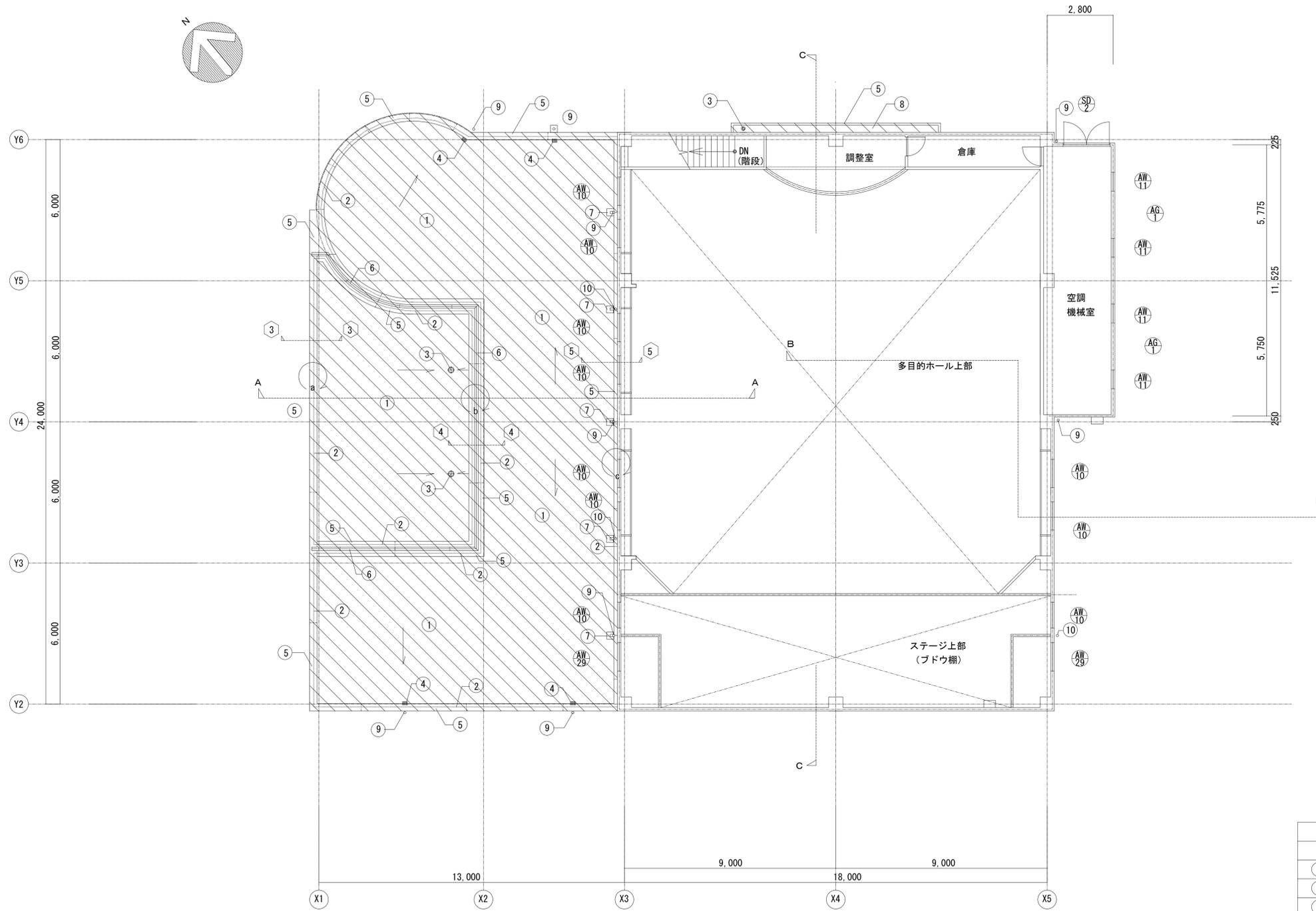


改修後 凡例		
工事区分		外壁 防水
①	平場：高圧洗浄の上合成高分子シート防水（遮熱シート）（S-M2工法）新設	○
②	立上り：高圧洗浄の上合成高分子シート防水（遮熱シート）（SF-2工法）端末75mmシingle押し	○
③	改修用ドレーン 100φ用	○
④	横引き改修用ドレーン 100φ用	○
⑤	ウレタン塗膜防水（X-2）新設	○
⑥	屋外通路 鉄部 DP塗替え	○
⑦	コンクリート平板300×300 新設	○
⑧	縦樋：φ5-VP 100φ 新設（組み金物共）	○
⑨	軽鉄脚線下地が鋼板引張り部分を示す	○
⑩	排水目皿 既存のまま	
⑪	網入波板ガラス葺 高圧洗浄（10～15Mpa）	○
⑫	パラペット天端誘発目地シリング 打替え	○

	別途防水改修工事範囲を示す
	同上改修工事範囲外を示す

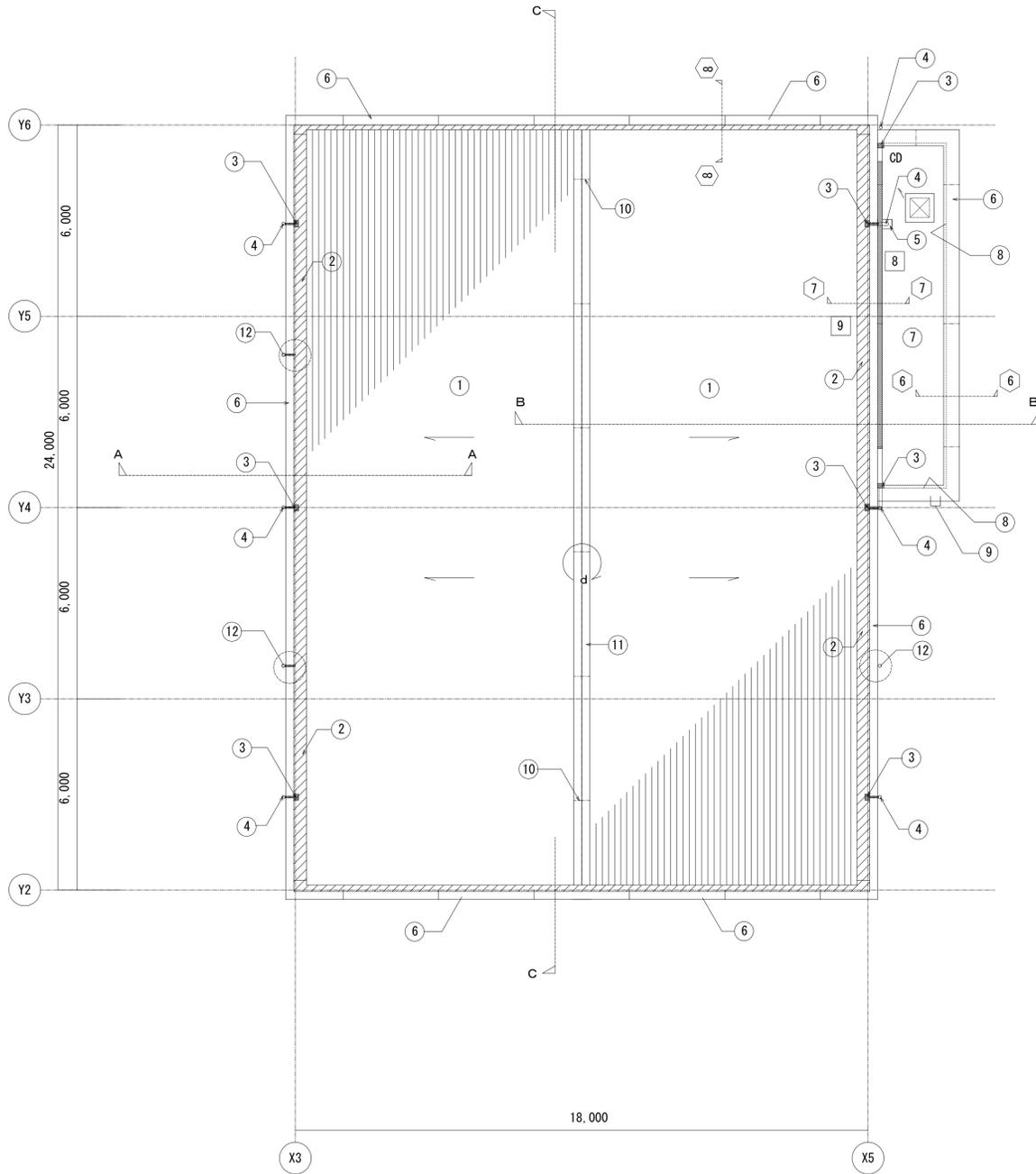


改修後 2階平面図 S=1/100

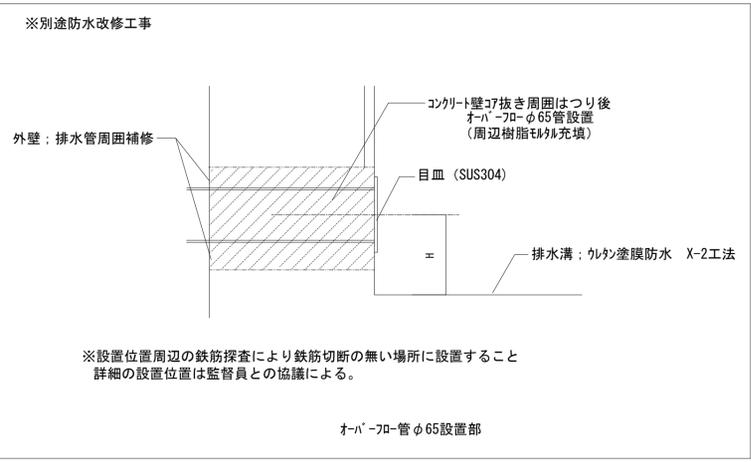
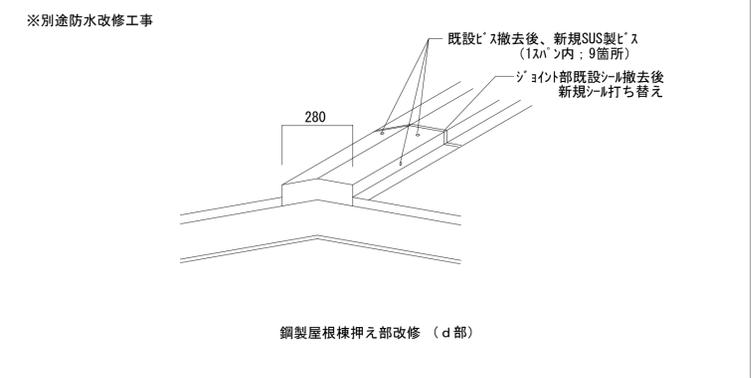


改修後 3階平面図 S=1/100

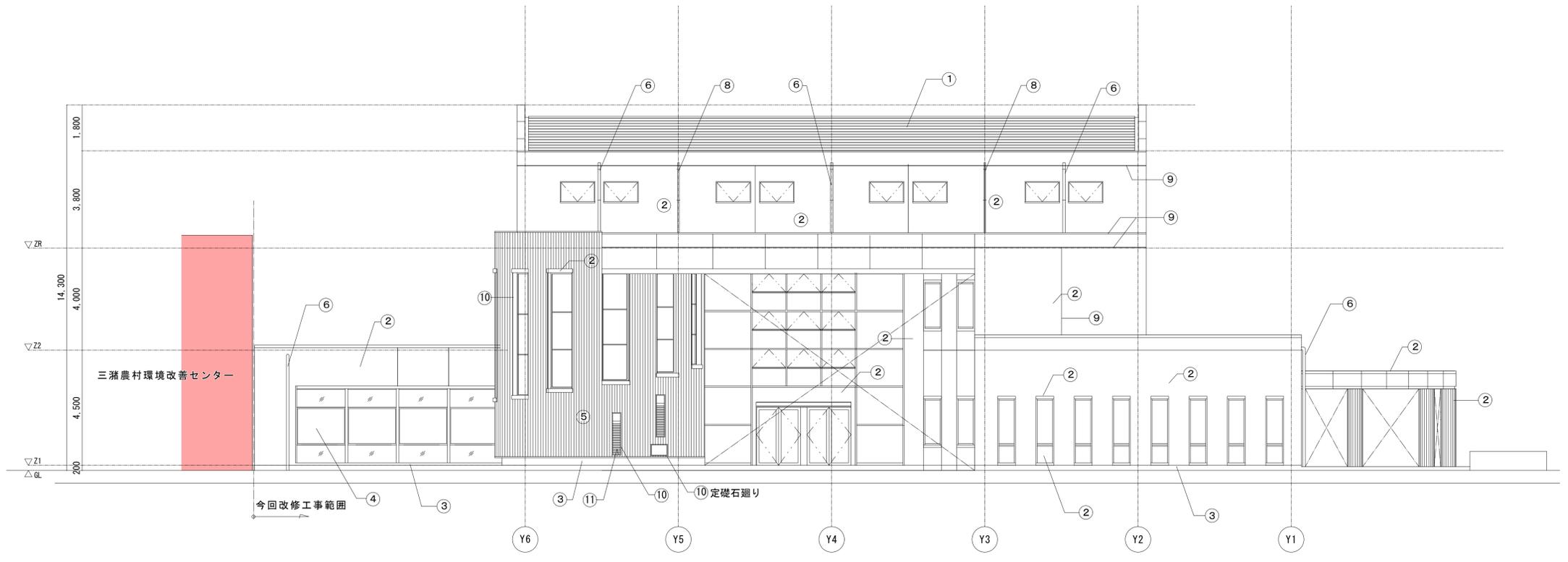
改修後 凡例		外壁	防水
工事区分			
①	平場：高圧洗浄の上合成高分子シート防水（遮熱シート） （S-M2工法） 新設		○
②	立上り：高圧洗浄の上合成高分子シート防水（遮熱シート） （S-F2工法） 新設 端部7mmアングル押え		○
③	既存スラブ（鉄骨デッキプレート下地）コブ抜き（150φ）の上 錆鉄製ルーフドレン 125φ新設		○
④	横引き改修用ドレン 新設		○
⑤	パレット天端：ウレタン塗膜防水（X-2工法） 新設		○
⑥	7mm製EXP. Jカー - 再取付		○
⑦	コンクリート平板300×300 新設		○
⑧	ウレタン塗膜防水（X-2工法） 新設		○
⑨	縦樋：カーVP 100φ新設（ステンレス挿み金物共）	○	
⑩	縦樋：カーVP 65φ新設（ステンレス挿み金物共）	○	
		別途防水改修工事範囲を示す	



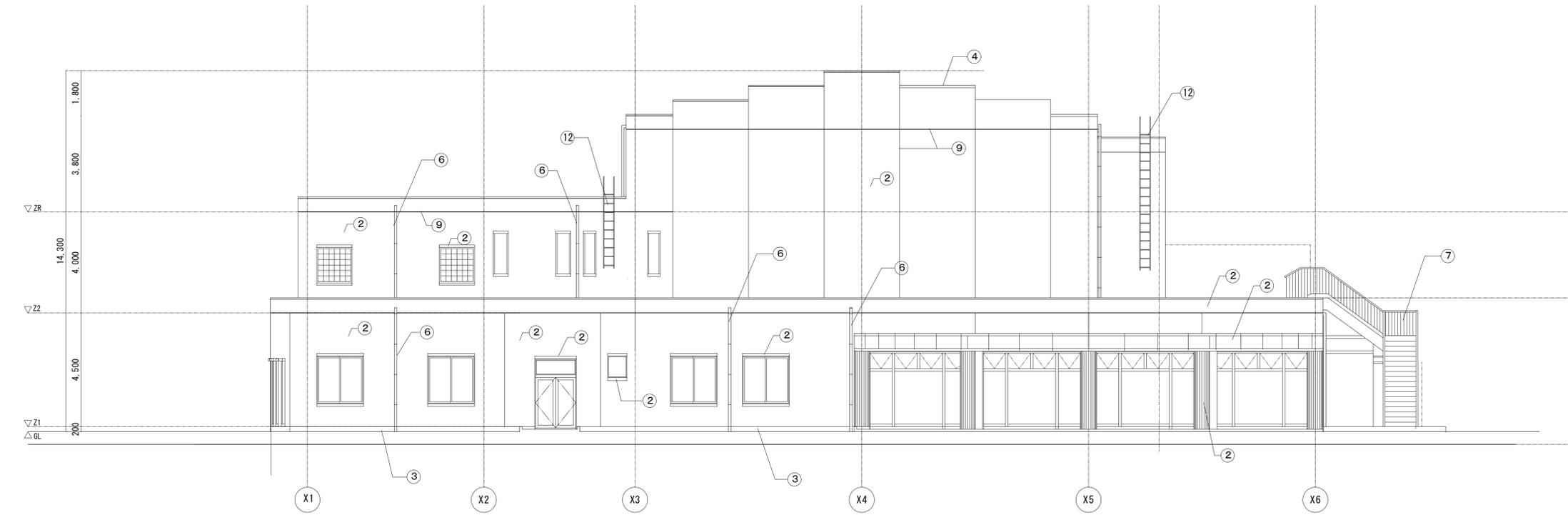
改修後 屋根伏図 S=1/100



改修後 凡例			
工事区分		外壁	防水
①	破損部：補強用不織布貼付・コンクリート補修 素地調整 高圧洗浄 (10~15Mpa)、錆止め塗装の上塗熱・防水仕上塗材		○
②	排水溝：塗膜防水の上塗材勾配 新設		○
③	横引き改修用ドレーン 新設		○
④	縦樋：カ-VP 100φ 新設 (摺り金物共)	○	
⑤	雨水受けコンクリート平板 300×300 新設		○
⑥	パ-ラペット天端：ウレタン塗膜防水 (X-2工法)		○
⑦	平場：高圧洗浄の上合成高分子シート防水 (遮熱シート) (S-M2工法) 新設		○
⑧	立上り：高圧洗浄の上合成高分子シート防水 (遮熱シート) (S-F2工法) 新設		○
⑨	スチールラック 既存のまま		
⑩	棟押えジョイント部既設シム打ち替え		
⑪	棟押え鉄板 新規SUS製ビス取替		○
⑫	オ-パ-フロ-管φ65及び縦樋 カ-VP 65φ 新設		○
≡	既存オ-パ-フロ-管位置を示す		

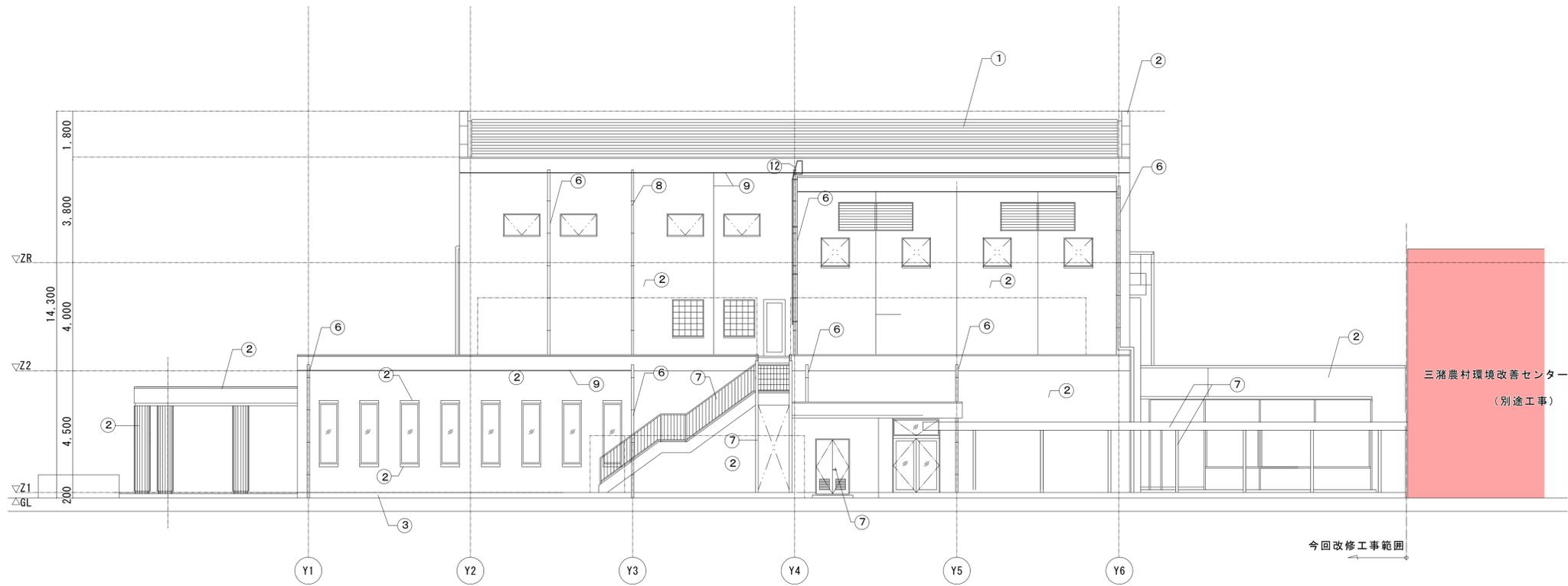


改修後 西立面図 S=1/100

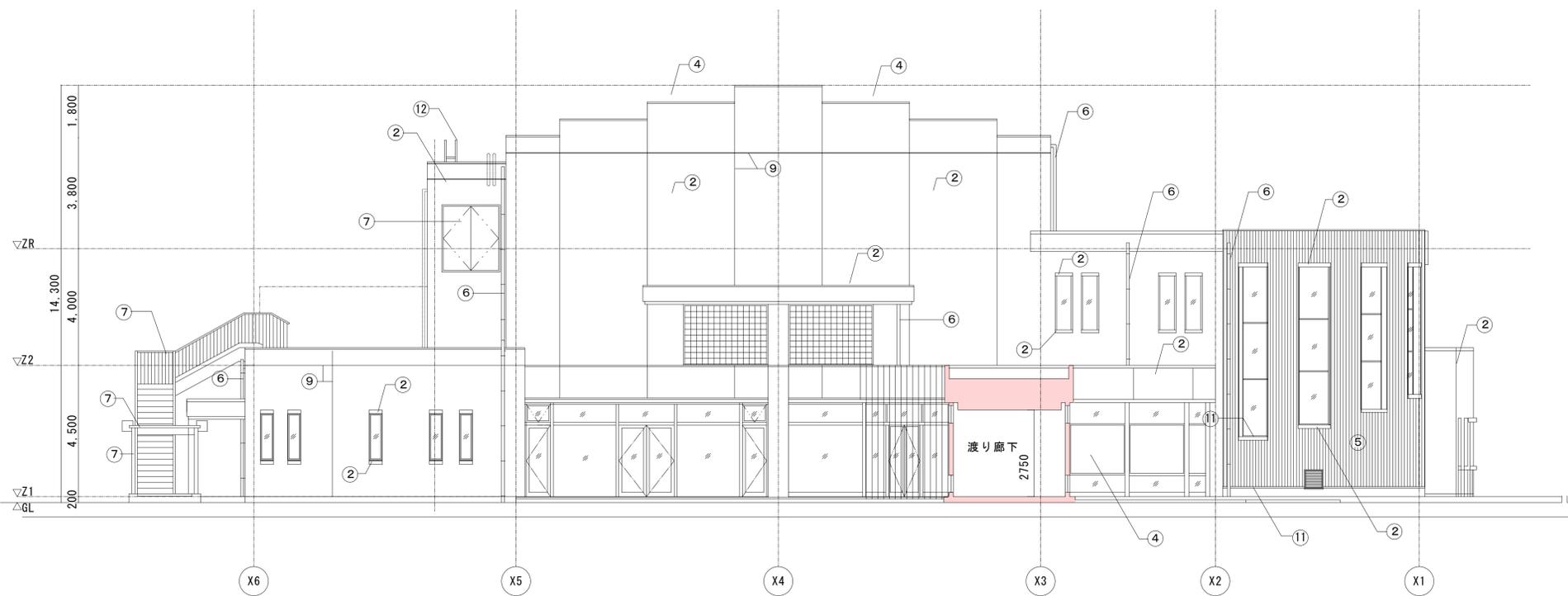


改修後 南立面図 S=1/100

改修後 凡例		外壁	防水
工事区分		○	○
①	破損部：補強用不織布 [※] ・ [※] リペアメント [※] 補修 素地調整 高圧洗浄（10～15Mpa）、錆止め塗装の上遮熱・防水仕上塗材	○	○
②	高圧洗浄（30～50Mpa）の上透湿型遮熱断熱塗料	○	
③	高圧洗浄（10～15Mpa）の上複層塗材エトックコート塗	○	
④	化粧ボード EP-G塗替え	○	
⑤	軽鉄鋼線下地 カンパント ^レ t=15（ガルバリウム鋼板 t=0.5）	○	
⑥	縦樋：カーVP100φ 新設	○	
⑦	鉄部 下地調整の上 DP塗替え	○	
⑧	縦樋：カーVP 65φ 新設	○	
⑨	目地切、化粧目地切（外壁塗装に準ずる）	○	
⑩	ガルバリウム鋼板額縁 t=0.5 新設	○	
⑪	7mm水切 新設	○	
⑫	ステンレスラック [※] （既存のまま）	○	
<div style="background-color: red; width: 20px; height: 10px; display: inline-block;"></div> 今回改修工事範囲外部分を示す			



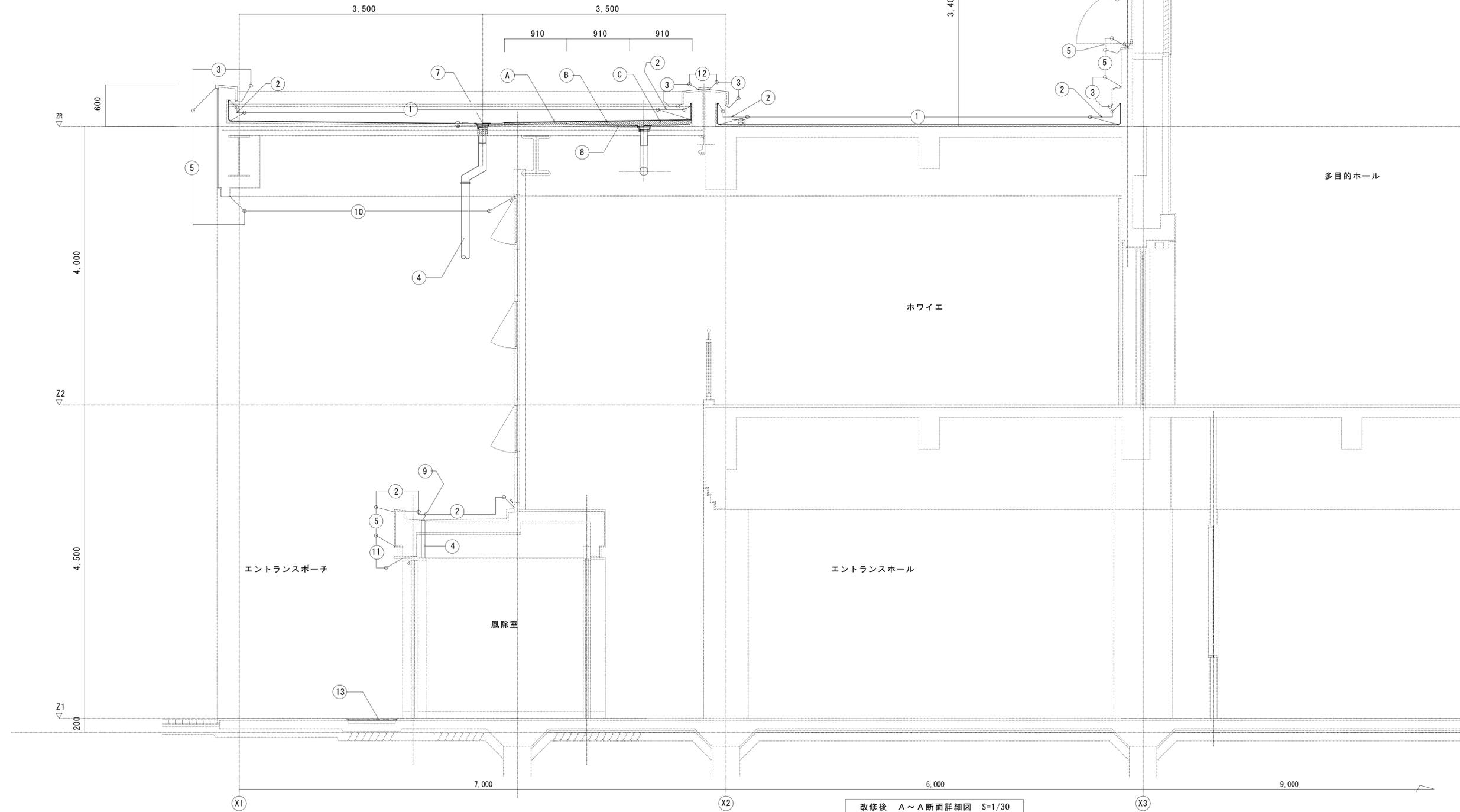
改修後 東立面図 S=1/100



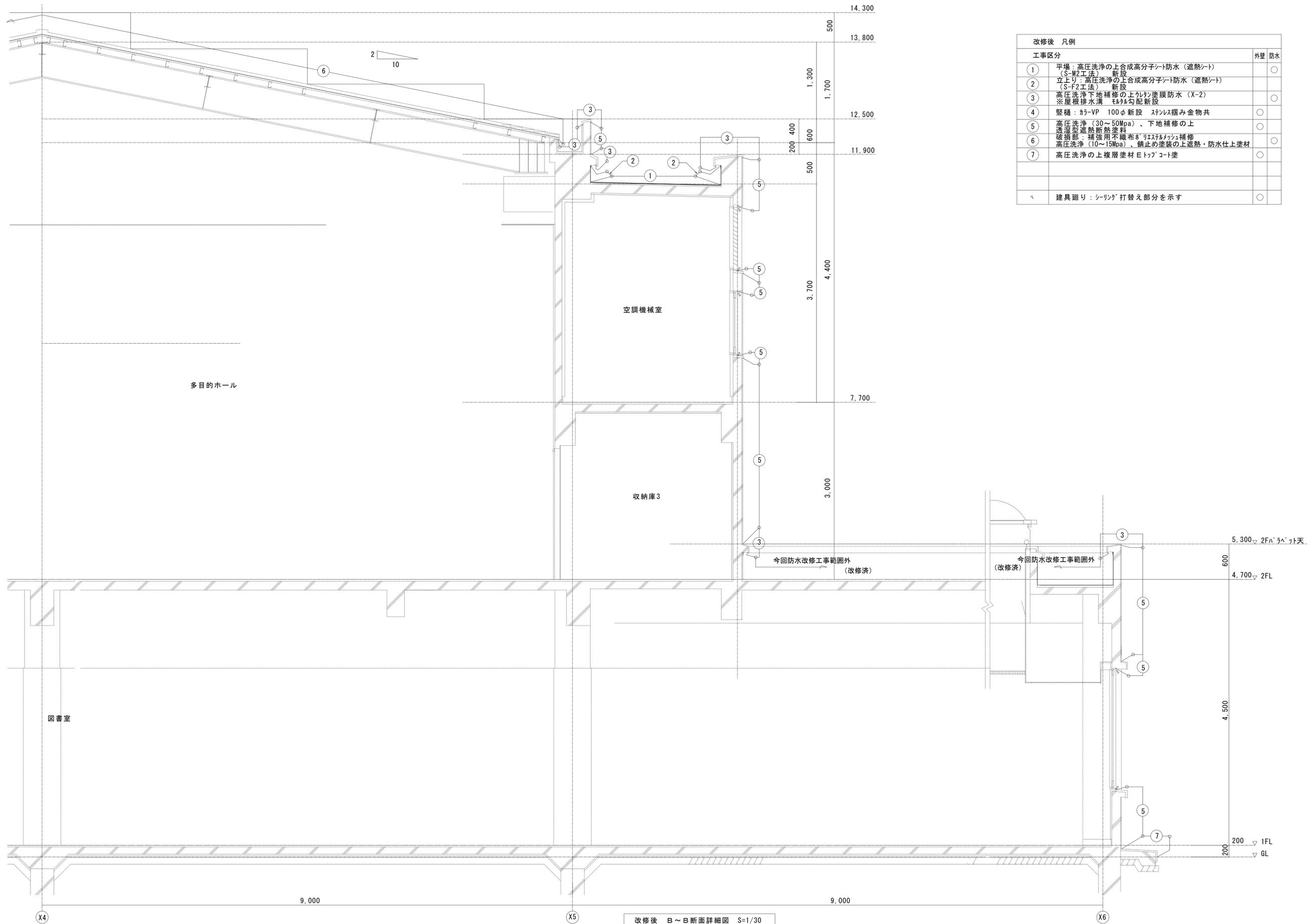
改修後 北立面図 S=1/100

改修後 凡例		外壁 防水
工事区分		
①	破損部：補強用不織布 [※] リエシムック補修 素地調整 高圧洗浄（10～15Mpa）、錆止め塗装の上遮熱・防水仕上塗材	○
②	高圧洗浄（30～50Mpa）の上透湿型遮熱断熱塗料	○
③	高圧洗浄（10～15Mpa）の上複層塗材エトッコート塗	○
④	化粧ボード EP-G塗替え	○
⑤	軽鉄鋼縁下地 ガルバリウム鋼板 t=15（ガルバリウム鋼板 t=0.5）	○
⑥	縦樋：ガラVP100φ 新設	○
⑦	鉄部 下地調整の上 DP塗替え	○
⑧	縦樋：ガラVP 65φ 新設	○
⑨	目地切、化粧目地切（外壁塗装に準ずる）	○
⑩	ガルバリウム鋼板額縁 t=0.5 新設	○
⑪	アミ水切 新設	○
⑫	スルスラック（既存のまま）	

改修後 凡例		外壁	防水	外壁	防水
①	平場：高圧洗浄の上合成高分子シート防水（遮熱シート） （S-M2工法） 新設	○	⑩	石綿板（7）6 VP ステンレスハット型ホート目地 EP-G塗替え	○
②	立上り：高圧洗浄の上合成高分子シート防水（遮熱シート） （S-F2工法） 新設	○	⑪	ステンレス曲げ加工 既存のまま	
③	高圧洗浄下地補修の上ウレタン塗膜防水（X-2） ※屋根排水溝 樹脂勾配新設	○	⑫	7&M製EXP. Jカハ - 再取付	○
④	風除室：カーVP-100φ新設 ステンレス埋み金物共 風除室 カ-VP50φ	○	⑬	ステンレス靴拭きマット 新設	
⑤	高圧洗浄（30～50Mpa）、下地補修の上 透湿型遮熱断熱塗料	○			
⑥	破損部：補強用不織布ホリステルマッシュ補修 高圧洗浄（10～15Mpa）、錆止め塗料の上遮熱・防水仕上塗材	○	A	スタイロフォーム（7）20	下地調整モルタル塗下地
⑦	既存デッキプレートコンクリート打部分コバ抜きの上 ルーフトレーン新設	○	B	スタイロフォーム（7）40	スタイロフォーム接着貼りの上 合成高分子ルーフィングシート防水 （SM-2）
⑧	下地調整モルタル塗	○	C	スタイロフォーム（7）60	
⑨	改修用ドレーン 新設（50φ 縦樋用）			建具廻り：シーリング 打替え部分を示す	○



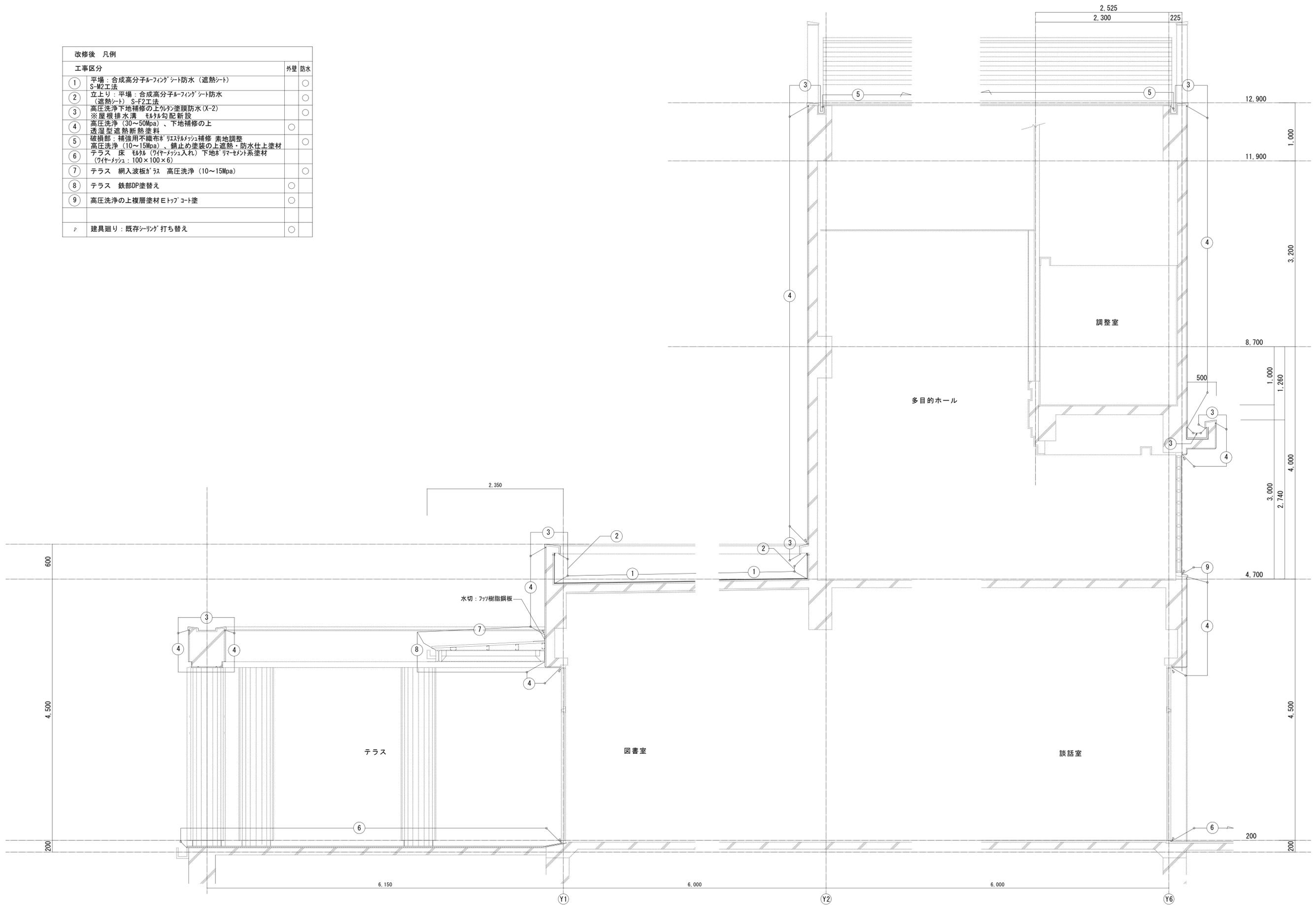
改修後 A～A断面詳細図 S=1/30



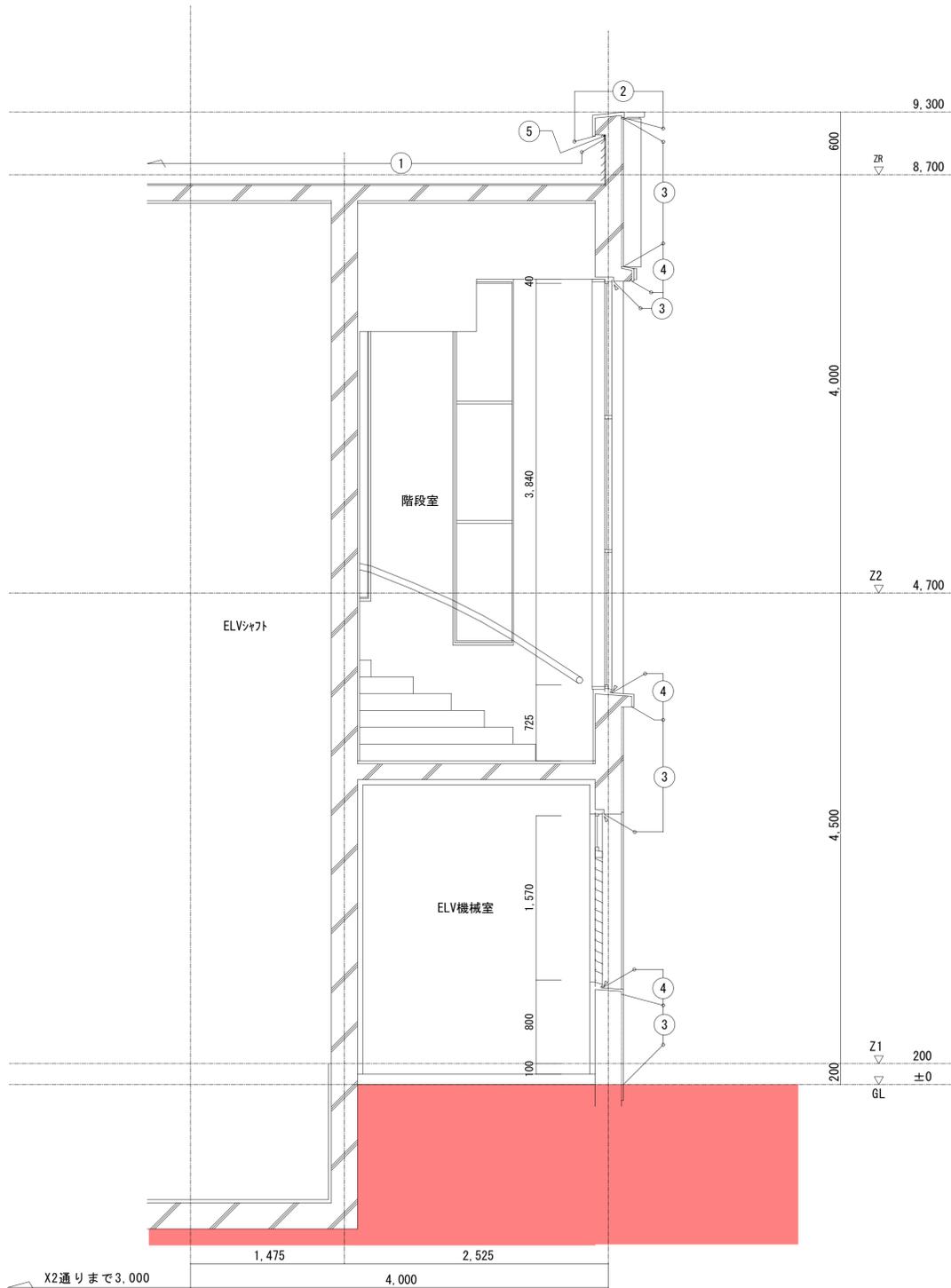
改修後 凡例		
工事区分		外壁 防水
①	平場：高圧洗浄の上合成高分子シート防水（遮熱シート） （S-M2工法） 新設	○
②	立上り：高圧洗浄の上合成高分子シート防水（遮熱シート） （S-F2工法） 新設	○
③	高圧洗浄下地補修の上シリコン塗膜防水（X-2） ※屋根排水溝 モルタル勾配新設	○
④	壁樋：カチ-VP 100φ新設 ステンレス掴み金物共	○
⑤	高圧洗浄（30～50Mpa）、下地補修の上 透湿型遮熱断熱塗料	○
⑥	破損部：補強用不織布ボンドリスタルマッシュ補修 高圧洗浄（10～15Mpa）、錆止め塗装の上遮熱・防水仕上塗材	○
⑦	高圧洗浄の上複層塗材エトッコート塗	○
△	建具廻り：シーリング 打替え部分を示す	○

改修後 B～B断面詳細図 S=1/30

改修後 凡例		
工事区分		外壁 防水
①	平場：合成高分子ルーフィングシート防水（遮熱シート） S-M2工法	○
②	立上り・平場：合成高分子ルーフィングシート防水 （遮熱シート） S-F2工法	○
③	高圧洗浄下地補修の上から塗膜防水(X-2) ※屋根排水溝 モルタル勾配新設	○
④	高圧洗浄（30～50Mpa）、下地補修の上 透湿型遮熱断熱塗料	○
⑤	破損部：補強用不織布をリペアメッシュ補修 素地調整 高圧洗浄（10～15Mpa）、錆止め塗装の上遮熱・防水仕上塗材	○
⑥	テラス 床 モルタル（ワイヤメッシュ入れ）下地をリペアメント系塗材 （ワイヤメッシュ：100×100×6）	
⑦	テラス 網入波板がらみ 高圧洗浄（10～15Mpa）	○
⑧	テラス 鉄部DP塗替え	○
⑨	高圧洗浄の上複層塗材Eトップコート塗	○
P	建具廻り：既存シーリング 打ち替え	○

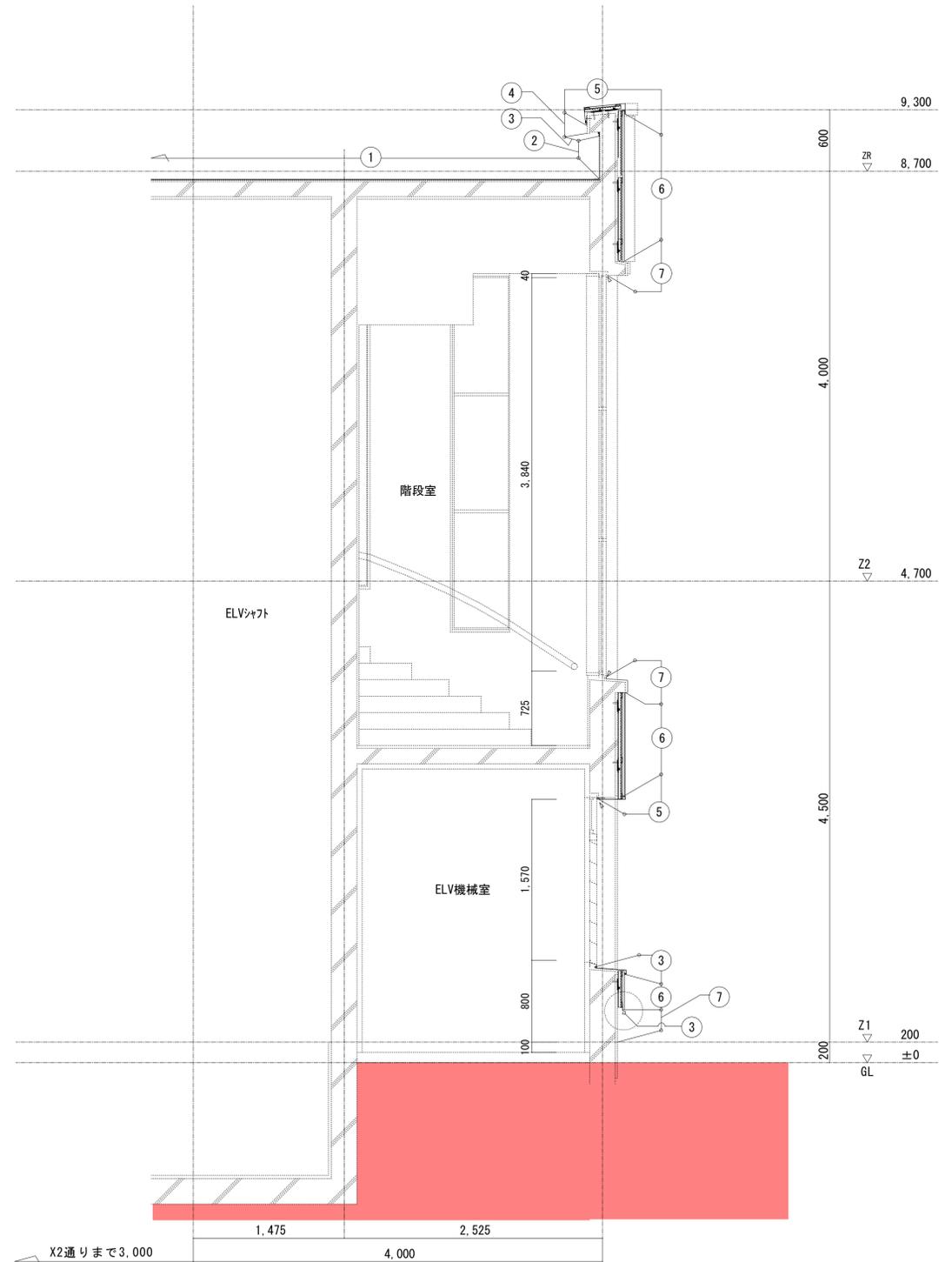


改修前 凡例			
取外し、撤去工事区分	外壁 防水	取外し、撤去工事区分	外壁 防水
① アスファルト露出防水 (シルバコート仕上) 立上り防水層 撤去	○	建具廻り : シーリング 撤去部分を示す	○
② ウレタン塗膜防水 (X-2)	○		
③ コンクリート打放し吹付タイル	○		
④ 防水モルタル下地吹付タイル	○		
⑤ アルミ押えアングル 撤去	○		

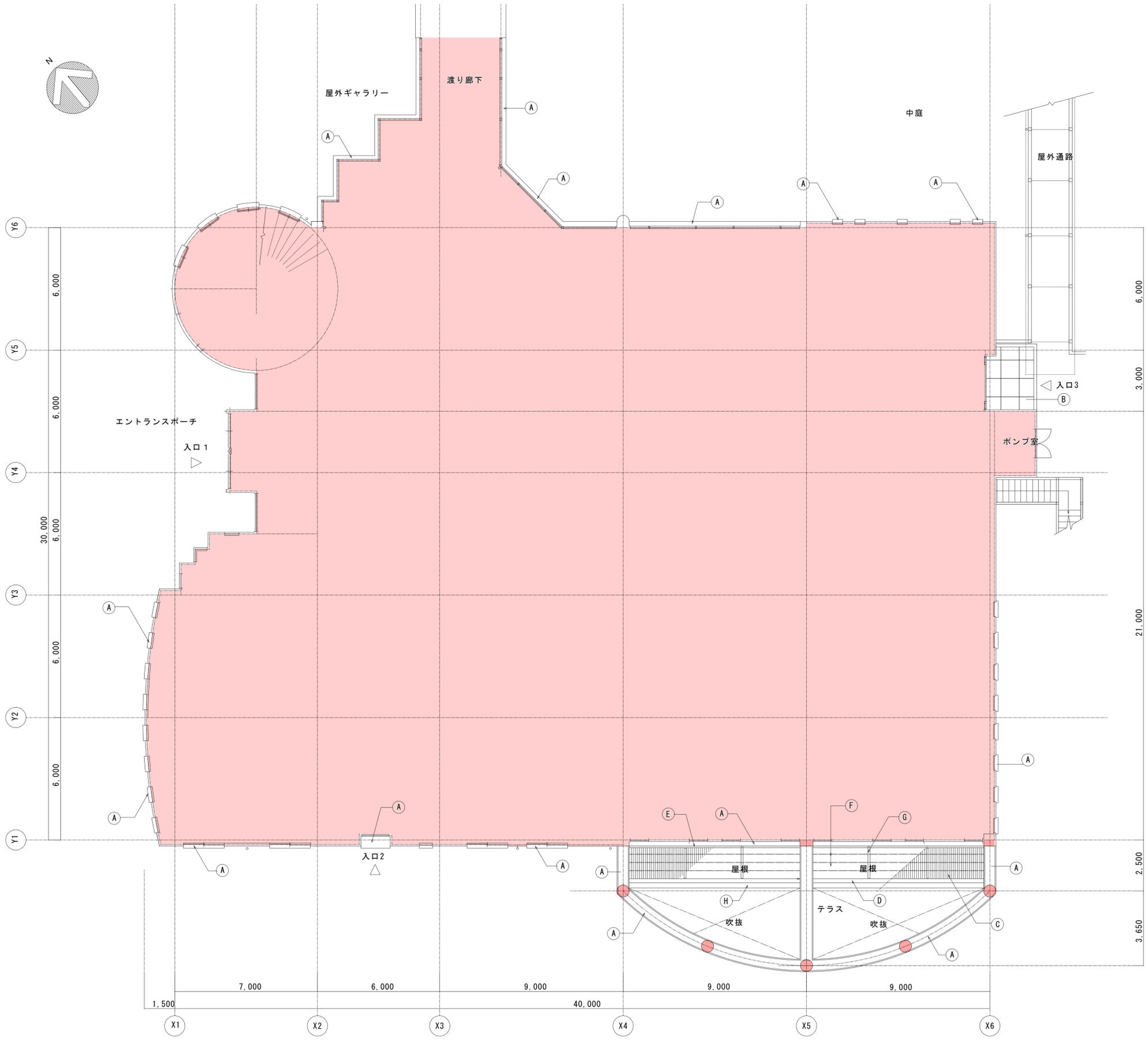


改修前 階段断面図 S=1/30

改修後 凡例			
工事区分	外壁 防水	工事区分	外壁 防水
① 高圧洗浄の上合成高分子シート防水 (遮熱シート) (S-M2工法)	○	⑦ 高圧洗浄の上複層塗材 Eトフコート塗	
② 高圧洗浄の上合成高分子シート防水 (遮熱シート) (S-F2工法)	○		
③ アルミ水切 新設	○		
④ ウレタン塗膜防水 (X-2)	○		
⑤ 笠木・見切り枠 : ガルバリウム鋼板 t=0.5曲げ加工 (笠木部 : 軽鉄筋線下地)	○		
⑥ 高圧洗浄後、軽鉄筋線下地カラーハンズドレル t=15 (ガルバリウム鋼板 t=0.5)	○		
⑦ 高圧洗浄後、下地処理の上透湿型遮熱断熱塗料	○	建具廻り : シーリング 打替え部分を示す	○



改修後 階段断面図 S=1/30



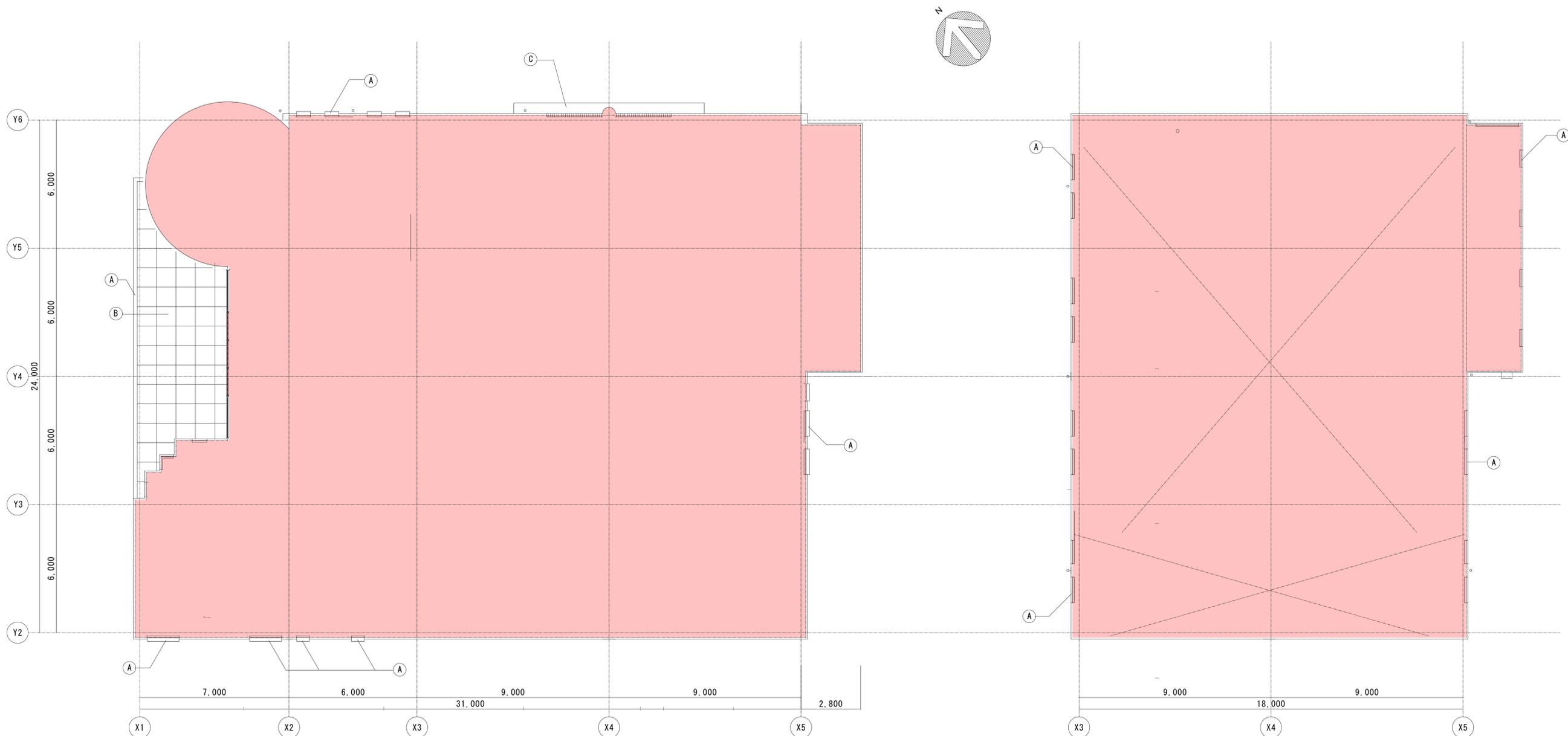
改修後 凡例		
工事区分		外壁 防水
(A)	高圧洗浄 (30~50Mpa) の上透湿型遮熱断熱塗料	○
(B)	石綿板 (7)6 EP-G塗替え	○
(C)	網入波板ガラス: 高圧洗浄 (10~15Mpa)	○
(D)	珪藻土鉄骨梁: H-200×100×5.5×8	DP塗替え ○
(E)	珪藻土鉄骨梁: L-200×80×7.5×11	DP塗替え ○
(F)	珪藻土鉄骨柱: C-100×50×20×3.2 @500	DP塗替え ○
(G)	珪藻土鉄骨振れ止め: 2C-100×50×20×2.3	DP塗替え ○
(H)	フッ樹脂鋼板化粧加工	DP塗替え ○

改修後 1階天井伏図 S=1/100

久留米市都市建設部建築課

工事名 三瀬公民館 外壁改修工事
 図面名 改修後 1階天井伏図

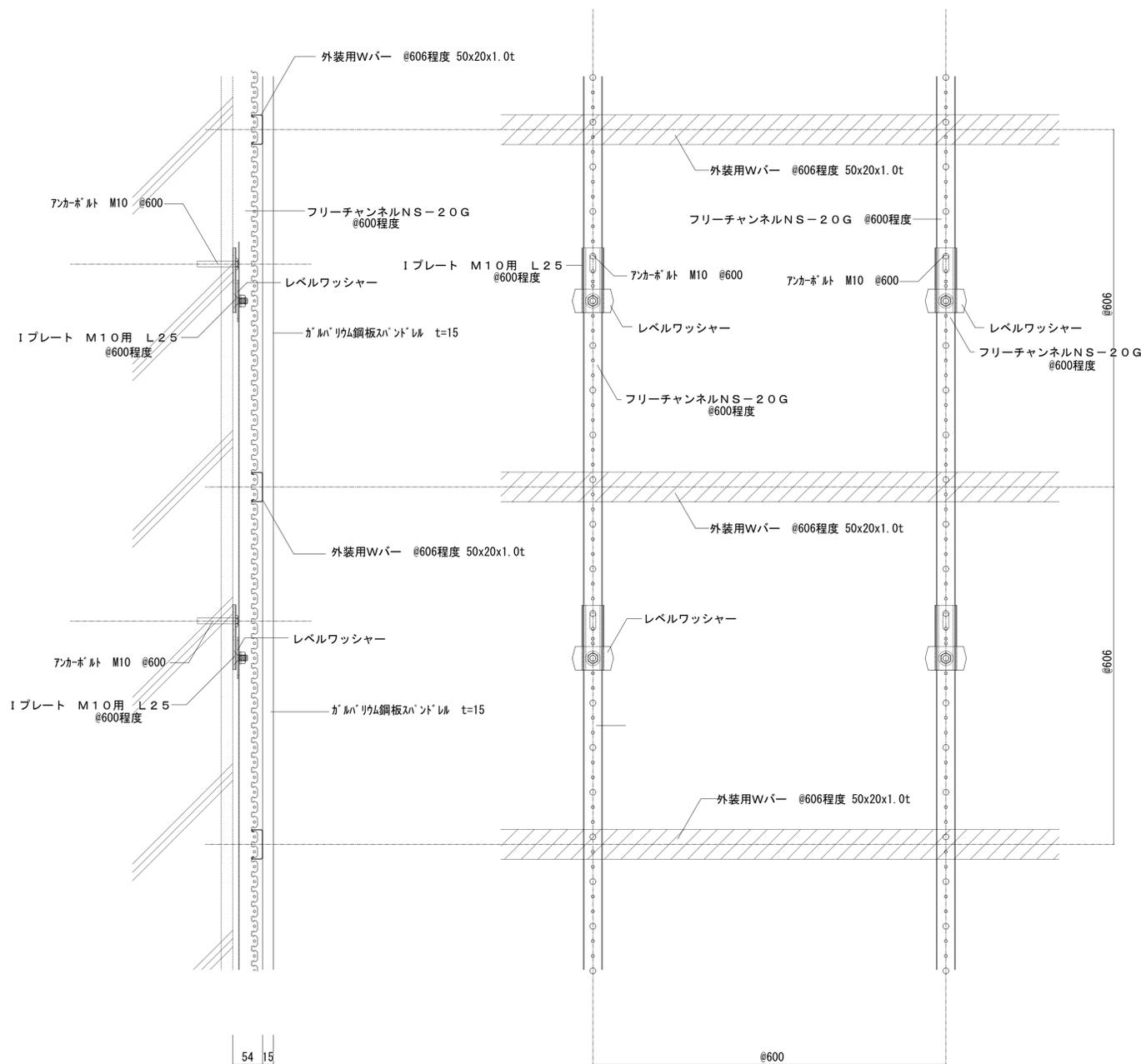
縮尺 A1:S=1/100
 A3:S=1/200
 年月日 2014.02
 設計担当



改修後 2階天井伏図 S=1/100

改修後 3階天井伏図 S=1/100

改修後 凡例	
(A)	高圧洗浄 (30~50Mpa) の上透湿型遮熱断熱塗料
(B)	石綿板(7)6 EP-G塗替え
(C)	外装薄塗材E

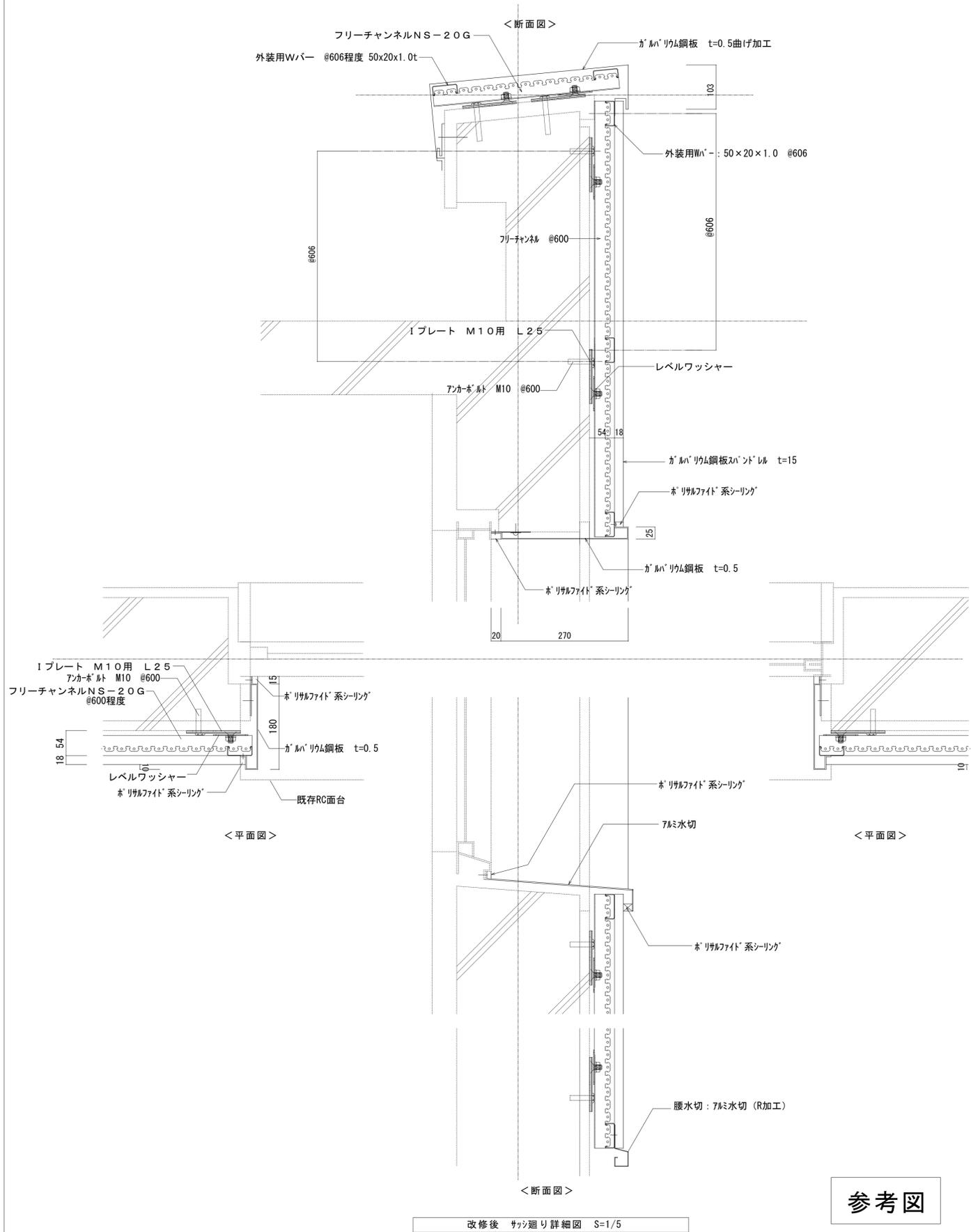


断面図 S=1/5

正面図 S=1/5

改修後 軽鉄胴線下地詳細図 S=1/5

参考図



<平面図>

<平面図>

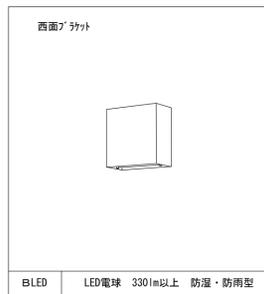
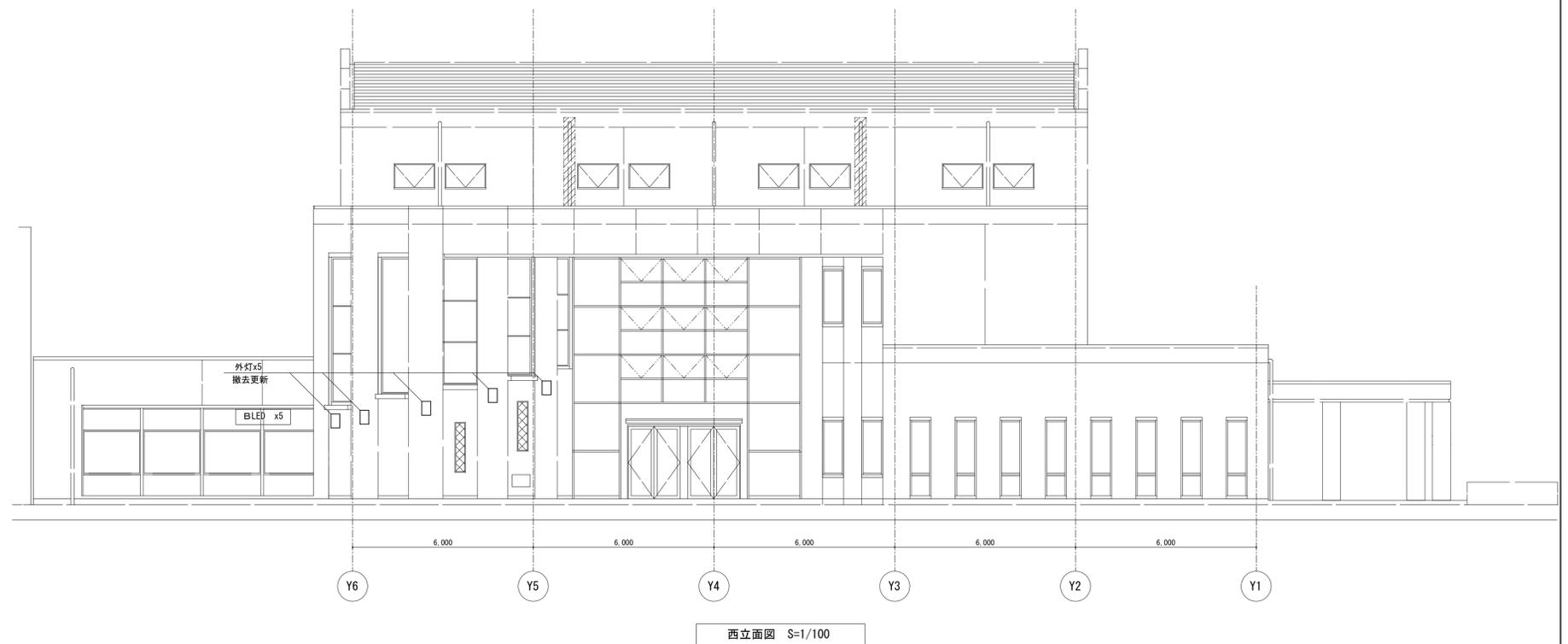
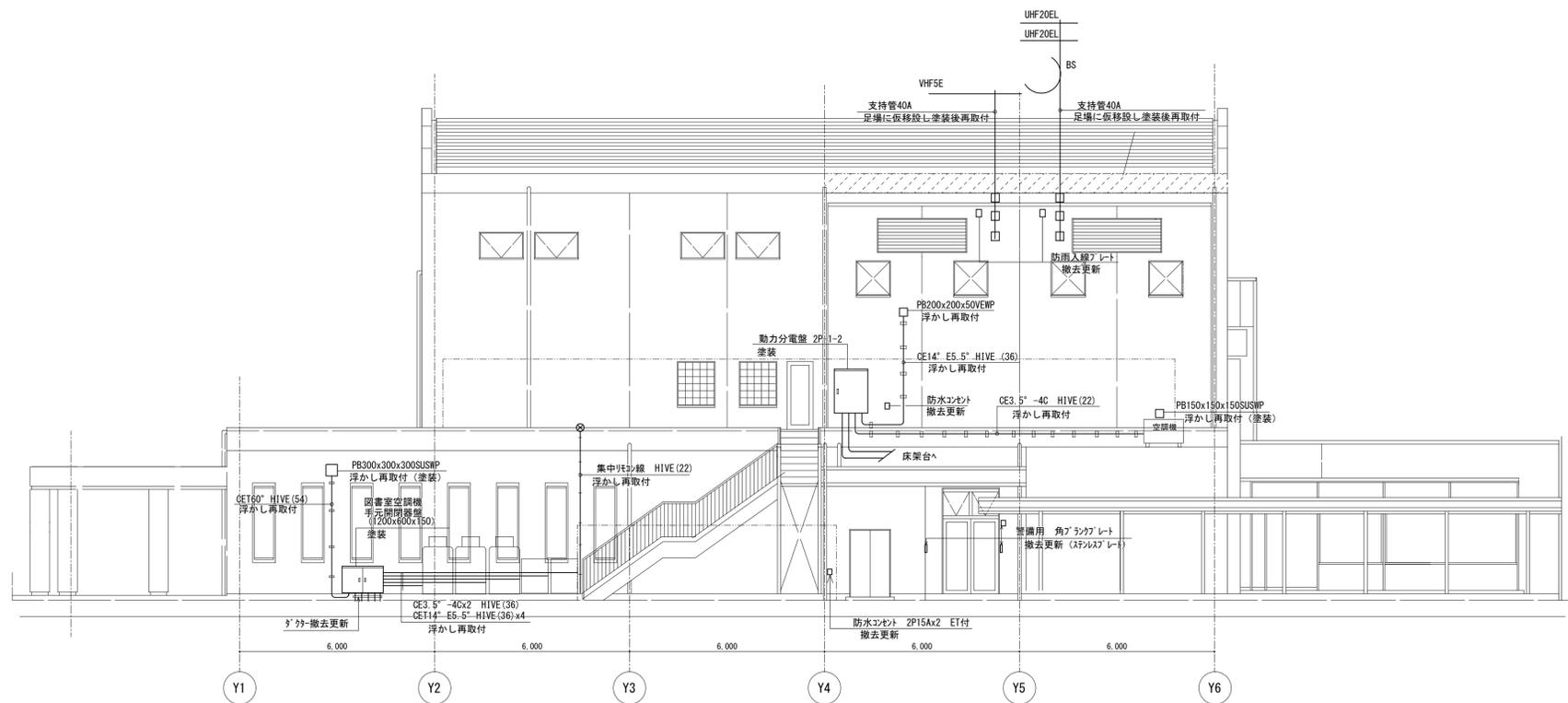
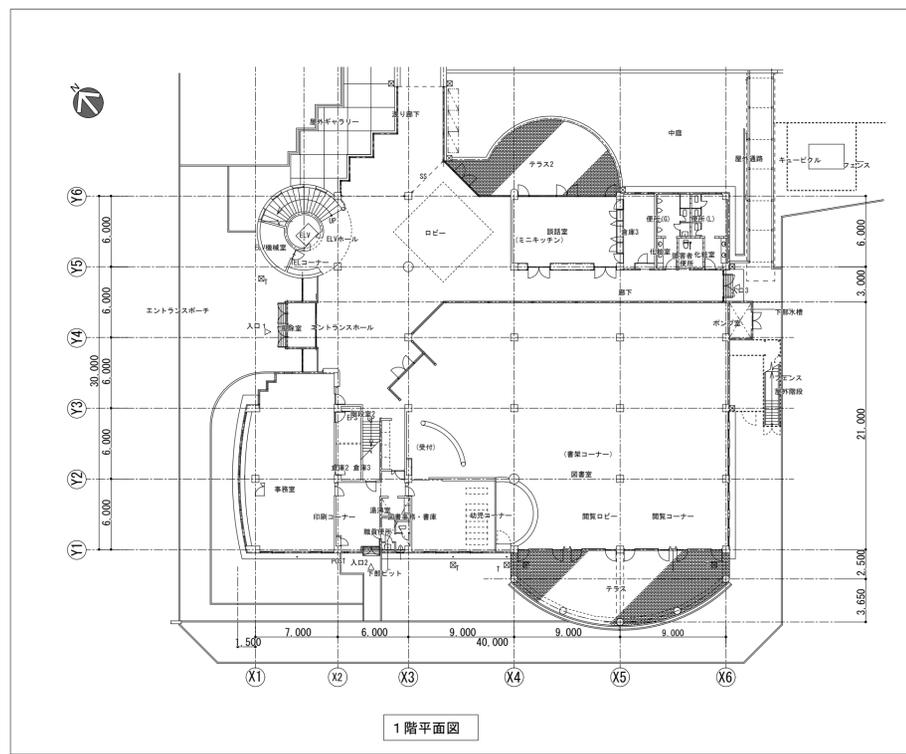
<断面図>

改修後 サツ廻り詳細図 S=1/5

参考図

建具表		AW1 突出し窓付カーテンウォール		AW2 片開き扉戸 はめ殺し窓中央ハ 祊貼		AW3 シマ外倒し窓、はめ殺し窓付両開き扉ドア (一部ハ 祊貼)		AW4 シマ外倒し窓、はめ殺し窓付両開き扉ドア		AW5 シマ外倒し窓、はめ殺し窓付両開き扉ドア		AW6 シマ4連外倒し窓付片開き扉戸																													
記号	名称	AW1	AW2	AW3	AW4	AW5	AW6	AW7	AW8	AW9	AW10	AW11	AW12	AW13	AW14	AW15	AW16																								
場所、個数		1階 エントランスホール吹抜	1階 渡り廊下	1階 ロビー廻り	1階 談話室	1階 図書室	1階 図書室	1階 図書室	1階 図書室	1階 図書室	1階 図書室	1階 図書室	1階 図書室	1階 談話室	1階 図書室	1階 図書室	1階 図書室																								
	姿 図 (改修前)																																								
	改修前	改修後		改修前		改修後		改修前		改修後		改修前		改修後		改修前		改修後																							
材質、仕上	カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま																					
見 込	170	170		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70																					
ガラス	熱線反射 7)6.0	既存のまま		網入 7)6.8 一部ト-I	既存のまま		70ト 7)6 7)8 7)5	既存のまま		70ト 7)8 7)5	既存のまま		70ト 7)8 7)5	既存のまま		70ト 7)8 7)5	既存のまま		70ト 7)8 7)5	既存のまま																					
金 物																																									
その他		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替																					
記号	名称	AW7	AW8	AW9	AW10	AW11	AW12	AW13	AW14	AW15	AW16	AW17	AW18	AW19	AW20	AW21	AW22	AW23	AW24	AW25	AW26																				
場所、個数		1階 事務室、図書事務・書庫	2階 ネル	2階 便所(G)、(L)	2階 ネル上部、ｽﾃｰｼﾞ上部	3階 空調機械室、書庫	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1	階段 1																				
	姿 図																																								
材質、仕上	カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま						
見 込	70	100		100	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70						
ガラス	70ト 7)5	既存のまま		ガラスロック 7)90	既存のまま		ガラスロック 7)90	既存のまま		75シハ 7)3.0	既存のまま		型板 7)6.0	既存のまま		70ト 7)6	既存のまま		70ト 7)6	既存のまま		70ト 7)6	既存のまま		70ト 7)6	既存のまま		70ト 7)6	既存のまま		70ト 7)6	既存のまま		70ト 7)6	既存のまま						
金 物		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替		ガラス押えシーリング 取替							
その他																																									
記号	名称	AW17	AW18	AW19	AW20	AW21	AW22	AW23	AW24	AW25	AW26	AW27	AW28	AW29	AW30	AW31	AW32																								
場所、個数		階段 1	階段 1	階段 2	事務室	事務室、2階 ｷﾞﾗｲ	図書室	2階 ｷﾞﾗｲ	2階 控室	倉庫 1	便所(L)(G)	職員便所																													
	姿 図																																								
材質、仕上	カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま		カーフィルム	既存のまま									
見 込	70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70		70	70									
ガラス	70ト 7)6	既存のまま		70ト 7)6	既存のまま		70ト 7)5	既存のまま		70ト 7)5	既存のまま		70ト 7)5	既存のまま		70ト 7)5	既存のまま		70ト 7)5	既存のまま		70ト 7)5	既存のまま		70ト 7)5	既存のまま		70ト 7)5	既存のまま		70ト 7)5	既存のまま									
金 物		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替									
その他		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替		ｶﾞﾗｽ押えシーリング 取替									

建具表														
記号	名称	(AW27) コーナーはめ殺し窓	(AW28) はめ殺し窓付ガラリ	(AW29) はめ殺し7ø×7ø 4ö窓	(AW30) ガラスブロック					(AG7) 7ø×7ø 5öリ	(AG8) 7ø×7ø 5öリ			
場所	個数	事務室、2階 約1ö	2ヶ所	ELV機械室	2ヶ所	2階 ステö上部	2ヶ所	2階 赤ö	2ヶ所		3階 空調機械室	2ヶ所	1階 階段室	1ヶ所
姿図	(改修前)													
材質、仕上	改修前	カー7ø×7ø	既存のまま	カー7ø×7ø	既存のまま	カー7ø×7ø	既存のまま	カー7ø×7ø	既存のまま		カー7ø×7ø	既存のまま	カー7ø×7ø	既存のまま
見込		70		70		70		70			70		70	
ガラス		700×705	既存のまま	型板網入 7)6.8	既存のまま	7ø×7ø 4ö 7)3.0	既存のまま	ガラスブロック 7)90	既存のまま					
金物					アルミリブ鋼板三方枠 7ø×7ø水切新設									アルミリブ鋼板三方枠 7ø×7ø水切新設
その他			ガラス押えシーリング取替		ガラス押えシーリング取替		シーリング取替		ガラス押えシーリング取替				シーリング取替	シーリング取替
記号	名称	(AD1) 2F Fø×7ø外倒し窓付両開き扉	(AD2) 1F Fø×7ø外倒し窓付両開き扉	(AD3) 片開き扉 (1F)										
場所	個数	1階 廊下	1階 印刷コート	2階 多目的ö										
姿図														
材質、仕上	改修前	カー7ø×7ø	既存のまま	カー7ø×7ø	既存のまま	カー7ø×7ø	既存のまま							
見込		70		70		70								
ガラス		700×705	既存のまま	700×705	既存のまま	7ø×7ø 4ö 7)3.0	既存のまま							
金物														
その他			ガラス押えシーリング取替		ガラス押えシーリング取替		ガラス押えシーリング取替							
記号	名称	(SSD1) 2連両開きスライド7				(SD1) 両開きフø×7ø (1F)	(SD2) 両開きフø×7ø (1F)							
場所	個数	1階 風除室				1階 ホø×7ø室	1階 ホø×7ø室							
姿図														
材質、仕上	改修前	カー7ø×7ø	既存のまま			スチö VP	DP塗替え	改修前	改修後	スチö VP	DP塗替え			
見込		70				110		110		110				
ガラス		700×705	既存のまま											
金物														
その他			ガラス押えシーリング取替				シーリング取替				シーリング取替			



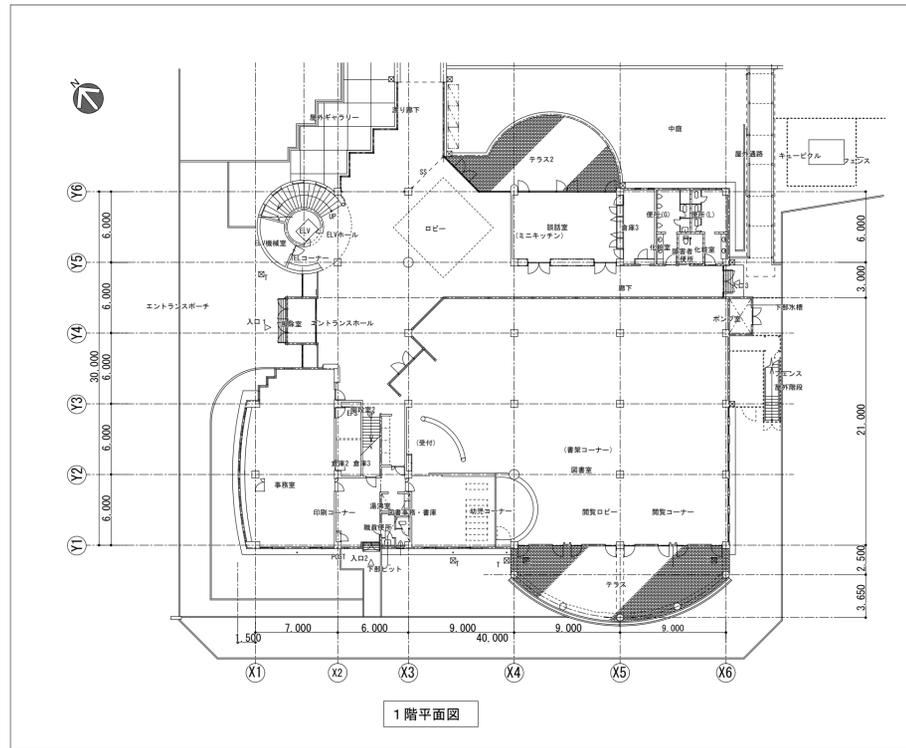
久留米市都市建設部建築課

工事名 三瀬公民館外壁改修工事
 図面名 電気設備 東・西立面図

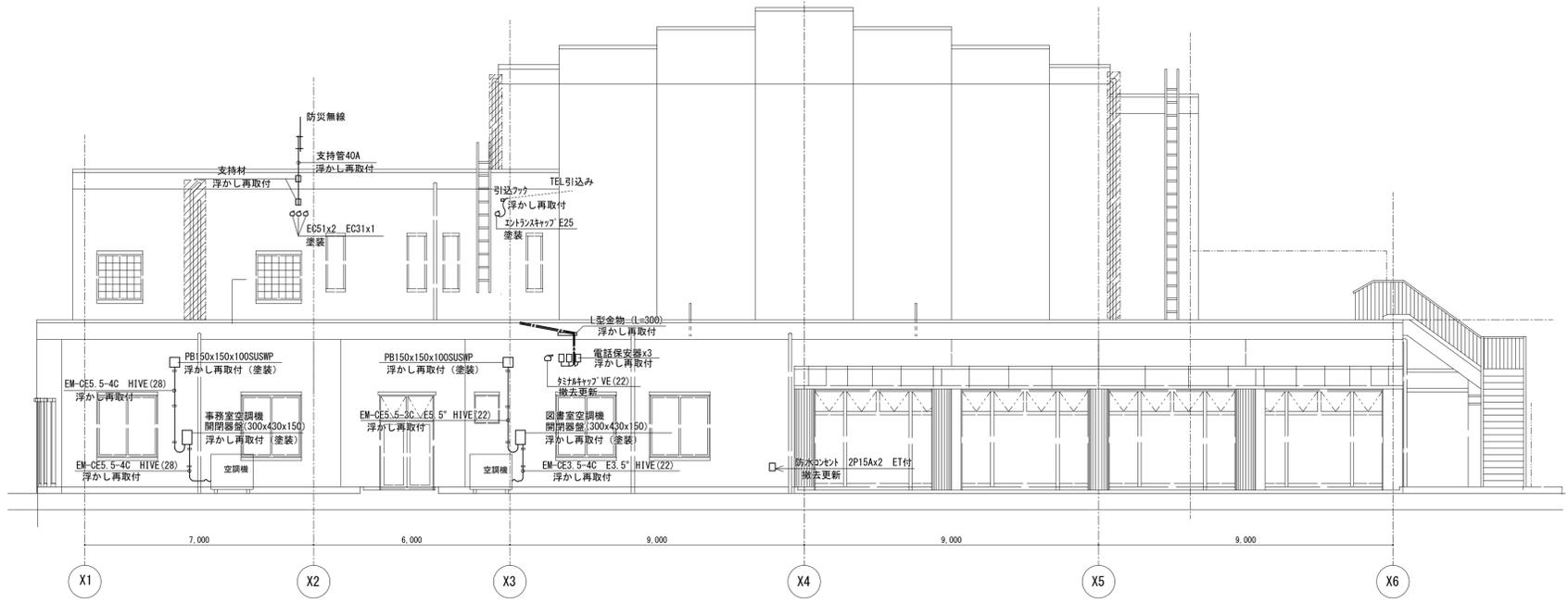
縮尺 S=1/100

年月日 2014.2
 設計担当

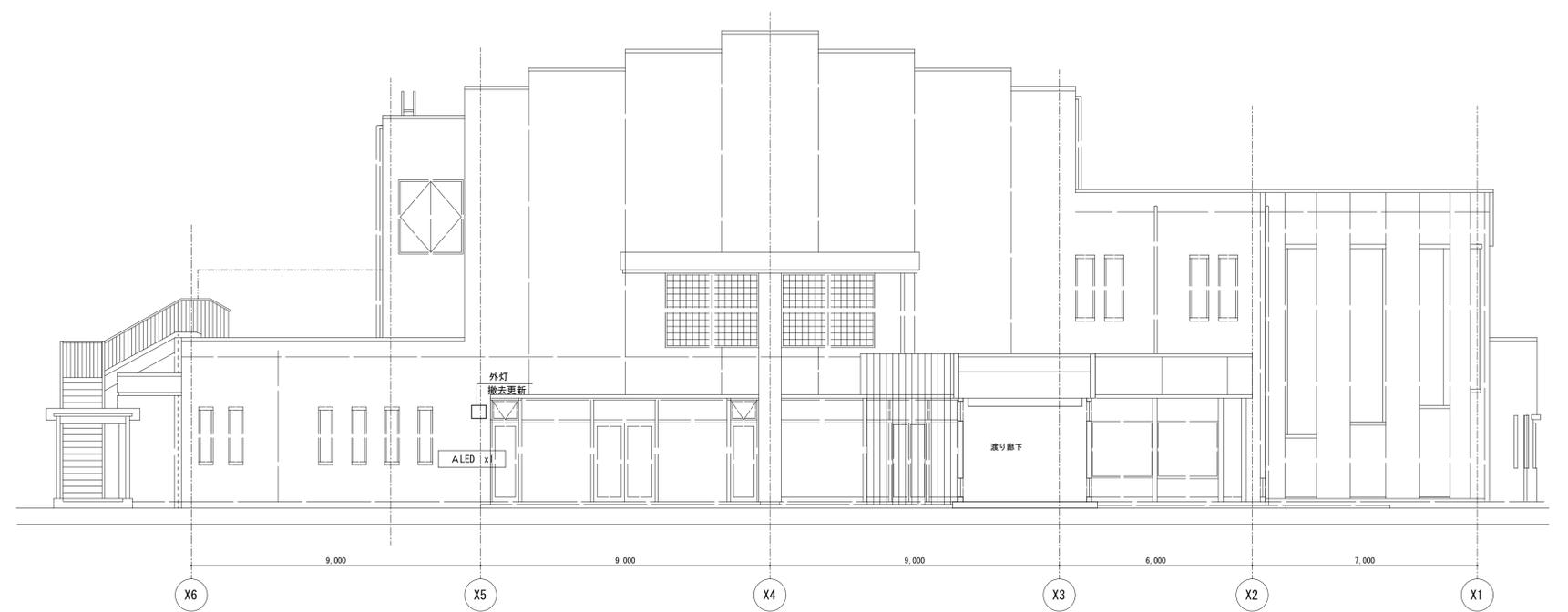
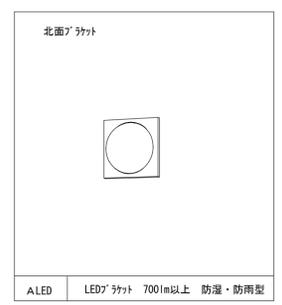
図面 NO. 2
 A C
 P M 3



1階平面図



南立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100

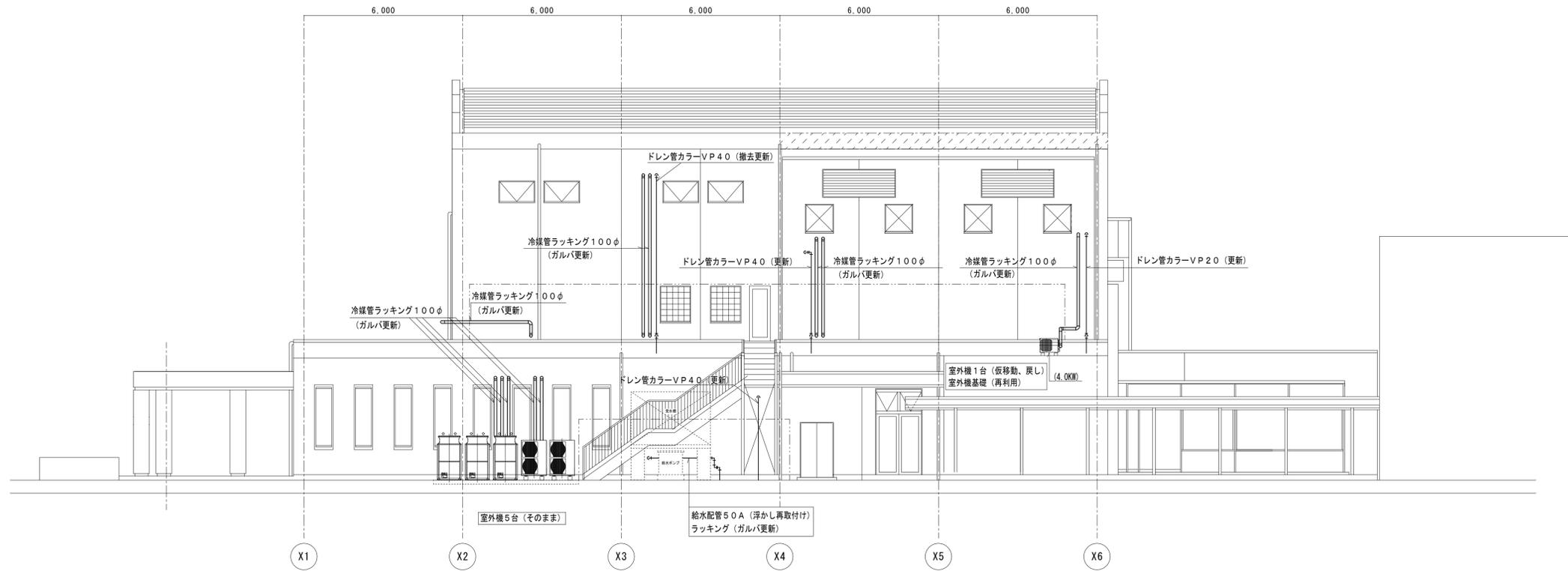
久留米市都市建設部建築課

工事名 三瀬公民館外壁改修工事
 図面名 電気設備 南・北立面図

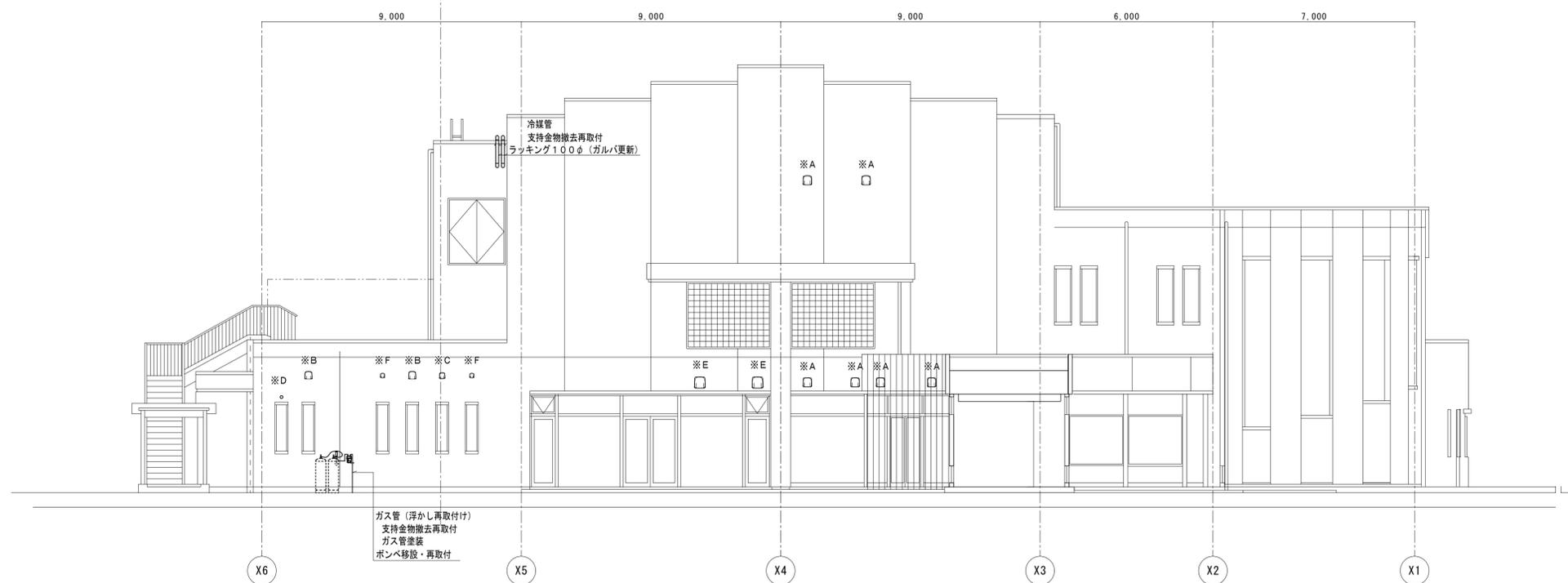
縮尺 S=1/100

年月日 2014.2
 設計担当

図面NO. 3
 A C
 P M

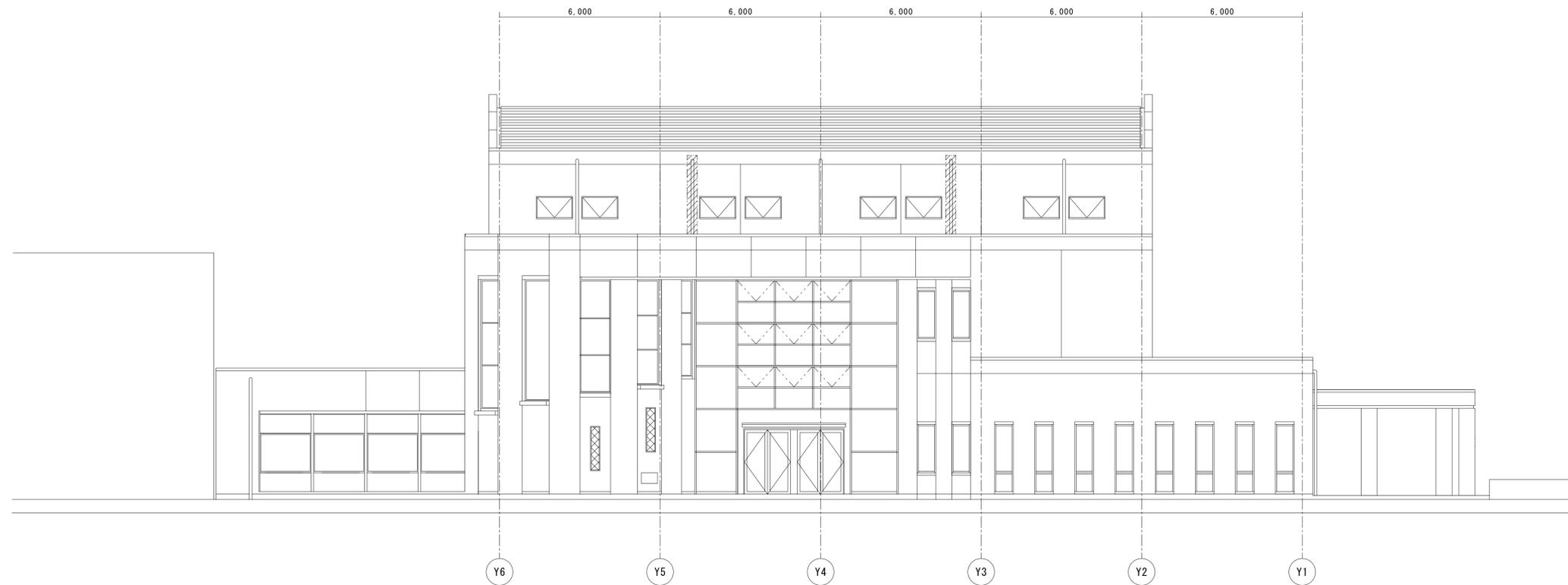


東立面図 S=1/100

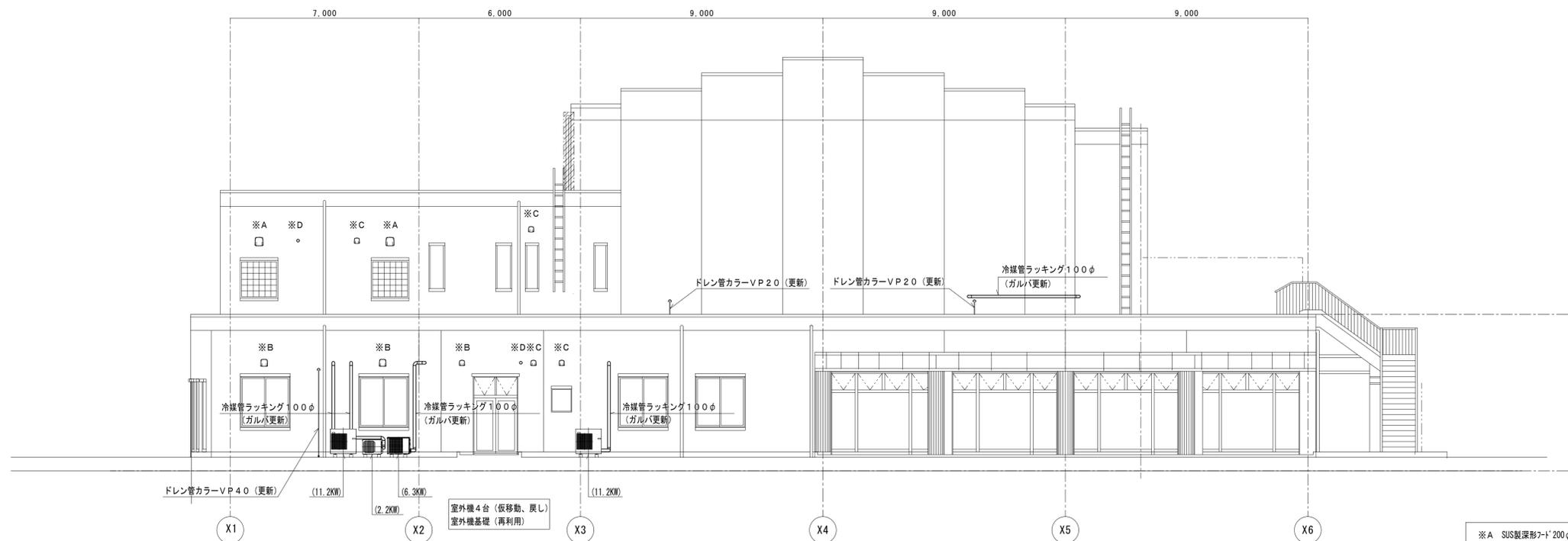


北立面図 S=1/100

- ※A SUS製深形7-ト 200φ更新
- ※B SUS製深形7-ト 150φ更新
- ※C SUS製深形7-ト 100φ更新
- ※D 通気口 (BCT100φ)更新
- ※E SUS製深形7-ト 250φ更新
- ※F SUS製深形7-ト 75φ更新



西立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100

- ※A SUS製深形フード200φ更新
- ※B SUS製深形フード150φ更新
- ※C SUS製深形フード100φ更新
- ※D 通気口(BCT100φ)更新